

令和元年度

# 教 育 要 覧



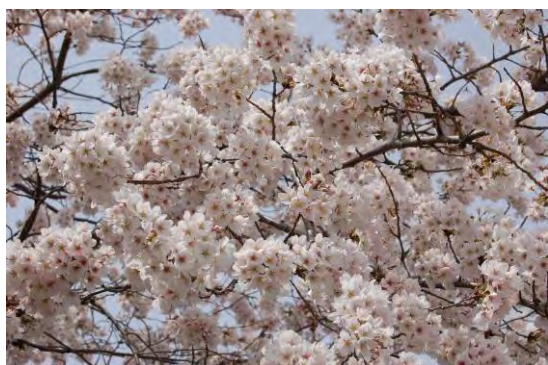
木津川市教育委員会



#### 市章

「人」を組み合わせることで『木』を表し、木津川の清流をイメージしたブルーを基調に動きのあるラインで、「清潔感」と「躍動感」を示しています。

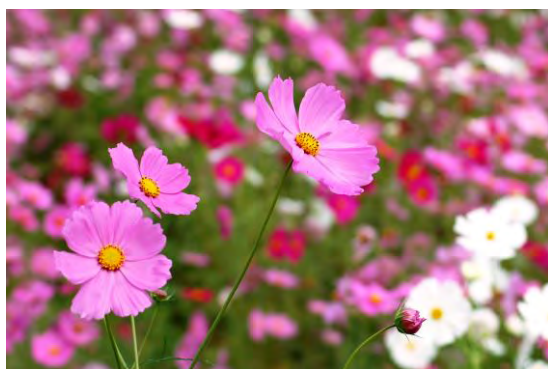
豊かな自然に育まれ、文化を創造し、市民すべての力で大きく飛躍発展する『木津川市』を表現しています。



#### 市の木 桜

市内の各所でその美しい姿を見ることが出来る「桜」は、一般公募において、最も多くの応募をいただいた木です。

また、初春に誕生しました木津川市にとって、その時を待ちわびたように咲き誇る姿は、まさに木津川市の誕生を祝福すると共に、木津川市の華やかな未来を象徴するにふさわしい木であることから、「桜」を本市の木に制定しました。



#### 市の花 コスモス

木津川市の各所で色様々に咲く「コスモス」は、一般公募において、最も多くの応募をいただいた花です。

また、それぞれに特色・魅力のある3町がひとつになり誕生した木津川市にとって、様々な色のコスモスが寄り添い、ひとつの壮大な景観を造る姿は、木津川市の多様性と調和に満ちた発展を象徴するにふさわしい花であることから、「コスモス」を本市の花に制定しました。

# 目 次

|     |                     |       |
|-----|---------------------|-------|
| I   | 木津川市の概要             |       |
| 1   | 位置・面積等、歴史、展望、沿革     | 1     |
| 2   | 木津川市の要図             | 3     |
| 3   | 各委員等一覧              | 4     |
| 4   | 教育委員会事務局            | 9     |
| 5   | 木津川市の財政             | 1 5   |
| II  | 教育委員会の活動状況          |       |
| 1   | 教育委員について            | 1 7   |
| 2   | 教育委員会の開催状況          | 1 7   |
| 3   | 教育委員会の活動状況          | 2 2   |
| III | 学校教育                |       |
| 1   | 学校教育の重点             | 2 3   |
| 2   | 施設                  | 2 8   |
| 3   | 通学区域                | 3 2   |
| 4   | 園児・児童・生徒数           | 3 3   |
| IV  | 社会教育                |       |
| 1   | 社会教育の重点             | 3 5   |
| 2   | 施設                  | 3 7   |
| V   | 文化財保護               |       |
| 1   | 木津川市の歴史と文化財         | 4 3   |
| 2   | 木津川市の文化財保存活用基本計画の方針 | 4 3   |
| 3   | 文化財普及啓発活動の取組み       | 4 5   |
| 4   | 施設                  | 4 5   |
| 5   | 木津川市の文化財            | 4 6   |
| VI  | 学校(園)の概要            |       |
| 1   | 木津幼稚園               | 5 7   |
| 2   | 相楽幼稚園               | 6 1   |
| 3   | 高の原幼稚園              | 6 4   |
| 4   | 木津小学校               | 6 7   |
| 5   | 相楽小学校               | 7 2   |
| 6   | 高の原小学校              | 7 8   |
| 7   | 相楽台小学校              | 8 4   |
| 8   | 木津川台小学校             | 9 0   |
| 9   | 梅美台小学校              | 9 7   |
| 10  | 州見台小学校              | 1 0 1 |
| 11  | 城山台小学校              | 1 0 6 |
| 12  | 加茂小学校               | 1 0 9 |
| 13  | 恭仁小学校               | 1 1 5 |
| 14  | 南加茂台小学校             | 1 2 1 |
| 15  | 上狛小学校               | 1 2 6 |
| 16  | 棚倉小学校               | 1 3 2 |
| 17  | 木津中学校               | 1 3 7 |
| 18  | 木津第二中学校             | 1 4 2 |
| 19  | 木津南中学校              | 1 4 5 |
| 20  | 泉川中学校               | 1 4 9 |
| 21  | 山城中学校               | 1 5 4 |

# I 木津川市の概要



## 1 位置・面積等、歴史、展望、沿革

### (1) 位置・面積等

位置 東経 135 度 49 分・北緯 34 度 44 分（市役所位置）  
京都府の最南端に位置し、東は和束町、笠置町、西は精華町、北は井手町に接している。

面積 85.13 平方キロメートル

人口 総数 77,607 人 男 37,486 人 女 40,121 人（平成 31 年 4 月末日現在）

世帯数 30,701 世帯（平成 31 年 4 月末日現在）

### (2) 歴史

この地域では、古代から木津川が交通路として利用され、淀川を通り大和と瀬戸内を結ぶ航路の起点にあった。奈良時代になると、木津が平城京などの都城建設の木材の引揚げ港として栄え、「木津」という地名の由来となっている。天平 12（西暦 740）年 12 月には、聖武天皇が平城京から加茂町瓶原を中心とした恭仁京へ遷し、短命ではあったが、日本の首都となった。

また、古くから都と関連の深い地域として発展したこの地域は、近郊農業の地として発展する素地を築いた。

その後、奈良や京都、伊勢、伊賀を結ぶ街道の宿場町として発展するとともに、宇治茶やタケノコなどの主産地として名声を高め、優良な農業地域として栄えた。また、江戸時代には木津川の治水事業や農地の拡大などが進められ、集落が発展し、現在のまちの姿に近いものとなった。

明治時代になると木津川の水運としての役割は小さくなり、鉄道や道路の交通網の整備が進められた。また、茶の栽培や大都市近郊の立地条件を生かした近郊農業が盛んに行われた。

昭和 26 年に木津町と相楽村が合併し木津町に、加茂町、当尾村、瓶原村の 3 町村が合併し加茂町に、昭和 31 年に上狛町、棚倉村、高麗村の 3 町村が合併し山城町になった。

そして、平成 19 年 3 月 12 日、木津町・加茂町・山城町が合併し「木津川市」が誕生した。

### (3) 展望

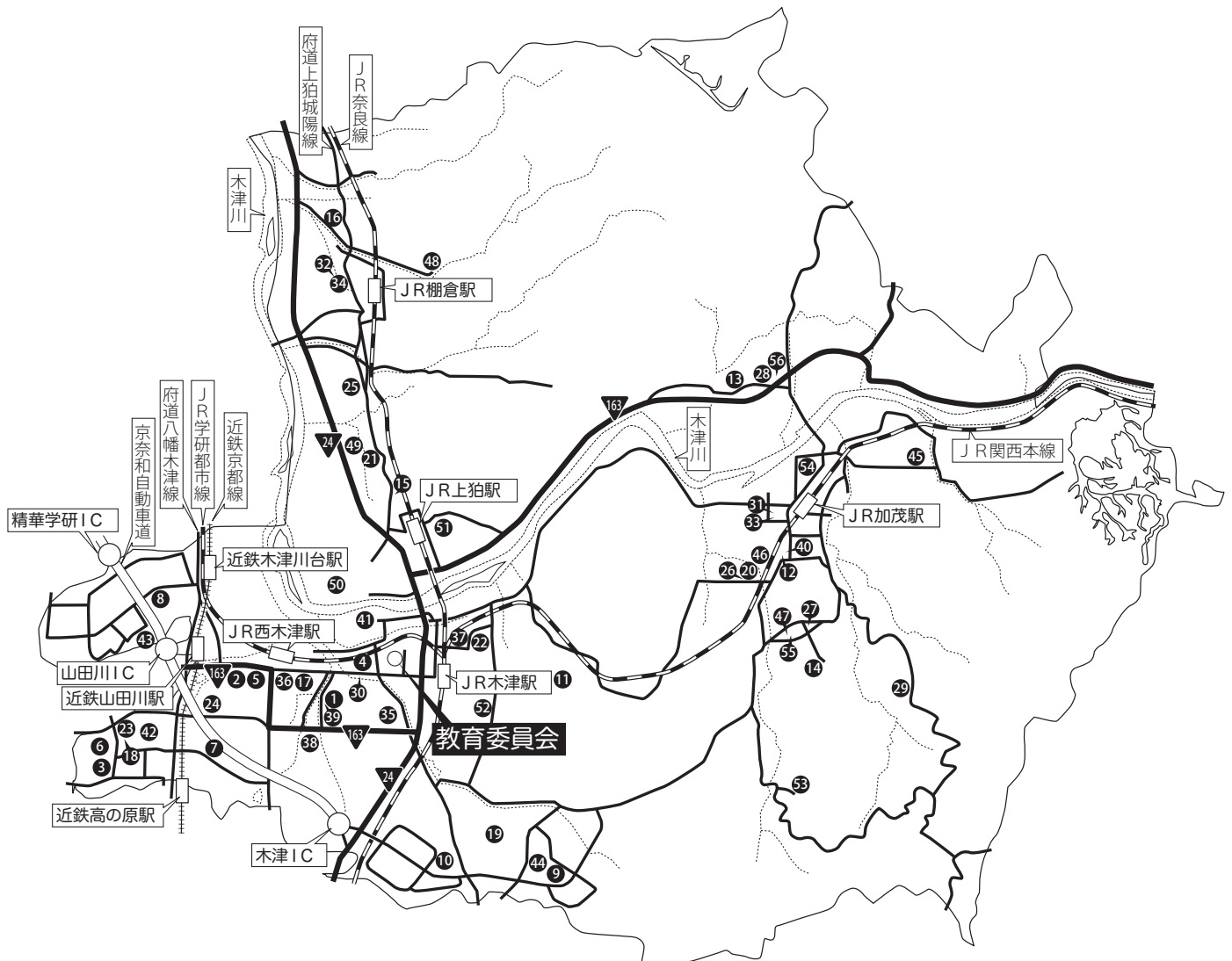
最先端の科学技術を有する関西文化学術研究都市や、多くの国宝を始めとするロマン溢れる文化財、また、緑豊かな里山や農地、伝統など、先人から受け継がれてきた魅力ある資源を大切に守りながら、ひとが耀きともに創る豊かな未来をめざして、新しい魅力あふれる文化創造都市をつくりあげる。

### (4) 沿革

|         |          |                             |
|---------|----------|-----------------------------|
| 平成 19 年 | 3 月 12 日 | 木津川市誕生（木津町・加茂町・山城町合併による）    |
|         |          | 木津川市教育委員会発足（所在地：旧木津町教育委員会）  |
| 平成 19 年 | 4 月 1 日  | 州見台小学校開校                    |
| 平成 20 年 | 9 月 1 日  | 教育委員会事務局、本庁に移転（市役所新庁舎完成に伴う） |
| 平成 22 年 | 4 月 1 日  | 加茂学校給食センター開所                |
| 平成 22 年 | 5 月 1 日  | 加茂図書館、加茂支所に移転               |
| 平成 22 年 | 5 月 21 日 | 文化財整理保管センター分室開所             |
| 平成 23 年 | 4 月 1 日  | 木津南中学校開校                    |
| 平成 24 年 | 3 月 31 日 | 当尾小学校閉校                     |
| 平成 26 年 | 3 月 12 日 | 木津中学校新校舎竣工式                 |
| 平成 26 年 | 3 月 31 日 | 木津小学校鹿背山分校閉校                |
| 平成 26 年 | 4 月 1 日  | 城山台小学校開校                    |
| 平成 28 年 | 4 月 1 日  | 当尾の郷会館リニューアル                |
| 平成 29 年 | 3 月 31 日 | 当尾公民館廃止                     |
| 平成 29 年 | 3 月 31 日 | 加茂プール廃止                     |
| 平成 30 年 | 3 月 31 日 | 加茂プラネタリウム館廃止                |
| 平成 30 年 | 3 月 31 日 | 加茂青少年山の家運営停止                |

|       |       |                           |
|-------|-------|---------------------------|
| 平成30年 | 9月30日 | 木津川市民の奈良市立北部図書館の利用開始      |
| 平成31年 | 3月31日 | 移動図書館車「いずみ号」廃止            |
| 平成31年 | 3月31日 | 市立幼稚園、小中学校全普通教室に空調設備を一斉導入 |

## 2 木津川市の要図



- |           |               |                  |
|-----------|---------------|------------------|
| ① 木津幼稚園   | ②① 山城中学校      | ④① 木津グラウンド       |
| ② 相楽幼稚園   | ②② 府立木津高等学校   | ④② 兜谷公園          |
| ③ 高の原幼稚園  | ②③ 府立南陽高等学校   | ④③ 木津川台公園        |
| ④ 木津小学校   | ②④ 木津学校給食センター | ④④ 梅美台公園         |
| ⑤ 相楽小学校   | ②⑤ 山城学校給食センター | ④⑤ 加茂グラウンド       |
| ⑥ 高の原小学校  | ②⑥ 加茂学校給食センター | ④⑥ 赤田川グラウンド      |
| ⑦ 相楽台小学校  | ②⑦ 南加茂台公民館    | ④⑦ 塚穴公園          |
| ⑧ 木津川台小学校 | ②⑧ 瓶原公民館      | ④⑧ 不動川公園         |
| ⑨ 梅美台小学校  | ②⑨ 当尾の郷会館     | ④⑨ やすらぎタウン山城プール  |
| ⑩ 州見台小学校  | ③⑩ 中央図書館      | ⑤⑩ 山城コミュニティ運動広場  |
| ⑪ 城山台小学校  | ③① 加茂図書館      | ⑤① 上狛駅東公園        |
| ⑫ 加茂小学校   | ③② 山城図書館      | ⑤② 城址公園          |
| ⑬ 恭仁小学校   | ③③ 加茂文化センター   | ⑤③ 加茂青少年山の家      |
| ⑭ 南加茂台小学校 | ③④ 山城総合文化センター | ⑤④ 加茂青少年センター     |
| ⑮ 上狛小学校   | ③⑤ 中央交流会館     | ⑤⑤ 文化財整理保管センター   |
| ⑯ 棚倉小学校   | ③⑥ 西部交流会館     | ⑤⑥ 文化財整理保管センター分室 |
| ⑰ 木津中学校   | ③⑦ 東部交流会館     | (くにのみや学習館)       |
| ⑱ 木津第二中学校 | ③⑧ 中央体育館      |                  |
| ⑲ 木津南中学校  | ③⑨ 市民スポーツセンター |                  |
| ⑳ 泉川中学校   | ④⑩ 加茂体育館      |                  |

### 3 各委員等一覧

(1) 教育長及び教育委員 (令和元年6月1日現在)

| 職 名      | 氏 名     |
|----------|---------|
| 教 育 長    | 森 永 重 治 |
| 教育長職務代理者 | 有 賀 やよい |
| 委 員      | 小 松 信 夫 |
| 委 員      | 高 橋 史 代 |
| 委 員      | 佐 脇 貞 憲 |

(2) 社会教育委員 (平成31年4月1日現在)

| 職 名     | 氏 名     |
|---------|---------|
| 委 員 長   | 岡 田 敏   |
| 副 委 員 長 | 高 原 和 子 |
| 副 委 員 長 | 木 村 勝   |
| 委 員     | 武 田 博 利 |
| 〃       | 三 上 かず子 |
| 〃       | 森 本 茂 子 |
| 〃       | 花 田 康 子 |
| 〃       | 三 谷 博 之 |
| 〃       | 橋 本 京 子 |
| 〃       | 井 上 若 菜 |
| 〃       | 渡 邊 素 子 |
| 〃       | 山 本 雅 哉 |

(3) スポーツ推進委員

(平成31年4月1日現在)

| 職 名  | 氏 名   | 専門種目                | 職 名 | 氏 名   | 専門種目             |
|------|-------|---------------------|-----|-------|------------------|
| 委員長  | 木村 勝  | ソフトボール、野球、バドミントン    | 委員  | 早川 幸子 | ソフトボール、ソフトバレーボール |
| 副委員長 | 石本 将隆 | 全般                  | 委員  | 石崎 完治 | ソフトバレーボール        |
| 副委員長 | 大倉 竹次 | バレーボール、ソフトバレーボール    | 委員  | 豊田 明子 | ソフトバレーボール        |
| 委員   | 尾崎 田鶴 | レクリエーション、野外活動       | 委員  | 西谷 睦美 | 卓球               |
| 委員   | 光橋 通信 | 野球、スキー              | 委員  | 小尾 典彦 | 野球               |
| 委員   | 杉田 賢知 | 野球、陸上               | 委員  | 小西 良彦 | ソフトバレーボール        |
| 委員   | 徳山 昌伸 | サッカー、野球、陸上          | 委員  | 大西 崇弘 | ラグビー             |
| 委員   | 宮川 慶子 | 水泳、バレーボール、ソフトバレーボール | 委員  | 福嶋 陽介 | ニュースポーツ          |
| 委員   | 松原 稔  | 野球、剣道               | 委員  | 戸嶋 良太 | ラグビー             |
| 委員   | 永野 彰  | 全般                  | 委員  | 原田 健司 | フットサル            |
| 委員   | 森川 恭美 | ソフトバレーボール、ソフトボール    | 委員  | 山崎 健一 | サッカー             |
| 委員   | 新田 浩  | 水泳                  | 委員  | 横井 芳正 | バレーボール           |

(4) 木津学校給食センター運営委員

(平成31年4月1日現在)

| 職 名               | 氏 名     | 職 名               | 氏 名       |
|-------------------|---------|-------------------|-----------|
| 教 育 委 員           | 有 賀 やよい | 高 の 原 小 学 校 校 長   | 島 本 秀 美   |
| 木 津 中 学 校 校 長     | 田 中 勉   | 〃 P T A 副 会 長     | 芝 原 知 可   |
| 〃 P T A 書 記       | 杉 美 咲   | 相 楽 台 小 学 校 校 長   | 城 野 智     |
| 木 津 第 二 中 学 校 校 長 | 松 原 稔   | 〃 保 護 者 代 表       | 宮 下 淑 恵   |
| 〃 P T A 書 記       | 稲 垣 知 子 | 木 津 川 台 小 学 校 校 長 | 足 立 臣 仁   |
| 木 津 南 中 学 校 校 長   | 加 藤 努   | 〃 PTA活動委員給食担当     | 神 野 貴 世   |
| 〃 P T A 会 長       | 杉 山 樹 利 | 城 山 台 小 学 校 校 長   | 山 本 雅 哉   |
| 木 津 小 学 校 校 長     | 内 海 貞 嘉 | 〃 PTA文化・保体委員長     | 山 下 祥 子   |
| 〃 PTA福祉厚生委員長      | 山 際 知 子 | 木 津 幼 稚 園 園 長     | 川 崎 由 記 子 |
| 相 楽 小 学 校 校 長     | 福 井 秀 晃 | 〃 P T A 副 会 長     | 東 恵 子     |
| 〃 PTA保健体育部副部長     | 吉 岡 真 子 |                   |           |

## (5)山城学校給食センター運営委員

(平成31年4月1日現在)

| 職 名           | 氏 名     | 職 名             | 氏 名       |
|---------------|---------|-----------------|-----------|
| 教 育 委 員       | 小 松 信 夫 | 棚 倉 小 学 校 校 長   | 河 野 收     |
| 山 城 中 学 校 校 長 | 山 口 和 明 | 〃 P T A 副 会 長   | 大 西 知 亜 紀 |
| 〃 P T A 総 務   | 西 野 君 代 | 高 の 原 幼 稚 園 園 長 | 井ノ上 恵己子   |
| 上 狛 小 学 校 校 長 | 山 下 智 義 | 〃 P T A 会 長     | 矢 倉 千 春   |
| 〃 P T A 会 長   | 池 田 直 子 |                 |           |

## (6)加茂学校給食センター運営委員

(平成31年4月1日現在)

| 職 名             | 氏 名     | 職 名               | 氏 名     |
|-----------------|---------|-------------------|---------|
| 教 育 委 員         | 高 橋 史 代 | 加 茂 小 学 校 校 長     | 橋 本 正 治 |
| 教 育 委 員         | 佐 脇 貞 憲 | 〃 P T A 書 記       | 北 森 由 美 |
| 泉 川 中 学 校 校 長   | 乾 隆 志   | 恭 仁 小 学 校 校 長     | 谷 本 和 子 |
| 〃 P T A 幹 事     | 石 田 優 子 | 〃 P T A 庶 務       | 野 呂 忍   |
| 梅 美 台 小 学 校 校 長 | 湯 浅 敬 子 | 南 加 茂 台 小 学 校 校 長 | 太 田 智 之 |
| 〃 PTA保健体育委員長    | 上 村 明 子 | 〃 PTA保健体育委員長      | 福 井 晶 江 |
| 州 見 台 小 学 校 校 長 | 久 保 嘉 章 | 相 楽 幼 稚 園 園 長     | 谷 原 美 紀 |
| 〃 PTA保健体育委員長    | 今 井 永 里 | 〃 P T A 副 会 長     | 江 川 志 織 |

## (7)教育支援委員会

(平成31年4月1日現在)

| 職 名       | 氏 名       | 所 属             |
|-----------|-----------|-----------------|
| 会 長       | 河 野 收     | 棚 倉 小 学 校       |
| 副 会 長     | 島 本 秀 美   | 高 の 原 小 学 校     |
| 〃         | 山 本 雅 哉   | 城 山 台 小 学 校     |
| 〃         | 橋 本 正 治   | 加 茂 小 学 校       |
| 〃         | 横 野 千 恵   | 相 楽 保 育 園       |
| 庶 務       | 岡 本 育 巳   | 泉 川 中 学 校       |
| 庶 務・会 計   | 久 保 栄 美   | 相 楽 小 学 校       |
| 就 学 相 談   | 新 谷 恭 司   | 通 級 指 導 教 室     |
| 検 討 委 員   | 谷 口 ひ ろ み | 通 級 指 導 教 室     |
| 事 務 局・会 計 | 藤 岡 忠 司   | 学 校 教 育 課       |
| 事 務 局・庶 務 | 大 谷 和 久   | 学 校 教 育 指 導 主 事 |

## (8)学校(園)評議員一覧

(平成31年4月1日現在)

| 学校(園)名  | 氏名                      | 学校(園)名  | 氏名                            |
|---------|-------------------------|---------|-------------------------------|
| 木津小学校   | 山口珠代<br>光橋通信<br>伊藤初男    | 上狛小学校   | 小嶋秀規<br>安井千鶴子<br>高田明子<br>西井敦子 |
| 相楽小学校   | 武田博利<br>和田稔<br>保田美千代    | 棚倉小学校   | 原田亘啓<br>藤田恵美<br>尾崎吉博<br>大西晴己  |
| 高の原小学校  | 鴛田美幸<br>西内剛<br>田中良典     | 木津中学校   | 角山稔樹<br>塚田高司<br>濱野陽子          |
| 相楽台小学校  | 辻本久美<br>岡田敏<br>田島忠夫     | 木津第二中学校 | 村田正博<br>鴛田美幸<br>柳ヶ瀬弘宣         |
| 木津川台小学校 | 横谷富士男<br>福島祥子           | 木津南中学校  | 松田好広<br>大竹善夫<br>田中久善<br>村田紀美子 |
| 梅美台小学校  | 森田省三<br>森田美佳<br>藤井千賀    | 泉川中学校   | 和田正司<br>森好美<br>佐伯功<br>大西清司    |
| 州見台小学校  | 駒田好修<br>縄田恵里<br>中島光枝子   | 山城中学校   | 木村勝<br>高井啓<br>喜多介<br>多美       |
| 城山台小学校  | 井久保みどり<br>高垣りか<br>三上かず子 | 木津幼稚園   | 中下和男<br>奈良宏子                  |
| 加茂小学校   | 柳原洋子<br>杉本一雄<br>坂本利正    | 相楽幼稚園   | 明平正覺<br>山畑節子                  |
| 恭仁小学校   | 石崎光二<br>山崎節子            | 高の原幼稚園  | 林英雄<br>牧井富子                   |
| 南加茂台小学校 | 佐伯功<br>大西清司<br>高原和子     |         |                               |

## (9) 幼・小・中学校(園)長会

(平成31年4月1日現在)

| 職 名                               |       | 氏 名     | 所 属           |
|-----------------------------------|-------|---------|---------------|
| 校 園 長 会                           | 会 長   | 城 野 智   | 相 楽 台 小 学 校   |
|                                   | 副 会 長 | 足 立 臣 仁 | 木 津 川 台 小 学 校 |
|                                   | 副 会 長 | 田 中 勉   | 木 津 中 学 校     |
|                                   | 副 会 長 | 井ノ上 恵己子 | 高 の 原 幼 稚 園   |
|                                   | 庶 務   | 松 原 稔   | 木 津 第 二 中 学 校 |
|                                   | 会 計   | 山 本 雅 哉 | 城 山 台 小 学 校   |
| 人権教育研究会長                          |       | 内 海 貞 嘉 | 木 津 小 学 校     |
| 教育支援委員会長                          |       | 河 野 收   | 棚 倉 小 学 校     |
| 小学校体育連盟会長                         |       | 谷 本 和 子 | 恭 仁 小 学 校     |
| 社会科副読本編集委員会                       |       | 橋 本 正 治 | 加 茂 小 学 校     |
| PTA連絡協議会                          |       | 太 田 智 之 | 南 加 茂 台 小 学 校 |
| 不登校対策連絡協議会                        |       | 田 中 勉   | 木 津 中 学 校     |
| 道德教育研究会                           |       | 島 本 秀 美 | 高 の 原 小 学 校   |
| 小中連携推進委員会                         |       | 乾 隆 志   | 泉 川 中 学 校     |
| 教務主任会担当                           |       | 山 口 和 明 | 山 城 中 学 校     |
|                                   |       | 山 下 智 義 | 上 狛 小 学 校     |
| 学校（園）保健会連絡協議会                     |       | 山 下 智 義 | 上 狛 小 学 校     |
|                                   |       | 井ノ上 恵己子 | 高 の 原 幼 稚 園   |
| 青少年育成委員会                          |       | 湯 浅 敬 子 | 梅 美 台 小 学 校   |
|                                   |       | 加 藤 努   | 木 津 南 中 学 校   |
| 教育研究会                             |       | 足 立 臣 仁 | 木 津 川 台 小 学 校 |
| 国際交流協会                            |       | 久 保 嘉 章 | 州 見 台 小 学 校   |
| 男女共同参画審議会                         |       | 太 田 智 之 | 南 加 茂 台 小 学 校 |
| 学校事務職員会                           |       | 山 本 雅 哉 | 城 山 台 小 学 校   |
| 特別支援教育推進委員会                       |       | 福 井 秀 晃 | 相 楽 小 学 校     |
| 「科学のまちの子どもたち」を育てる<br>木津川市立学校教員研究会 |       | 乾 隆 志   | 泉 川 中 学 校     |
|                                   |       | 島 本 秀 美 | 高 の 原 小 学 校   |
| 情報教育研究会                           |       | 久 保 嘉 章 | 州 見 台 小 学 校   |
|                                   |       | 松 原 稔   | 木 津 第 二 中 学 校 |
| 木津川市教育振興基本計画推進委員会                 |       | 橋 本 正 治 | 加 茂 小 学 校     |
|                                   |       | 久 保 嘉 章 | 州 見 台 小 学 校   |
|                                   |       | 松 原 稔   | 木 津 第 二 中 学 校 |
|                                   |       | 田 中 勉   | 木 津 中 学 校     |
| いじめ防止等対策委員会                       |       | 加 藤 努   | 木 津 南 中 学 校   |
|                                   |       | 谷 本 和 子 | 恭 仁 小 学 校     |

## (10)歴代教育委員

| 氏 名     | 就任年月日       | 退任年月日       | 備 考   |
|---------|-------------|-------------|-------|
| 杉 本 清 重 | 平成19年 3月12日 | 平成27年 5月10日 | 任期4年※ |
| 藤 井 昇   | 平成19年 3月12日 | 平成19年 5月10日 |       |
| 山 本 欽 一 | 平成19年 3月12日 | 平成22年 5月10日 | 任期3年※ |
| 原 俊 一   | 平成19年 3月12日 | 平成21年 5月10日 | 任期2年※ |
| 久 保 三左男 | 平成19年 3月12日 | 平成23年 5月10日 | 任期4年※ |
| 有 賀 やよい | 平成19年 5月11日 | 平成20年 5月10日 | 任期1年※ |
| 西 井 敦 子 | 平成20年 5月11日 | 平成24年 5月10日 |       |
| 有 賀 やよい | 平成21年 5月11日 | 現在に至る       |       |
| 小 松 信 夫 | 平成22年 5月11日 | 現在に至る       |       |
| 森 永 重 治 | 平成23年 5月13日 | 平成27年5月12日  |       |
| 高 橋 史 代 | 平成24年 5月11日 | 現在に至る       |       |
| 佐 脇 貞 憲 | 平成27年 5月14日 | 現在に至る       |       |

※合併後、最初に任命される委員の任期(平成19年3月12日～5月10日は暫定委員)

## (11)歴代教育委員長

| 氏 名     | 就任年月日       | 退任年月日       | 備 考 |
|---------|-------------|-------------|-----|
| 杉 本 清 重 | 平成19年 3月12日 | 平成27年 5月10日 |     |

## (12)歴代教育長

| 氏 名     | 就任年月日       | 退任年月日       | 備 考 |
|---------|-------------|-------------|-----|
| 久 保 三左男 | 平成19年 3月12日 | 平成23年 5月10日 |     |
| 森 永 重 治 | 平成23年 5月13日 | 平成27年 5月12日 |     |

※地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正により、木津川市では、平成27年5月13日より教育委員会体制が変更となり、教育長と教育委員長が一本化された「新教育長」体制に移行

| 氏 名     | 就任年月日       | 退任年月日 | 備 考 |
|---------|-------------|-------|-----|
| 森 永 重 治 | 平成27年 5月14日 | 現在に至る |     |



## 4 教育委員会事務局

(1) 所在地 京都府木津川市木津南垣外110番地9

郵便番号 619-0286

電 話 (0774) 72-0501 (代)

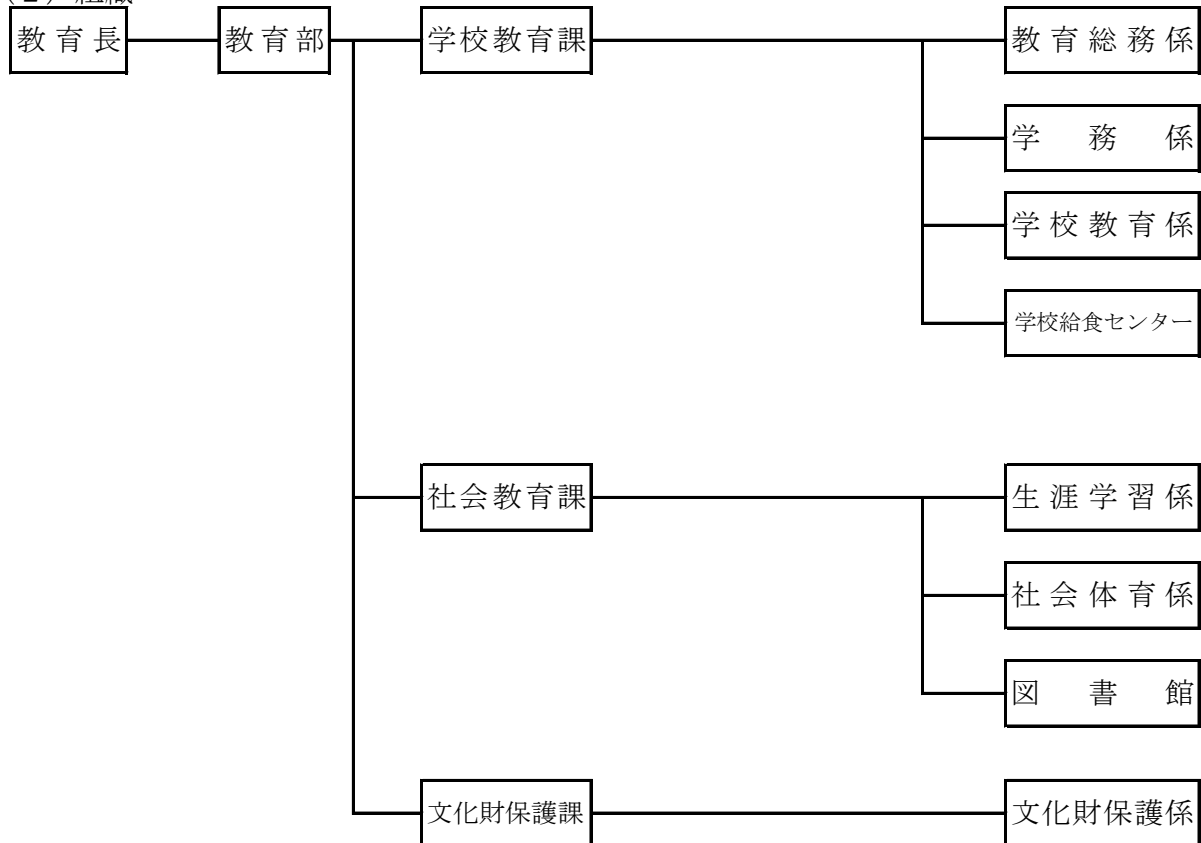
学校教育課 (0774) 75-1230 (直通)

社会教育課 (0774) 75-1233 (直通)

文化財保護課 (0774) 75-1232 (直通)

F A X (0774) 73-2566

(2) 組織



## (3)職員配置(平成31年4月1日現在)

教育長 1名  
 教育部長 1名  
 教育部理事 2名  
 教育部次長 1名

| 課 名 等        | 課長                    | 課長補佐 | 係 名 等      | 係長             | 係 員   |   |
|--------------|-----------------------|------|------------|----------------|-------|---|
| 学 校 教 育 課    | 課長(1)<br>担当課長2<br>主幹4 | 2    | 教育総務係      | 1              | 担当係長  | 1 |
|              |                       |      |            |                | 主 事   | 1 |
|              |                       |      |            |                | 嘱 託   | 1 |
|              |                       |      | 学務係        | 1              | 主 任   | 2 |
|              |                       |      |            |                | 主 事   | 2 |
|              |                       |      | 学校教育係      | (1)            | 主 査   | 1 |
|              |                       |      |            |                | 主 事   | 1 |
|              |                       |      | 学校教育指導主事   |                | 嘱 託   | 4 |
|              |                       |      | 外国語指導助手    |                | 嘱 託   | 3 |
|              |                       |      | 適応指導教室     |                | 嘱 託   | 1 |
|              |                       |      | 学校安全対策指導員  |                | 嘱 託   | 1 |
| 学校給食センター     | 所長(1)                 |      | 木津学校給食センター |                | 主 任   | 1 |
|              |                       |      |            |                | 嘱 託   | 1 |
|              | 所長(1)                 |      | 山城学校給食センター |                | 嘱 託   | 4 |
|              | 所長(1)                 |      | 加茂学校給食センター |                | 嘱 託   | 1 |
| 木津幼稚園        | 園長1                   | 教頭1  |            |                | 教 諭   | 4 |
|              |                       |      |            |                | 嘱 託   | 3 |
| 相楽幼稚園        | 園長1                   | 教頭1  |            |                | 教 諭   | 6 |
|              |                       |      |            |                | 嘱 託   | 1 |
| 高の原幼稚園       | 園長1                   | 教頭1  |            |                | 教 諭   | 5 |
|              |                       |      |            |                | 嘱 託   | 1 |
| 小学校13校       |                       |      |            |                |       |   |
| 中学校5校        |                       |      |            |                |       |   |
| 社 会 教 育 課    | 課長1<br>担当課長1          | 1    | 生涯学習係      | (1)            | 主 任   | 2 |
|              |                       |      |            |                | 主 事   | 2 |
|              |                       |      | 社会体育係      | 係 長1<br>担当係長1  | 主 査   | 1 |
|              |                       |      | 社会教育指導員    |                | 嘱 託   | 3 |
| 図 書 館        | 館長(1)                 |      | 中央図書館      | 係 長 1<br>担当係長1 | 主 査   | 1 |
|              |                       |      |            |                | 専 門 員 | 1 |
|              |                       |      |            |                | 嘱 託   | 4 |
|              |                       |      | 加茂図書館      |                | 主 査   | 1 |
|              |                       |      |            |                | 嘱 託   | 1 |
|              |                       |      | 山城図書館      | 担当係長1          | 嘱 託   | 2 |
| 加茂文化センター     |                       |      |            |                |       |   |
| 山城総合文化センター   |                       |      |            |                |       |   |
| 中央交流会館       |                       |      |            |                |       |   |
| 西部交流会館       |                       |      |            |                |       |   |
| 東部交流会館       | 館長(1)                 |      | 社会教育指導員    |                | 嘱 託   | 1 |
| 南加茂台公民館      | 館長(1)                 |      |            |                | 嘱 託   | 1 |
| 瓶原公民館        |                       |      |            |                |       |   |
| 加茂青少年山の家     |                       |      |            |                |       |   |
| 加茂青少年センター    |                       |      |            |                |       |   |
| 当尾の郷会館       |                       |      |            |                |       |   |
| 中央体育館        |                       |      |            |                |       |   |
| 市民スポーツセンター   |                       |      |            |                |       |   |
| 加茂体育館        |                       |      |            |                |       |   |
| やすらぎタウン山城プール |                       |      |            |                |       |   |
| 文 化 財 保 護 課  | 課長1                   | 1    | 文化財保護係     | (1)            | 主 任   | 2 |
|              |                       |      |            |                | 主 事   | 1 |

※( )内は兼務職員数

(4) 事務分掌

ア 学校教育課

|                                                     |
|-----------------------------------------------------|
| 教育総務係                                               |
| ① 教育委員会及び教育部の庶務に関すること。                              |
| ② 教育委員会の会議に関すること。                                   |
| ③ 教育委員に関すること。                                       |
| ④ 公印の保管に関すること。                                      |
| ⑤ 教育委員会の基本的政策の企画立案及び総合調整に関すること。                     |
| ⑥ 公文書の保管その他文書に関すること。                                |
| ⑦ 表彰、叙勲及び寄付受納に関すること。                                |
| ⑧ 京都府教育委員会その他関係機関との連絡調整に関すること。                      |
| ⑨ 教育委員会の職員(府費負担教職員を除く。)の人事、給与及び福利厚生等に関すること。         |
| ⑩ 教育委員会規則等の公布等に関すること。                               |
| ⑪ 教育委員会所掌に係る歳入歳出予算及び決算に関すること。                       |
| ⑫ 教育費の調査及び統計に関すること。                                 |
| ⑬ 後援申請に関すること。                                       |
| ⑭ 教育委員会に係る教育行政の相談に関すること。                            |
| ⑮ 市立幼稚園、小学校及び中学校等に係る財産の取得管理及び処分並びに財産管理台帳に関する<br>こと。 |
| ⑯ 市立幼稚園、小学校及び中学校等の施設台帳に関すること。                       |
| ⑰ 市立幼稚園、小学校及び中学校等の施設に係る調査に関すること。                    |
| ⑱ 市立幼稚園、小学校及び中学校の新設及び改修の計画に関すること。                   |
| ⑲ 市立幼稚園、小学校及び中学校の施設整備に関すること。                        |
| ⑳ 市立幼稚園、小学校及び中学校等の施設の用途廃止に関すること。                    |
| ㉑ 市立幼稚園、小学校及び中学校等の施設の防災に関すること。                      |
| ㉒ 市立幼稚園、小学校及び中学校の施設(通学路を含む。)の環境整備に関すること。            |
| ㉓ 市立幼稚園、小学校及び中学校の施設の備品管理に関すること。                     |
| ㉔ 市立幼稚園、小学校及び中学校の設備に関すること。                          |
| ㉕ 市立幼稚園、小学校及び中学校の使用許可に関すること。                        |
| ㉖ 市立幼稚園、小学校及び中学校の施設の国庫支出金及び府支出金に関すること。              |
| ㉗ 学校教育課の所管となる施設の企画立案、設計計画等に関すること。                   |
| ㉘ 公用車の管理に関すること。                                     |
| ㉙ 教育部における他の課に属さない事項等の処理に関すること。                      |
| ㉚ 課の庶務に関すること。                                       |

|                              |
|------------------------------|
| 学務係                          |
| ① 学校の組織編成に関すること。             |
| ② 通学区域に関すること。                |
| ③ 児童生徒の安全に関すること。             |
| ④ 学齢簿の編成及び整備に関すること。          |
| ⑤ 児童生徒の就学並びに入学、転学及び退学に関すること。 |
| ⑥ 児童生徒の就学猶予又は免除に関すること。       |
| ⑦ 児童生徒の指定学校の変更及び区域外就学に関すること。 |

|                                |
|--------------------------------|
| ⑧ 小学校及び中学校に係る予算・決算の執行管理に関する事。  |
| ⑨ 就学時健康診断に関する事。                |
| ⑩ 府費負担教職員の人事、給与等に関する事。         |
| ⑪ 府費負担教職員の研修に関する事。             |
| ⑫ 市立小学校及び中学校の設置及び廃止に係る事務に関する事。 |
| ⑬ 所掌に係る調査及び基幹統計に関する事。          |
| ⑭ 市立幼稚園の設置及び廃止に係る事務に関する事。      |
| ⑮ 市立幼稚園に係る予算・決算の執行管理に関する事。     |
| ⑯ 市立幼稚園の使用料に関する事。              |
| ⑰ 市立幼稚園児の入退園に関する事。             |
| ⑱ 市立幼稚園の通園バスの運行・管理等に関する事。      |
| ⑲ 市立幼稚園の教材備品の管理に関する事。          |
| ⑳ 市立・私立幼稚園の補助に関する事。            |
| ㉑ その他学務に関する事。                  |

|                                  |
|----------------------------------|
| 学校教育係                            |
| ① 児童生徒の保健及び健康診断に関する事。            |
| ② 教育課程及び学習指導に関する事。               |
| ③ 人権教育、特別支援教育等に関する事。             |
| ④ 人権教育等の教育関係補助金に関する事。            |
| ⑤ 教育支援委員会に関する事。                  |
| ⑥ 教科書採択及び教科書無償給与に関する事。           |
| ⑦ 市立小学校及び中学校の教材備品の管理及び取り扱いに関する事。 |
| ⑧ 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師に関する事。         |
| ⑨ 外国語指導助手に関する事。                  |
| ⑩ 学校評議員及びスクールボランティアに関する事。        |
| ⑪ 就学奨励費に関する事。                    |
| ⑫ 就学援助に関する事。                     |
| ⑬ 育英資金・高等学校奨学金に関する事。             |
| ⑭ 教育相談に関する事。                     |
| ⑮ 児童・生徒の基礎学力向上に関する事。             |
| ⑯ その他学校教育に関する事。                  |

|                            |
|----------------------------|
| 学校給食センター                   |
| ① 学校給食センターの設置、管理及び運営に関する事。 |
| ② 学校給食に関する事。               |

## イ 社会教育課

|                                                 |
|-------------------------------------------------|
| 生涯学習係                                           |
| ① 社会教育の総合企画及び調整に関すること。                          |
| ② 社会教育施設に係る財産の取得管理及び処分並びに財産管理台帳に関すること。          |
| ③ 公民館、交流会館及びその他社会教育施設の施設整備及び運営に関すること。           |
| ④ 社会教育施設の企画立案及び設計計画等に関すること。                     |
| ⑤ 社会教育委員及び公民館運営審議会に関すること。                       |
| ⑥ 社会教育活動の奨励に関すること。                              |
| ⑦ 青少年教育、成人教育、女性教育、高齢者教育、人権教育、障害者教育及び家庭教育に関すること。 |
| ⑧ 社会教育関係団体の指導育成及び援助に関すること。                      |
| ⑨ 文化・芸術の振興に関すること。                               |
| ⑩ 成人式に関すること。                                    |
| ⑪ 学校と社会教育との連携に関すること。                            |
| ⑫ 社会教育に係る資料の収集・提供及び広報活動に関すること。                  |
| ⑬ 生涯学習の総合企画及び調整に関すること。                          |
| ⑭ 生涯学習関係団体との連絡調整に関すること。                         |
| ⑮ 教育ボランティア及び指導者の育成に関すること。                       |
| ⑯ 生涯学習に係る資料の収集・提供及び広報活動に関すること。                  |
| ⑰ 生涯学習相談に関すること。                                 |
| ⑱ 国際交流に関すること。                                   |
| ⑲ その他生涯学習推進に関すること。                              |
| ⑳ 課の庶務に関すること。                                   |

|                                             |
|---------------------------------------------|
| 社会体育係                                       |
| ① 体育・スポーツの総合企画及び調整に関すること。                   |
| ② 社会体育施設に係る財産の取得管理及び処分並びに財産管理台帳に関すること。      |
| ③ 社会体育施設の施設整備及び運営に関すること。                    |
| ④ 社会体育施設の企画立案及び設計計画等に関すること。                 |
| ⑤ スポーツ推進委員に関すること。                           |
| ⑥ 体育・スポーツ及びレクリエーションの奨励に関すること。               |
| ⑦ 社会体育事業の企画立案及び運営に関すること。                    |
| ⑧ スポーツ指導者の育成に関すること。                         |
| ⑨ 社会体育関係団体の指導者育成及び援助に関すること。                 |
| ⑩ 体育・スポーツ及びレクリエーションに係る資料の収集・提供及び広報活動に関すること。 |
| ⑪ スポーツ相談に関すること。                             |
| ⑫ 学校体育施設の開放事業に関すること。                        |
| ⑬ その他社会体育に関すること。                            |

|                                     |
|-------------------------------------|
| 図書館                                 |
| ① 図書館の総合計画及び調整に関すること。               |
| ② 図書館協議会に関すること。                     |
| ③ 図書館に係る財産の取得管理及び処分並びに財産管理台帳に関すること。 |
| ④ 図書館施設の施設整備及び運営に関すること。             |

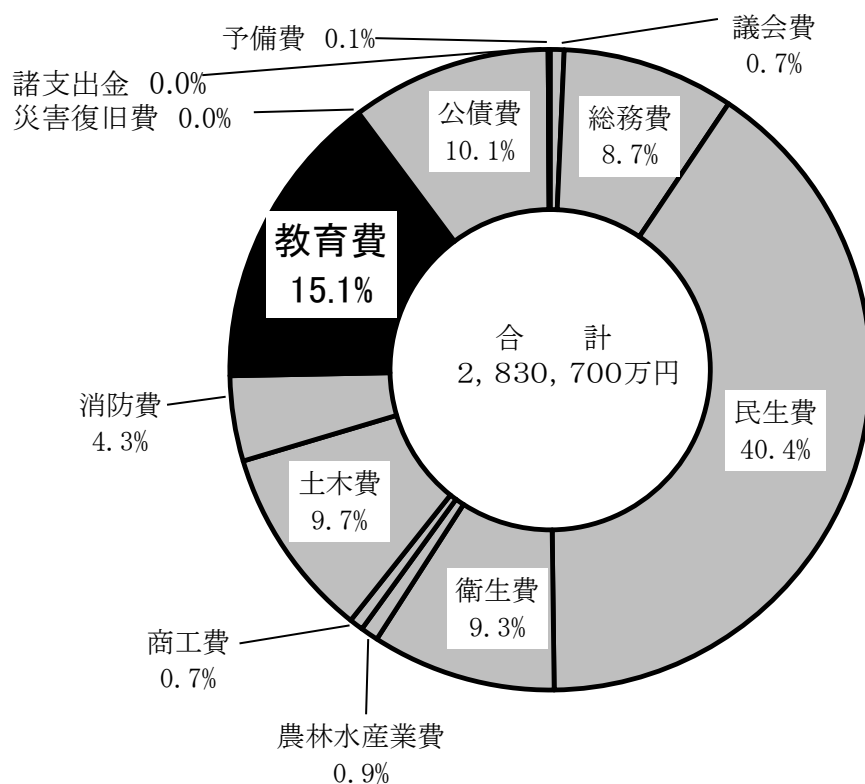
|                           |
|---------------------------|
| ⑤ 図書館施設の企画立案及び設計計画等に関する事。 |
| ⑥ 図書館事業の企画立案及び運営に関する事。    |
| ⑦ 図書館資料の収集、整理及び保存に関する事。   |
| ⑧ 図書館資料の貸出し及び返却に関する事。     |
| ⑨ 図書館資料の利用相談に関する事。        |

#### ウ 文化財保護課

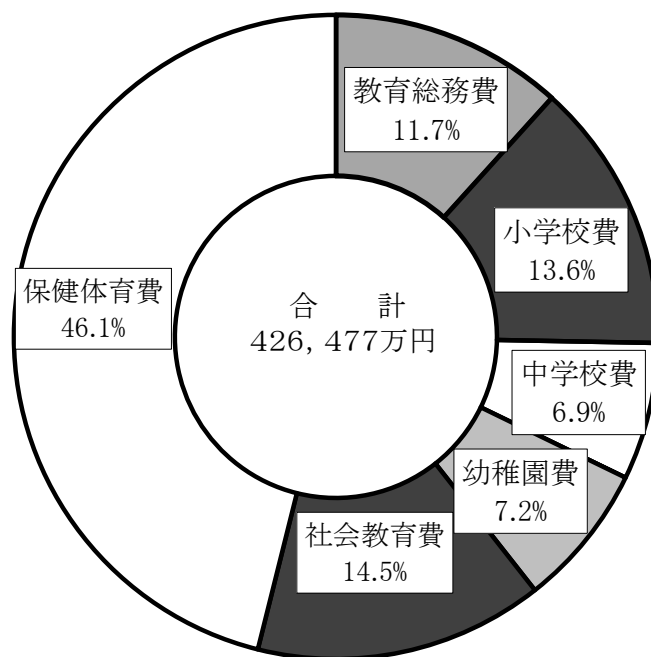
|                                    |
|------------------------------------|
| 文化財保護係                             |
| ① 文化財関係総括に関する事。                    |
| ② 文化財関係計画の立案に関する事。                 |
| ③ 文化財に係る財産の取得管理及び処分並びに財産管理台帳に関する事。 |
| ④ 文化財保護課の所管となる施設の企画立案及び設計計画等に関する事。 |
| ⑤ 文化財関係施設の整備運営に関する事。               |
| ⑥ 文化財保護審議会等に関する事。                  |
| ⑦ 文化財所有者及び保護団体に関する事。               |
| ⑧ 文化財保護関係機関との連絡調整に関する事。            |
| ⑨ 文化財の収集、調査及び研究に関する事。              |
| ⑩ 文化財の保存及び活用に関する事。                 |
| ⑪ 講演会、研究会及び展示会等の開催に関する事。           |
| ⑫ 文化財資料の利用者に対する情報提供等に関する事。         |
| ⑬ 文化財補助金に関する事。                     |
| ⑭ 市史編さんに関する事。                      |
| ⑮ その他文化財の管理調査に関する事。                |
| ⑯ 課の庶務に関する事。                       |

## 5 木津川市の財政

目的別歳出予算(令和元年度)



教育費歳出予算(令和元年度)







## Ⅱ 教育委員会の活動状況

## 教育委員会の活動状況（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

### 1. 教育委員について

市教育委員会は、市長が市議会の同意を得て任命した教育長、4人の委員で構成されています。

#### 平成30年度 木津川市教育委員会教育長及び委員

| 役 職 名           | 氏 名    | 備 考 |
|-----------------|--------|-----|
| 教 育 長           | 森永 重治  |     |
| 教 育 長 職 務 代 理 者 | 有賀 やよい |     |
| 委 員             | 小松 信夫  |     |
| 委 員             | 高橋 史代  |     |
| 委 員             | 佐脇 貞憲  |     |

### 2. 教育委員会の開催状況

#### 平成30年度教育委員会会議開催状況一覧

| No. | 件 名     | 開 催 日       |
|-----|---------|-------------|
| 1   | 第 4回定例会 | 平成30年 4月23日 |
| 2   | 第 5回定例会 | 平成30年 6月 6日 |
| 3   | 第 6回定例会 | 平成30年 7月 5日 |
| 4   | 第 7回定例会 | 平成30年 7月31日 |
| 5   | 第 8回定例会 | 平成30年 8月29日 |
| 6   | 第 9回定例会 | 平成30年 9月25日 |
| 7   | 第10回定例会 | 平成30年10月22日 |
| 8   | 第 3回臨時会 | 平成30年11月 6日 |
| 9   | 第11回定例会 | 平成30年11月22日 |
| 10  | 第 4回臨時会 | 平成30年12月13日 |
| 11  | 第12回定例会 | 平成30年12月27日 |
| 12  | 第 1回定例会 | 平成31年 1月31日 |
| 13  | 第 2回定例会 | 平成31年 2月20日 |
| 14  | 第 1回臨時会 | 平成31年 2月27日 |
| 15  | 第 2回臨時会 | 平成31年 3月 7日 |
| 16  | 第 3回定例会 | 平成31年 3月28日 |

【第4回定例会 平成30年4月23日】

○議事

報告第1号 木津川市特定教育・保育施設に係る教育標準時間認定における利用者負担額に関する規則の一部改正について

○その他

(1) 平成30年第1回木津川市議会定例会の会派代表質問、一般質問及び答弁について(3月議会)

【第5回定例会 平成30年6月6日】

○議 事

議案第16号 木津川市立学校評議員の委嘱について

議案第17号 木津川市立幼稚園評議員の委嘱について

議案第18号 木津川市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

議案第19号 木津川市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部改正について

議案第20号 平成29年度木津川市一般会計補正予算第1号について

議案第21号 木津川市立小中学校及び幼稚園空調設備整備PFI事業に係る契約の締結について

○その他

(1) 地区計画による当尾の郷会館地区の利活用の推進について

(2) 図書館運営について

【第6回定例会 平成30年7月5日】

○議 事

な し

○その他

(1) 大阪北部地震における教育委員会所管施設等の被害状況等について

(2) 給食の安全確保について

(3) 図書館の運営について

【第7回定例会 平成30年7月31日】

○議 事

議案第22号 木津川市図書館条例の一部改正について

報告第2号 木津川市育英資金の交付状況について

○その他

- (1)平成30年第2回木津川市議会定例会一般質問及び答弁について
- (2)幼稚園給食に係わる保護者説明会について(報告)

【第8回定例会 平成30年8月29日】

○議 事

議案第23号 平成31年度以降使用中学校「特別の教科 道徳」教科用図書の採択について

議案第24号 平成31年度使用小学校教科用図書の採択について

議案第25号 木津川市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部改正について

議案第26号 木津川市立の小学校及び中学校に勤務する府費負担教職員の服務に関する規程の一部改正について

議案第27号 平成30年度木津川市一般会計補正予算第3号について

議案第28号 木津川市立幼稚園条例施行規則の一部改正及び木津川市特定教育・保育施設に係る教育標準時間認定における利用者負担額に関する規則の一部改正に係る臨時代理について

○その他

- (1)平成30年度幼稚園・小学校運動会、中学校体育大会教育委員等出席者名簿(案)について
- (2)学校給食センター運営委員会の報告について
- (3)全国学力・学習状況調査及び京都府学力診断テストの結果について
- (4)木津川市中学校生近畿大会・全国大会結果について

【第9回定例会 平成30年9月25日】

○議 事

報告第3号 木津川市立幼稚園条例施行規則の一部改正について

報告第4号 木津川市特定教育・保育施設に係る教育標準時間認定における利用者負担額に関する規則の一部改正について

○その他

- (1)平成30年度第1回いじめ調査結果について
- (2)加茂青少年山の家及び旧加茂プラネタリウム館跡地活用に係る公募について

【第10回定例会 平成30年10月22日】

○議 事

議案第29号 木津川市図書館条例施行規則の一部改正について

報告第5号 木津川市交流会館(中央・西部)指定管理者の選定結果について

報告第6号 木津川市加茂文化センター指定管理者の選定結果について

報告第7号 木津川市山城総合文化センター等施設指定管理者の選定結果について

○その他

(1) 平成30年第3回木津川市議会定例会の一般質問及び答弁について

【第3回臨時会 平成30年11月6日】

○議 事

議案第30号 教職員人事について

【第11回定例会 平成30年11月22日】

○議 事

議案第31号 平成30年度木津川市一般会計補正予算第4号について

○その他

(1) 木津川市教育振興基本計画(後期)(案)について

(2) 木津川市歴史文化基本構想策定事業の進捗状況及び木津川市歴史文化基本構想策定委員会条例の制定について

【第4回臨時会 平成30年12月13日】

○議 事

議案第32号 (仮称)新学校給食センター新築工事請負契約の締結について

【第12回定例会 平成30年12月27日】

○議 案

な し

○その他

(1) 木津川市歴史文化基本構想策定委員会条例(案)について

【第1回定例会 平成31年1月31日】

○議 案

議案第1号 木津川市立学校給食センター条例の一部改正について

議案第2号 木津川市歴史文化基本構想策定委員会条例の制定について

議案第3号 木津川市教育委員会の所管する事務の管理及び執行の状況の点検・

評価に関する報告書(平成29年度実施事業)について  
議案第4号 木津川市教育振興基本計画(後期)の策定について  
議案第5号 (仮称)新学校給食センター厨房機器等の買入れについて

○その他

- (1) 平成31年度学校教育の重点について
- (2) 平成31年度社会教育の重点について
- (3) 平成30年第4回木津川市議会定例会一般質問及び答弁について
- (4) 平成30年度第2回いじめ調査について
- (5) 平成30年度幼稚園:卒園式、小・中学校:卒業式 教育委員等出席者(案)

【第2回定例会 平成31年2月20日】

○議 事

議案第6号 平成31年度木津川市一般会計予算について  
議案第7号 平成30年度木津川市一般会計補正予算第5号について

○その他

- (1) 木津川市防災ハンドブックについて
- (2) 生涯学習推進計画の中間見直しについて
- (3) 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について
- (4) 平成30年度幼稚園:卒園式、小・中学校:卒業式 教育委員等出席者について
- (5) 平成31年度幼稚園:入園式、小・中学校:入学式 教育委員等出席者(案)について

【第1回臨時会 平成31年2月27日】

○議 事

議案第8号 平成31年度木津川市立小・中学校管理職人事について

【第2回臨時会 平成31年3月7日】

○議 事

議案第9号 教職員人事について

【第3回定例会 平成31年3月28日】

○議 事

議案第10号 木津川市社会教育委員の委嘱について

議案第11号 木津川市公民館長の任命について

議案第12号 木津川市公民館運営審議会委員の委嘱について

議案第13号 木津川市スポーツ推進委員の委嘱について

議案第14号 木津川市立幼稚園預かり保育事業実施要綱の一部改正について

報告第1号 木津川市交流会館の利用料金の承認について

報告第2号 木津川市加茂文化センターの利用料金の承認について

報告第3号 木津川市山城総合文化センター等施設の利用料金の承認について

議案第15号 職員人事について

○その他

(1)平成31年度幼稚園:入園式、小・中学校:入学式 教育委員等出席者について

### 3. 教育委員会の活動状況

平成30年度 研修等参加状況

| 開催日            | 件 名                                              | 開催場所            |
|----------------|--------------------------------------------------|-----------------|
| 平成30年<br>5月22日 | 山城地方教育委員会連絡協議会理事会、<br>定期総会及び教育長部会・委員長部会合同<br>研修会 | 京田辺市商工会館        |
| 5月28日          | 京都府市町村教育委員会連合会<br>定期総会・研修会                       | 京都府<br>総合教育センター |
| 11月 2日         | 京都府内市町(組合)教育委員会研修会                               | ルビノ京都堀川         |
| 11月21日         | 市町村教育委員会研究協議会                                    | 大阪中央公会堂         |
| 平成31年<br>2月 7日 | 相楽地方教育委員会連絡協議会<br>教育長・教育長職務代理者合同会議               | 中央図書館           |

### Ⅲ 学 校 教 育



# 平成31年度 学校教育の重点

## 重点目標1 質の高い学力を はぐくむ

- (1) 学びに向かう力、人間性  
等の涵養と学習習慣
- (2) 基礎的・基本的な知識  
・技能
- (3) 活用する力

- ① 木津川市独自の授業スタンダードの定着(1)(2)(3)
- ② ICT機器を活用したわかる授業の推進(1)(2)(3)(15)
- ③ 体験を通じた授業の工夫(1)(2)(3)
- ④ 発達段階に応じた家庭との連携強化(1)(2)
- ⑤ 小学校と中学校の円滑な接続を目指した連携(1)(2)(3)
- ⑥ 補充学習の充実(1)(2)(3)
- ⑦ 学力診断テストの実施と分析、検証による授業改善(1)(2)(3)
- ⑧ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進(1)(2)(3)
- ⑨ 活用する力を育成する授業の実践(1)(3)
- ⑩ 高校の出前授業や、大学・研究機関との連携事業の推進(1)(3)

○ホップアップ学習（小学校補充学習）  
○木津川市小学校統一学力診断テスト

○ステップアップ学習（中学校補充学習）  
○木津川市立小・中学校学力充実・向上推進会議

◇やまし授業スタンダード ◇京都府小・中学校学力診断テスト ◇全国学力・学習状況調査  
◇ジュニアわくわくスタディ(小学校) ◇中1振り返り集中学習「ふりスタ」(中学校) ◇中2学力アップ集中講座(中学校)

## 重点目標2 豊かな心と規範意識を はぐくむ

- (4) 道徳教育
- (5) 生徒指導
- (6) 読書活動

- ① 道徳科における、質の高い多様で効果的な指導方法の実践と研究の推進(4)
- ② 道徳科における、一人一人のよさを伸ばし、成長を促すための評価の充実(4)
- ③ 情報モラルと現代的課題に関する指導の充実(4)(15)
- ④ 生徒指導の機能を活かし、児童生徒の意欲を引き出す教育活動の充実(5)
- ⑤ 中学校区毎のあいさつ運動の充実(5)(21)
- ⑥ いじめ等の問題行動に対する迅速な対応及び未然防止に向けた取組の強化(5)
- ⑦ 不登校をはじめとする諸課題に対する相談体制の充実(5)
- ⑧ 就学前からの本に親しむ機会の充実(6)
- ⑨ 学校での読書活動の推進(6)

○木津川市いじめ防止等対策委員会  
○木津川市不登校対策連絡協議会  
○木津川市スクールカウンセラー活用事業  
○学校図書館システム整備事業  
○第二次木津川市子どもの読書推進計画

○木津川市いじめ防止等対策チーム  
○木津川市不登校対策運営協議会  
○木津川市カウンセリングルーム  
○心の教育相談員  
○中学校区あいさつ運動

○木津川市いじめ・生徒指導担当者会議  
○不登校対策チーム  
○木津川市適応指導教室(ふれあい教室)  
○としょかんスタートセット  
○学校司書

◇私たちの道徳 ◇京の子ども 明日へのとびら ◇読書大好きアクションプラン ◇スクールカウンセラー活用事業  
◇子どもの学習・生活支援事業(まなび・生活アドバイザー)

## 重点目標3 健やかな体を はぐくむ

- (7) 食育
- (8) 体力
- (9) 健康

- ① 食に関する指導の充実と望ましい健全な食習慣の定着(7)(9)
- ② 地域社会や家庭と連携した食育の推進(7)
- ③ 安心・安全な学校給食の実施(7)(9)
- ④ 体力テストや運動能力の状況を踏まえた取組や授業改善の推進(8)(9)
- ⑤ 学校体育や運動部活動の充実(8)(9)
- ⑥ 中学校部活動の練習時間や休養日、適切な指導の推進(8)
- ⑦ 喫煙・飲酒・薬物乱用等の防止教育の充実(9)
- ⑧ 家庭と連携した生活習慣の確立(9)
- ⑨ 学校保健に関する現代的課題に対応する取組の推進(9)

○木津川市食育推進委員会  
○給食の地産地消  
○木津川市部活動指導方針

○5分間スタディ  
○木津川市立中学校運動部活動連携事業  
○中学校部活動外部指導者

○栄養教諭による出前授業  
○木津川市小学校陸上運動交歓記録会  
○アレルギー対応マニュアル

◇京の子ども元気なからだスタンダード ◇京都府部活動指導指針 ◇運動部活動外部指導者派遣事業

## 重点目標4

一人一人の個性や能力を伸ばし、社会の形成者としての必要な資質をはぐくむ

- (10) 人権教育
- (11) 特別支援教育
- (12) キャリア教育
- (13) 幼児期の教育
- (14) 貧困対策

- ① 人権教育推進体制の充実及び全体計画や年間計画・指導方法の工夫改善(10)
- ② 人権教育推進のための教職員の認識の深化と指導力向上(10)
- ③ 子どもが主体的に学ぶための教材等の開発(10)(11)
- ④ 校種間・家庭・地域・関係機関との連携を図った人権尊重の環境づくり(10)(11)
- ⑤ 「相談支援ファイル」を活用し継続した適切な支援の実施(11)
- ⑥ 木津川市教育支援委員会を中心とした就学相談体制の強化(11)
- ⑦ ユニバーサルデザインの視点に立った授業づくりと教育環境の充実(11)
- ⑧ 地域支援センターや相楽地方通級指導教室等との連携による支援(11)
- ⑨ 発達の段階に応じた組織的・系統的なキャリア教育の推進(12)
- ⑩ 進路相談体制や支援体制の充実(12)
- ⑪ 様々な人との触れ合いを通じた豊かな人間関係の構築(13)
- ⑫ 小学校教育への円滑な接続に向けた幼小連携の推進(13)
- ⑬ 児童生徒の学習支援の充実(14)
- ⑭ 保護者への経済的支援の充実(14)

○木津川市人権教育研究会  
○木津川市教育支援委員会  
○公立幼稚園使用料減免

○相談支援ファイル  
○木津川市私立幼稚園就園奨励費  
○要保護及び準要保護児童生徒就学援助制度

○特別支援教育支援員  
○木津川市育英資金制度

◇KYO発見 仕事・文化体験活動推進事業 ◇親のための応援塾 ◇もうすぐ1年生 体験入学推進事業

## 重点目標5

社会の変化に対応し、未来を確かに生きる力をはぐくむ

- (15) 情報教育
- (16) グローバル化への対応
- (17) 環境教育

- ① ICT機器等の計画的な活用によるわかる授業の充実(1)(2)(3)(15)
- ② 情報活用能力及び情報社会を主体的に生き抜く能力の育成(15)
- ③ 正しい知識と情報モラルを身につけるための教育の充実と教職員の研修の充実(15)
- ④ 小中学校の外国語教育の充実(16)
- ⑤ 国際交流等による国際感覚を磨くための取組の充実(16)
- ⑥ 環境保全に向けた自発的活動の充実(17)
- ⑦ 市内施設や企業等を活用した体験的な環境教育の推進(17)

○ICT教育推進事業  
○小学校英語指導講師(JTE)

○ICT支援員  
○サンタモニカ交流事業

○外国語指導助手(ALT)  
○日本語学習指導員

## 重点目標6

魅力ある・信頼される学校・園をつくる

- (18) 学校の組織力と教職員の資質
- (19) 学校・園づくり
- (20) 教育環境

- ① 協働できる体制づくりに向けた学校組織マネジメント能力の向上(18)
- ② OJT等による教職員の資質向上に向けた取組の充実(18)
- ③ 教職員の総勤務時間縮減に向けた取組の充実(18)
- ④ 特色ある学校・園づくりの推進(19)
- ⑤ 学校・園評価(自己評価及び関係者評価)の充実による学校・園運営の改善と「開かれた学校・園」づくりの推進(19)
- ⑥ 地域の人材を活かしつつ学校を中核とした地域の絆を深める取組の充実(19)
- ⑦ 危機管理体制の整備と警察等との連携による教職員の研修の充実(20)
- ⑧ 通学路の定期的な安全点検の実施(20)
- ⑨ 実践的な防犯・安全教育の実施(20)
- ⑩ ユニバーサルデザインの視点に立った教育環境の充実(20)

○木津川市特色ある学校づくり推進事業  
○木津川市通学路安全推進会議  
○通学路防犯カメラ設置事業

○木津川市地域で支える学校教育推進事業  
○幼稚園学校機械警備事業  
○防犯研修

○危機等発生時対処要領  
○学校安全マップ  
○校務用PC整備事業

木津川市教育振興基本計画（後期） 平成31年3月改定  
～生きる力をはぐくみ 新しい時代を拓く“きづがわっ子”を目指して～

**重点目標7**  
地域の力を活かして  
子どもをはぐくむ

- (21) 子育て支援
- (22) 家庭教育支援
- (23) 生涯学習環境
- (24) 安全対策

- ① 地域コーディネーターと連携した地域ぐるみで子どもを守り育てる体制の充実(21)
- ② 地域の人材を活用した教育活動の充実(21)
- ③ 各中学校区でのあいさつ運動の実施(5)(21)
- ④ 保護者への子育てに対する相談・サポート体制の充実(22)
- ⑤ 保護者が学び合える環境の整備(22)
- ⑥ 児童虐待の早期発見・早期対応の教職員研修の充実と関係機関との連携強化(22)
- ⑦ 保護者の経済的負担軽減(14)(22)
- ⑧ 地域と連携した防犯対策の充実(24)
- ⑨ ボランティア・警察・子ども110番の家等との連携による地域で見守る体制の充実(24)

○木津川市地域で支える学校教育推進事業  
○木津川市遠距離通学費補助金  
○学校安全マップ

○木津川市要保護児童対策地域協議会  
○木津川市通学路安全推進会議  
○中学校区あいさつ運動

○木津川市育英資金交付事業  
○地域見守り箱  
○市立学校防災（火災）訓練

◇京のまなび教室事業 ◇親のための応援塾 ◇子育てサロン

**重点目標8**  
地域を学び、郷土を大切に  
する心をはぐくむ

- (25) 自然・歴史についての学習
- (26) 地域資源

- ① 関係施設や関係団体との連携を図った地域の文化財を学ぶ機会の充実(25)(26)
- ② 質の高い文化・芸術に触れる機会の充実(25)
- ③ 地域と連携した自然体験学習の充実(25)
- ④ 研究所等との連携による体験的な学習の充実と子どもの科学的知識を深める取組の充実(26)
- ⑤ 研究機関や企業とのネットワークづくりの推進と子どもの知的好奇心の醸成を図る取組の展開(26)
- ⑥ 大学等との連携事業を通じた様々な体験活動の充実(25)(26)

○文化財保護課による出前授業

○わたしたちの木津川市（小学校社会科副読本）

○ふるさと学習

◇芸術演劇鑑賞事業 ◇子どもの知的好奇心をくすぐる体験授業

[凡例]

木津川市の現行及び拡充を図っていく主な施策

国及び京都府の主な施策



# 木津川市教育振興基本計画（後期） 平成31年3月改定

木津川市教育委員会では、本市の豊かな自然環境をはじめ、歴史、文化遺産などの地域資源や豊富な人的資源、とりわけ関西文化学術研究都市の中核地としての立地を活かした、木津川市の教育に関する総合的な計画として、「木津川市教育振興基本計画」を平成26年3月に策定しました。これまで実施してきた様々な施策の成果と課題を整理するとともに、目指す子ども像や教育の目標を明確にし、本市教育行政の基本的な方向を示す計画であります。計画策定から5年が経過し、中間見直しを行い、「木津川市教育振興基本計画（後期）」として、平成31年3月に改定しました。

## 基本理念

生きる力をはぐくみ  
新しい時代を拓く“きづがわっ子”を目指して

## 目指す子ども像

共に「学び」「喜び」「成長し」未来を力強く生きる子ども

## 重点目標

- 1 質の高い学力をはぐくむ
- 2 豊かな心と規範意識をはぐくむ
- 3 健やかな体をはぐくむ
- 4 一人一人の個性や能力を伸ばし、社会の形成者としての必要な資質をはぐくむ
- 5 社会の変化に対応し、未来を確かに生きる力をはぐくむ
- 6 魅力ある・信頼される学校・園をつくる
- 7 地域の力を活かして子どもをはぐくむ
- 8 地域を学び、郷土を大切に作る心をはぐくむ

## 目指す教育の姿

子どもの力を伸ばし、未来に向かって生きる力をはぐくむ

一人一人が輝き、社会の一員としての基盤をはぐくむ

木津川市の力を結集し、みんなで守りはぐくむ

- 視点 1 子どもの将来を見通す  
視点 2 木津川市全体で守り育てる  
視点 3 木津川市の特色や地域資源を活用する



# 平成31年度 重点取組事項

## 1 学力をはぐくむ

「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくりを推進し、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」をバランスよく児童生徒にはぐくむ。

### 木津川市 授業スタンダード

- 授業のねらい(めあて)の明確化と振り返りの指導
- 授業はチャイムで開始、チャイムで終了
- 聞く態度と資質の育成

学びに向かう力・人間性等

教職員の資質向上

主体的・対話的で深い学びの充実

知識・技能

思考力・判断力・表現力等

カリキュラム・マネジメントの推進

新学習指導要領への円滑な移行

- 小学校「ホップアップ学習」、中学校「ステップアップ学習」等の補充学習の推進・充実

学びに向かう力・人間性等 知識・技能

- 学力調査(全国・府・市)を活用した組織的な取組の充実と授業改善

知識・技能 思考力・判断力・表現力等

- ICT機器を活用した授業の推進と児童生徒の活用力の向上

学びに向かう力・人間性等 知識・技能 思考力・判断力・表現力等

- あらゆる教育活動の場面で「ことばの力」をはぐくむ言語活動の充実

思考力・判断力・表現力等

## 2 豊かな心をはぐくむ

よりよい生き方についての考えを深める道徳教育、人権教育、生徒指導の推進により、主体的に未来を切り拓く豊かな心をはぐくむとともにいじめ、不登校等への対応の更なる充実を図

### 道徳教育・人権教育・生徒指導の充実

- 「考え、議論する道徳」を推進し、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、よりよく生きるための基盤となる道徳性を育成
- 互いに自己有用感を高め合える人間関係の形成を目指し、自他のよさを認め尊重できる態度を育成
- 今日的状况を踏まえた人権教育、生徒指導を推進し、一人一人が課題に向き合える実践力を育成

### いじめ防止

- 児童生徒の状況を把握するためのいじめアンケート・定期的な教育相談の実施
- いじめ防止等対策チーム、いじめ・生徒指導担当者会議による早期対応の徹底
- 各学校いじめ対策委員会による早期発見・早期対応への学校内システムの確立

### 不登校対策

- 適応指導教室を拠点とした不登校支援事業の充実
- 不登校対策チーム、木津川市不登校対策運営協議会による不登校支援の充実

## 3 魅力ある学校・園づくり

地域の特色、児童生徒・園児の実態を踏まえ、校・園長のリーダーシップのもと、市内21学校・園は魅力ある学校・園づくりを推進する。

- 『特色ある学校づくり推進事業』『地域で支える学校教育推進事業』『各種研究指定事業』等を活用した特色ある教育活動の推進・充実・普及
- 地域の特性を活かした『ふるさと学習』、地域とのつながりを深める『あいさつ運動』の推進
- 校種間[保幼小中高大等]連携の推進

## 2 施設

### (1) 木津川市立学校給食センター

#### ◆木津学校給食センター

所在地 木津川市相楽台4丁目6番地  
Tel 72-2362 Fax 72-5345

#### 沿革

- 昭 35.10.1 共同調理場方式で木津小学校にて（鹿背山分校・梅谷分校含む）・相楽小学校の完全給食を実施。
- 昭 42.11.25 木津幼稚園の副食給食を実施。
- 昭 43. 4.15 木津中学校の完全給食を実施。
- 昭 53. 3.10 学校給食センター竣工。  
米飯給食設備を備える、調理能力は、副食1日3,000食、米飯1日750食。
- 昭 53. 4.25 相楽幼稚園の副食を実施。
- 昭 63. 2.29 学校給食センター竣工。  
オートメーションシステムを完備したフルドライシステムを採用、調理能力は、副食1日5,000食、米飯1日2,500食。
- 平 元. 4. 高の原幼稚園の副食給食を実施。
- 平 3. 4. 木津川台小学校の完全給食を実施。
- 平 5. 4. 相楽台小学校の完全給食を実施。
- 平 9. 4. 梅美台小学校の完全給食を実施。
- 平 19. 3. 給食配送車（保冷車）を購入、配送車は合計4台になる。
- 平 19. 4.10 州見台小学校の完全給食を実施。
- 平 21. 9. 米飯給食週3回から週3.5回に増やす。
- 平 22. 4. 1 加茂学校給食センターの新設により梅美台小学校・州見台小学校の配送を加茂学校給食センターへ変更。
- 平 23.4.12 木津南中学校の完全給食を実施。
- 平 23.4.21 高の原幼稚園の副食給食を山城学校給食センターへ変更。
- 平 26.9. 城山台小学校の完全給食を実施。
- 平 30.4 相楽幼稚園の副食給食を加茂学校給食センターへ変更。

#### 施設

敷地面積 4, 606 m<sup>2</sup>  
建物面積 1, 321 m<sup>2</sup>  
構 造 鉄筋コンクリート造2階建  
調理能力 1日5, 000食（副食）  
1日2, 500食（米飯）

#### 輸送

配送車 2t積（パワーゲート付）4台

#### 職員数

合計43名

所長1名、主任1名、栄養教諭（府職員）2名、栄養士（市嘱託）1名  
調理配送業務委託 従業者 38名

#### ◆山城学校給食センター

所在地 木津川市山城町椿井北代104番地1  
Tel 86-2303 Fax 86-2433

#### 沿革

- 昭 39. 4. 1 全校ミルク給食（脱脂粉乳）を実施。
- 昭 40. 4. 全校生牛乳に切替える。
- 昭 42. 4. センター方式による完全給食。
- 昭 52. 5. 炊飯委託で月1回米飯給食の実施。

- 昭 54. 給食施設設備の改善等充実。  
昭 63. 給食配送車を更新。  
平 2. 4. 米飯給食週 2.5 回のうち 1 回をセンターで炊飯実施。  
平 4. 4. 米飯給食週 3 回のうち 3 回ともセンターで炊飯実施。  
平 14. 3 山城学校給食センター竣工。米飯給食週 3.5 回。  
平 23. 4. 21 高の原幼稚園の副食給食を実施。  
平 23. 7 給食配送車を購入、配送車は合計 2 台になる。

#### 施 設

敷地面積 1, 3 0 8 m<sup>2</sup>  
建物面積 6 1 7 m<sup>2</sup>  
構 造 鉄骨造平家建  
調理能力 1 日 1, 0 0 0 食 (副食)  
1 日 1, 0 0 0 食 (米飯)

#### 輸 送

配送車 1.5t 積 (パワーゲート付) 1 台  
2 t 積 (パワーゲート付) 1 台

#### 職員数

合計 1 5 名  
所長 1 名、栄養教諭 (府職員) 1 名  
調理員 (市嘱託) 4 名、  
臨時職員 7 名 (うち事務補助及び配送補助兼務 1 名、調理兼事務補助 1 名)  
配送車運転臨時職員 2 名

#### ◆加茂学校給食センター

所在地 木津川市加茂町観音寺石部 6 1 番地 1  
Tel 76-0031 Fax 76-0032

#### 沿 革

- 平 22. 4. 1 建物竣工、加茂学校給食センター開設。  
平 22. 4. 12 梅美台小学校・州見台小学校・泉川中学校に完全給食を実施。  
泉川中学校については、完全給食の開始となる。米飯給食週 3.5 回。  
平 23. 4. 11 単独調理場から共同調理場への移行により、加茂小学校・恭仁小学校・当尾小学校・南加茂台小学校の完全給食を実施。  
平 24. 3. 31 当尾小学校閉校。  
平 26. 4 城山台小学校の完全給食を実施。  
平 26. 9 城山台小学校の配送を木津学校給食センターへ変更。  
平 30. 4 相楽幼稚園の副食給食を実施。

#### 施 設

敷地面積 2, 3 7 6. 8 9 m<sup>2</sup>  
建物面積 1, 3 3 8. 9 2 m<sup>2</sup>  
構 造 鉄骨造 2 階建  
調理能力 1 日 2, 5 0 0 食 (副食)  
1 日 2, 5 0 0 食 (米飯)

#### 輸 送

配送車 2 t 積 (パワーゲート付) 3 台 軽パネルトラック 1 台

#### 職員数

合計 3 7 名  
主幹 (加茂学校給食センター所長事務取扱) 1 名、栄養教諭 (府職員) 2 名  
栄養士 (市嘱託) 1 名  
調理配送業務委託 従業者 3 3 名

## 給食実施人員数

R1.5.1 現在

## ◆木津学校給食センター

| 名 称         | 児童・生徒<br>及び園児数 | 職員数 | 合 計   | 学級数 | 備 考 |
|-------------|----------------|-----|-------|-----|-----|
| 木 津 小 学 校   | 530            | 26  | 556   | 20  |     |
| 相 楽 小 学 校   | 411            | 20  | 431   | 14  |     |
| 高 の 原 小 学 校 | 305            | 17  | 322   | 13  |     |
| 木津川台小学校     | 442            | 21  | 463   | 16  |     |
| 相 楽 台 小 学 校 | 233            | 17  | 250   | 10  |     |
| 城 山 台 小 学 校 | 827            | 41  | 868   | 27  |     |
| 木 津 中 学 校   | 521            | 19  | 540   | 15  |     |
| 木津第二中学校     | 540            | 17  | 557   | 15  |     |
| 木 津 南 中 学 校 | 774            | 28  | 802   | 21  |     |
| 木 津 幼 稚 園   | 136            | 10  | 146   | 5   |     |
| 木津学校給食センター  | -              | 43  | 43    | -   |     |
| 合 計         | 4,719          | 259 | 4,978 | 156 |     |

## ◆山城学校給食センター

| 名 称         | 児童及び<br>生徒数 | 職員数 | 合 計 | 学級数 | 備 考 |
|-------------|-------------|-----|-----|-----|-----|
| 上 狛 小 学 校   | 173         | 12  | 185 | 7   |     |
| 棚 倉 小 学 校   | 295         | 16  | 311 | 11  |     |
| 山 城 中 学 校   | 236         | 10  | 246 | 7   |     |
| 高 の 原 幼 稚 園 | 108         | 11  | 119 | 4   |     |
| 山城学校給食センター  | -           | 15  | 15  | -   |     |
| 合 計         | 812         | 64  | 876 | 29  |     |

## ◆加茂学校給食センター

| 名 称         | 児童及び<br>生徒数 | 職員数 | 合 計   | 学級数 | 備 考 |
|-------------|-------------|-----|-------|-----|-----|
| 梅 美 台 小 学 校 | 1,013       | 42  | 1,055 | 31  |     |
| 州 見 台 小 学 校 | 707         | 33  | 740   | 22  |     |
| 加 茂 小 学 校   | 292         | 19  | 311   | 12  |     |
| 恭 仁 小 学 校   | 43          | 8   | 51    | 6   |     |
| 南加茂台小学校     | 166         | 12  | 178   | 8   |     |
| 泉 川 中 学 校   | 279         | 14  | 293   | 9   |     |
| 相 楽 幼 稚 園   | 74          | 12  | 86    | 4   |     |
| 加茂学校給食センター  | -           | 37  | 37    | -   |     |
| 合 計         | 2,574       | 177 | 2,751 | 92  |     |
| 全体合計        | 8,105       | 500 | 8,605 | 277 |     |



## (2) 心の教育施設

### ア カウンセリングルーム

- ① 所在地 木津川市立中央図書館2階
- ② 設 立 平成8年4月1日
- ③ 目 的 学習や心身に問題を持つ児童生徒や家庭教育に悩みを持つ保護者及び教職員に対する相談活動を通じて、専門的な立場から指導または援助を行うことにより、心身ともに健全な児童生徒を育成することを目的とする。

### イ 適応指導教室「キッズふれあい教室」

- ① 所在地 木津川市立木津小学校内
- ② 設 立 平成10年9月1日
- ③ 目 的 心理的な要因で不登校に陥っている児童生徒を対象に、学習支援を中心に相談活動を行う。また、集団生活への適応に向けて様々な体験活動を通じて社会性の育成を図るとともに、その自立を促し、学校生活への復帰を図る。

### 3 通学区域

| 学 校 名   | 学 校 区                                                                                                                                                                                                     |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 木津小学校   | 木津町、駅前一丁目<br>木津のうち八ヶ坪、門樋、神田、田中前、馬ヶ瀬、西小林、大次、八後、宮ノ内、奈良道（国道２４号以南の区域を除く区域）、清水、南垣外、殿城、雲村、宮ノ堀、天神山、馬場南、大谷、川端、小川、八色、瓦谷、西垣外<br>木津宮ノ裏、上戸、池田及び川原田のうちＪＲ関西本線以西の区域<br>木津片山のうち１１２番地から１２６番地の区域<br>市坂宮ノ内及び小谷口のうち国道２４号以北の区域 |
| 相楽小学校   | 相楽及び吐師のうち近鉄京都線以西の区域を除く区域<br>木津のうち山田川、下川原、南後背、野色、小釜、石塚                                                                                                                                                     |
| 高の原小学校  | 兜台                                                                                                                                                                                                        |
| 相楽台小学校  | 相楽台                                                                                                                                                                                                       |
| 木津川台小学校 | 木津川台<br>相楽及び吐師のうち近鉄京都線以西の区域                                                                                                                                                                               |
| 梅美台小学校  | 梅美台<br>梅谷                                                                                                                                                                                                 |
| 州見台小学校  | 州見台、市坂<br>木津奈良道のうち国道２４号以南の区域<br>市坂宮ノ内及び小谷口のうち国道24号以北の区域を除く区域                                                                                                                                              |
| 城山台小学校  | 城山台<br>鹿背山<br>木津のうち白口、今城、内田山、東小林<br>木津宮ノ裏、上戸、池田及び川原田のうちＪＲ関西本線以西の区域を除く区域<br>木津片山のうち１１２番地から１２６番地の区域を除く区域                                                                                                    |
| 加茂小学校   | 里、高田、観音寺、大野、法花寺野、兎並、美浪、北、銭司、山田、駅東一丁目、駅東二丁目、駅東三丁目、駅東四丁目、駅西一丁目、駅西二丁目                                                                                                                                        |
| 恭仁小学校   | 井平尾、岡崎、河原、西、例幣、奥畑                                                                                                                                                                                         |
| 南加茂台小学校 | 南加茂台、岩船、東小上、東小下、南大門、北大門、西小、南下手、北下手、森、高去、勝風、大畑、辻、尻枝                                                                                                                                                        |
| 棚倉小学校   | 綺田、平尾                                                                                                                                                                                                     |
| 上狛小学校   | 上狛、椿井、北河原、神童子                                                                                                                                                                                             |
| 木津中学校   | 木津小学校、相楽小学校、城山台小学校の区域                                                                                                                                                                                     |
| 木津第二中学校 | 高の原小学校、木津川台小学校、相楽台小学校の区域                                                                                                                                                                                  |
| 木津南中学校  | 梅美台小学校、州見台小学校の区域                                                                                                                                                                                          |
| 泉川中学校   | 加茂小学校、恭仁小学校、南加茂台小学校の区域                                                                                                                                                                                    |
| 山城中学校   | 棚倉小学校、上狛小学校の区域                                                                                                                                                                                            |

#### 4 園児・児童・生徒数

##### (1) 幼稚園

###### ア 園児数

R1.5.1現在（単位：人、学級）

| 園名     | 3歳児 |     | 4歳児 |     | 5歳児 |     | 計   |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|        | 園児数 | 学級数 | 園児数 | 学級数 | 園児数 | 学級数 | 園児数 | 学級数 |
| 木津幼稚園  | 20  | 1   | 69  | 3   | 67  | 2   | 156 | 6   |
| 相楽幼稚園  | 20  | 1   | 38  | 2   | 36  | 2   | 94  | 5   |
| 高の原幼稚園 | 40  | 2   | 53  | 2   | 55  | 2   | 148 | 6   |
| 計      | 80  | 4   | 160 | 7   | 158 | 6   | 398 | 17  |

##### イ 園児数の推移

各年 5.1現在（単位：人）

| 年 度    | 平成24年 | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 | 平成30年 | 令和元年 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 木津幼稚園  | 233   | 262   | 245   | 225   | 237   | 238   | 207   | 156  |
| 相楽幼稚園  | 151   | 143   | 126   | 109   | 105   | 125   | 111   | 94   |
| 高の原幼稚園 | 179   | 182   | 169   | 158   | 172   | 167   | 148   | 148  |
| 計      | 563   | 587   | 540   | 492   | 514   | 530   | 466   | 398  |

##### (2) 小学校

###### ア 児童数

R1.5.1現在（単位：人、学級）

| 学校名     |     | 1年  | 2年  | 3年  | 4年  | 5年  | 6年  | 特別支援学級 | 計     |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--------|-------|
| 木津小学校   | 児童数 | 76  | 80  | 97  | 83  | 106 | 77  | 12     | 531   |
|         | 学級数 | 3   | 3   | 3   | 3   | 4   | 3   | 4      | 23    |
| 相楽小学校   | 児童数 | 70  | 70  | 75  | 60  | 61  | 68  | 7      | 411   |
|         | 学級数 | 2   | 2   | 3   | 2   | 2   | 2   | 2      | 15    |
| 高の原小学校  | 児童数 | 50  | 54  | 40  | 50  | 54  | 53  | 7      | 308   |
|         | 学級数 | 2   | 2   | 2   | 2   | 2   | 2   | 2      | 14    |
| 相楽台小学校  | 児童数 | 40  | 42  | 30  | 33  | 37  | 42  | 9      | 233   |
|         | 学級数 | 2   | 2   | 1   | 1   | 2   | 2   | 3      | 13    |
| 木津川台小学校 | 児童数 | 60  | 55  | 61  | 76  | 95  | 85  | 14     | 446   |
|         | 学級数 | 2   | 2   | 2   | 3   | 3   | 3   | 3      | 18    |
| 梅美台小学校  | 児童数 | 137 | 162 | 165 | 164 | 199 | 175 | 16     | 1,018 |
|         | 学級数 | 4   | 5   | 5   | 5   | 6   | 5   | 3      | 33    |
| 州見台小学校  | 児童数 | 103 | 91  | 123 | 105 | 132 | 146 | 12     | 712   |
|         | 学級数 | 3   | 3   | 4   | 3   | 4   | 5   | 4      | 26    |
| 城山台小学校  | 児童数 | 231 | 180 | 134 | 109 | 96  | 68  | 10     | 828   |
|         | 学級数 | 7   | 6   | 5   | 4   | 3   | 2   | 3      | 30    |
| 加茂小学校   | 児童数 | 29  | 49  | 40  | 43  | 57  | 59  | 14     | 291   |
|         | 学級数 | 1   | 2   | 2   | 2   | 2   | 2   | 4      | 15    |
| 恭仁小学校   | 児童数 | 3   | 9   | 7   | 7   | 9   | 8   | 1      | 44    |
|         | 学級数 | 1   | 1   | 1   | 1   | 1   | 1   | 1      | 7     |
| 南加茂台小学校 | 児童数 | 26  | 24  | 30  | 16  | 37  | 29  | 5      | 167   |
|         | 学級数 | 1   | 1   | 1   | 1   | 2   | 1   | 2      | 9     |
| 上狛小学校   | 児童数 | 24  | 22  | 20  | 34  | 24  | 41  | 8      | 173   |
|         | 学級数 | 1   | 1   | 1   | 1   | 1   | 2   | 2      | 9     |
| 棚倉小学校   | 児童数 | 47  | 34  | 52  | 47  | 53  | 54  | 8      | 295   |
|         | 学級数 | 2   | 1   | 2   | 2   | 2   | 2   | 2      | 13    |
| 計       | 児童数 | 896 | 872 | 874 | 827 | 960 | 905 | 123    | 5,457 |
|         | 学級数 | 31  | 31  | 32  | 30  | 34  | 32  | 35     | 225   |

イ 児童数の推移

各年 5.1現在 (単位:人)

| 年 度     | 平成24年 | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 | 平成30年 | 令和元年  |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 木津小学校   | 479   | 532   | 494   | 522   | 529   | 549   | 546   | 531   |
| 相楽小学校   | 367   | 395   | 398   | 390   | 393   | 407   | 421   | 411   |
| 高の原小学校  | 407   | 383   | 379   | 365   | 357   | 333   | 336   | 308   |
| 相楽台小学校  | 236   | 242   | 242   | 246   | 235   | 228   | 229   | 233   |
| 木津川台小学校 | 674   | 684   | 649   | 620   | 579   | 529   | 495   | 446   |
| 梅美台小学校  | 743   | 837   | 924   | 1007  | 1035  | 1,080 | 1,054 | 1,018 |
| 州見台小学校  | 796   | 785   | 808   | 810   | 775   | 782   | 729   | 712   |
| 城山台小学校  |       |       | 69    | 188   | 308   | 432   | 597   | 828   |
| 加茂小学校   | 402   | 399   | 396   | 375   | 353   | 331   | 310   | 291   |
| 恭仁小学校   | 46    | 48    | 47    | 48    | 44    | 42    | 44    | 44    |
| 南加茂台小学校 | 236   | 228   | 214   | 222   | 200   | 181   | 172   | 167   |
| 上狛小学校   | 171   | 177   | 191   | 187   | 189   | 181   | 182   | 173   |
| 棚倉小学校   | 328   | 332   | 337   | 334   | 336   | 338   | 316   | 295   |
| 計       | 4,885 | 5,042 | 5,148 | 5,314 | 5,333 | 5,413 | 5,431 | 5,457 |

(3) 中学校  
ア 生徒数

R1.5.1現在 (単位:人,学級)

| 項目<br>学校名 | 1 年 |     | 2 年 |     | 3 年 |     | 特別支援学級 |     | 計     |     |
|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--------|-----|-------|-----|
|           | 生徒数 | 学級数 | 生徒数 | 学級数 | 生徒数 | 学級数 | 生徒数    | 学級数 | 生徒数   | 学級数 |
| 木津中学校     | 197 | 5   | 154 | 5   | 165 | 5   | 12     | 3   | 528   | 18  |
| 木津第二中学校   | 173 | 5   | 169 | 5   | 195 | 5   | 7      | 2   | 544   | 17  |
| 木津南中学校    | 257 | 7   | 264 | 7   | 248 | 7   | 10     | 2   | 779   | 23  |
| 泉川中学校     | 77  | 3   | 103 | 3   | 95  | 3   | 6      | 2   | 281   | 11  |
| 山城中学校     | 90  | 3   | 72  | 2   | 69  | 2   | 6      | 1   | 237   | 8   |
| 計         | 794 | 23  | 762 | 22  | 772 | 22  | 41     | 10  | 2,369 | 77  |

イ 生徒数の推移

各年 5.1現在 (単位:人)

| 年 度     | 平成24年 | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 | 平成30年 | 令和元年  |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 木津中学校   | 374   | 351   | 392   | 408   | 454   | 469   | 476   | 528   |
| 木津第二中学校 | 586   | 597   | 594   | 595   | 571   | 578   | 550   | 544   |
| 木津南中学校  | 393   | 483   | 551   | 618   | 673   | 717   | 755   | 779   |
| 泉川中学校   | 357   | 334   | 329   | 330   | 333   | 324   | 314   | 281   |
| 山城中学校   | 222   | 233   | 226   | 242   | 244   | 244   | 230   | 237   |
| 計       | 1,932 | 1,998 | 2,092 | 2,193 | 2,275 | 2,332 | 2,325 | 2,369 |

## IV 社 会 教 育

## 1 社会教育指導の重点

### ～生涯学習推進計画を着実に進めるために～

木津川市では、平成 26 年 3 月に「木津川市生涯学習推進計画～きずなプラン～」を策定しました。この計画の基本理念である「人をはぐくみ ところを結び まちを創る」の実現を目指し、年度ごとの目標や具体的施策などを社会教育関係者等に示すことを目的として、平成 31 年度「社会教育の重点」を定めます。

### 重点課題 1 生涯学習を支える基盤整備を行う

#### ①学習情報の総合的な収集・整理を行い、市民に情報を提供する

- ・生涯学習関連情報の提供

#### ②気軽に生涯学習に取り組むことができるよう機会の充実を図る

- ・夜間、休日開催講座の充実
- ・人権に関する学習機会の充実
- ・男女共同参画社会実現に向けた学習機会の充実
- ・子どもの体験活動の推進
- ・親子でふれあえる機会の拡大
- ・ニュースポーツの普及

#### ③地域的課題や現代的課題に対応した学習内容の設定を行う

- ・地域課題解決のための支援
- ・市民の防災意識を高めるための学習機会の充実
- ・郷土への愛着を深めるための取り組み
- ・放課後の子どもたちの安全な居場所づくり

#### ④気軽に相談を行うことができるよう相談体制の充実を図る

- ・気軽に相談ができる窓口の設置
- ・市内で活動する団体、サークルの活動状況の把握
- ・団体、サークルが求める情報の提供

#### ⑤生涯学習施設をより利用しやすい施設とするための整備を行う

- ・利用者の声を施設運営に反映させる
- ・各施設の機能の充実を図る

### 重点課題 2 市民との連携・協働を図る

#### ①学校・地域・家庭の連携・協働を促進し、地域による学校支援充実を図る

- ・放課後子ども総合プラン推進事業の充実
- ・地域学校協働本部事業の充実
- ・社会総がかりで子どもを守り、育てる体制づくりを行う

#### ②NPOや企業・高等教育機関との連携を図る

- ・NPOや民間教育事業者等との連携を行う
- ・京都府や関係機関と連携した学習支援の充実を図る
- ・学研都市研究所等との連携を図る

③地域交流活動を支援し、人と人とのネットワークづくりを推進する

- ・世代を超えた交流を図る事業への支援を行う
- ・多くの人が参加できる催しの開催
- ・国際理解を深めるための取り組みの推進

④リーダーとなる人材の発掘と育成を図る

- ・幅広い年齢層におけるリーダーの育成を行う
- ・特技や能力を持った人材の掘り起しと活動の場の提供に努める

### 重点課題３ 生涯学習推進都市を目指す

①講師・ボランティア情報の収集と整理を行い、市民に的確な情報を提供する

- ・指導者、ボランティア情報の一元化を図る
- ・登録者に講師を依頼するなど積極的な活用を図る

②自主グループ活動への支援を行い、地域コミュニティ活動を推進する

- ・市民主体の地域づくりにつながる事業を推進する
- ・地域的課題解決の支援を行う
- ・地域子ども会の育成、支援を行う

③学んだ成果を発表できる場の提供や成果を活かせる機会を積極的に創出する

- ・学びの成果を発表する機会の充実を図る
- ・発表の場が交流の場となるよう内容の充実を図る

④市民の様々な活動を支援し、まちづくりへの発展を促進する

- ・ボランティア活動に関するコーディネート機能の充実を図る
- ・社会教育施設間のネットワーク化を図る

## 2. 施設

### (1) 公民館

|         |                              |
|---------|------------------------------|
| 名 称     | 南加茂台公民館                      |
| 所 在 地   | 南加茂台5丁目2番地3                  |
| 開 館 時 間 | 午前9時～午後10時（但し、水・木・日は午後5時まで）  |
| 電 話     | 76-5959                      |
| 休 館 日   | 月曜日、祝日、12月29日～翌年1月3日         |
| 設 備     | ホール、和室、集会室、料理室、トレーニングルーム、工作室 |

|         |                      |
|---------|----------------------|
| 名 称     | 瓶原公民館                |
| 所 在 地   | 加茂町岡崎考14番地           |
| 開 館 時 間 | 午前9時～午後10時           |
| 休 館 日   | 月曜日、祝日、12月29日～翌年1月3日 |
| 設 備     | 会議室大、小、和室、料理室        |

### (2) 図書館

|       |                                                                                                                                                             |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 名 称   | 中央図書館                                                                                                                                                       |
| 所 在 地 | 木津町内垣外36番地                                                                                                                                                  |
| 電 話   | 72-2980                                                                                                                                                     |
| 資 料 数 | (資料数は平成31年3月31日現在)<br>総合計 140,754冊<br>内 図書 128,930冊<br>(一般書89,841冊、児童書39,089冊)<br>雑誌 8,584冊 (タイトル122誌)<br>視聴覚資料 3,240タイトル<br>(VHS・DVD・CD・カセットテープ)<br>新聞 10紙 |

|         |                                                   |
|---------|---------------------------------------------------|
| 開 館 時 間 | 火～金曜日 午前10時～午後6時<br>土・日曜日 午前10時～午後5時              |
| 休 館 日   | 月曜日・祝日・館内整理日（毎月最終金曜日。ただし12月のみ28日）・<br>年末年始・特別整理期間 |

|       |                                                                                                                                            |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 名 称   | 加茂図書館                                                                                                                                      |
| 所 在 地 | 加茂町里南古田156番地                                                                                                                               |
| 電 話   | 76-6466                                                                                                                                    |
| 資 料 数 | (資料数は平成31年3月31日現在)<br>総合計 78,209冊<br>内 図書 74,166冊<br>(一般書45,965冊、児童書28,201冊)<br>雑誌 3,699 (タイトル 78誌)<br>視聴覚資料 344タイトル (VHS・CD・DVD)<br>新聞 7紙 |

|         |                                                   |
|---------|---------------------------------------------------|
| 開 館 時 間 | 火曜日～金曜日 午前10時～午後6時<br>土曜日・日曜日 午前10時～午後5時          |
| 休 館 日   | 月曜日、祝日、館内整理日（毎月最終金曜日 ただし12月のみ28日）、<br>年末年始、特別整理期間 |



|         |                                                                                                                                                                                       |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 名 称     | 山城図書館                                                                                                                                                                                 |
| 所 在 地   | 山城町平尾前田 2 4 番地<br>(山城総合文化センターアスパアやましろ内)                                                                                                                                               |
| 電 話     | 8 6 - 5 0 0 1                                                                                                                                                                         |
| 資 料 数   | (資料数は平成 3 1 年 3 月 3 1 日現在)<br>総合計 1 0 3, 6 8 4 冊<br>内 図書 9 8, 4 7 9 冊<br>(一般書 6 5, 3 7 0 冊、児童書 3 3, 1 0 9 冊)<br>雑誌 3, 8 2 1 冊 (タイトル 9 1 誌)<br>視聴覚資料 1, 3 8 4 タイトル (VHS・DVD)<br>新聞 8 紙 |
| 開 館 時 間 | 火～金曜日 午前 1 0 時～午後 6 時<br>土・日・祝日 午前 1 0 時～午後 5 時                                                                                                                                       |
| 休 館 日   | 月曜日・祝日の翌日・館内整理日 (毎月最終金曜日。ただし 12 月のみ 28 日)・年末年始・特別整理期間                                                                                                                                 |

### (3) 文化ホール

|         |                                                                  |
|---------|------------------------------------------------------------------|
| 名 称     | 加茂文化センター (あじさいホール)                                               |
| 所 在 地   | 加茂町里南古田 1 5 6 番地                                                 |
| 電 話     | 7 6 - 4 6 1 1                                                    |
| 開 館 時 間 | 午前 9 時～午後 1 0 時                                                  |
| 休 館 日   | 月曜日 (祝日の場合は翌日と翌々日)、祝日の翌日<br>1 2 月 2 8 日～翌年 1 月 4 日               |
| 設 備     | ホール、楽屋、リハーサル室、研修室、プレイルーム、展示コーナー、調理室、ランチルーム、音楽室、創作室、工作室、和室、茶室、録音室 |
| 名 称     | 山城総合文化センター (アスパアやましろ)                                            |
| 所 在 地   | 山城町平尾前田 2 4 番地                                                   |
| 電 話     | 8 6 - 5 8 5 1                                                    |
| 開 館 時 間 | 午前 8 時 3 0 分～午後 1 0 時                                            |
| 休 館 日   | 月曜日、祝日の翌平日 (月曜日と重なる場合はその翌日)<br>1 2 月 2 8 日～翌年 1 月 4 日            |
| 設 備     | ホール、控室、練習室、研修室、視聴覚室、和室、創作室、スクエアー、イベント広場                          |

### (4) 交流会館

|         |                                    |
|---------|------------------------------------|
| 名 称     | 中央交流会館 (いずみホール)                    |
| 所 在 地   | 木津宮ノ内 9 2 番地                       |
| 電 話     | 7 2 - 8 8 0 0                      |
| 開 館 時 間 | 午前 9 時～午後 1 0 時                    |
| 休 館 日   | 月曜日、1 2 月 2 9 日～翌年 1 月 3 日         |
| 設 備     | 多目的ホール、研修室、クラフト室、調理教室、会議室、和室、多目的広場 |

|       |                   |
|-------|-------------------|
| 名 称   | 西部交流会館            |
| 所 在 地 | 相楽高下4番地9          |
| 電 話   | 73-6888           |
| 開館時間  | 午前9時～午後10時        |
| 休 館 日 | 月曜日、12月29日～翌年1月3日 |
| 設 備   | 集会室、会議室、和室        |

|       |                                    |
|-------|------------------------------------|
| 名 称   | 東部交流会館                             |
| 所 在 地 | 木津宮ノ堀149番地                         |
| 電 話   | 71-8130                            |
| 開館時間  | 午前9時～午後10時                         |
| 休 館 日 | 月曜日、12月29日～翌年1月3日                  |
| 設 備   | 多目的ホール、調理教室、カルチャールーム1・2、和室1・2、野外広場 |

## (5) スポーツ施設

|       |                   |
|-------|-------------------|
| 名 称   | 中央体育館             |
| 所 在 地 | 木津石塚147番地         |
| 貸出時間  | 午前9時～午後10時        |
| 休 館 日 | 火曜日、12月28日～翌年1月3日 |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 名 称   | 市民スポーツセンター（アリーナ・テニスコート2面） |
| 所 在 地 | 木津田中前40番地1                |
| 貸出時間  | 午前9時～午後10時                |
| 休 館 日 | 月曜日、12月28日～翌年1月3日         |

|       |               |
|-------|---------------|
| 名 称   | 加茂体育館         |
| 所 在 地 | 加茂町里東上田1番地    |
| 貸出時間  | 午前9時～午後10時    |
| 休 館 日 | 12月28日～翌年1月3日 |

|       |               |
|-------|---------------|
| 名 称   | 木津グラウンド       |
| 所 在 地 | 木津川端69番地1     |
| 貸出時間  | 午前8時～日没       |
| 休 業 日 | 12月28日～翌年1月3日 |

|       |                                    |
|-------|------------------------------------|
| 名 称   | 兜谷公園（グラウンド・テニスコート2面）               |
| 所 在 地 | 兜台6丁目4番地                           |
| 貸出時間  | グラウンド 午前9時～日没<br>テニスコート 午前9時～午後10時 |

|       |                                    |
|-------|------------------------------------|
| 名 称   | 木津川台公園（グラウンド・テニスコート3面）             |
| 所 在 地 | 木津川台6丁目4番地3                        |
| 貸出時間  | グラウンド 午前9時～日没<br>テニスコート 午前9時～午後10時 |

|       |                 |
|-------|-----------------|
| 名 称   | 梅美台公園（テニスコート2面） |
| 所 在 地 | 梅美台一丁目9番地       |

|      |                                                                      |
|------|----------------------------------------------------------------------|
| 貸出時間 | テニスコート 午前9時～午後10時                                                    |
| 名称   | 加茂グラウンド                                                              |
| 所在地  | 加茂町大野中宇称57番地                                                         |
| 貸出時間 | 午前8時～日没                                                              |
| 休業日  | 12月28日～翌年1月3日                                                        |
| 名称   | 赤田川グラウンド                                                             |
| 所在地  | 加茂町里赤田川1番地                                                           |
| 貸出時間 | 午前8時～日没                                                              |
| 休業日  | 12月28日～翌年1月3日                                                        |
| 名称   | 塚穴公園（テニスコート2面）                                                       |
| 所在地  | 南加茂台6丁目14番地                                                          |
| 貸出時間 | 午前9時～午後5時                                                            |
| 名称   | 不動川公園（多目的広場・テニスコート）                                                  |
| 所在地  | 山城町平尾大谷1番地                                                           |
| 貸出時間 | 多目的広場 午前8時30分～午後5時 季節により時間が変わります。<br>テニスコート 午前9時～午後5時 季節により時間が変わります。 |
| 名称   | やすらぎタウン山城プール                                                         |
| 所在地  | 山城町椿井柳田26番地                                                          |
| 貸出時間 | 午前10時30分～午後8時30分 時期により時間が変わります。                                      |
| 名称   | 上粕駅東公園（テニスコート3面兼フットサルコート）                                            |
| 所在地  | 山城町上粕北野田芝60番地                                                        |
| 貸出時間 | 午前9時～午後9時                                                            |
| 名称   | 山城コミュニティ運動広場（グラウンドゴルフ専用）                                             |
| 所在地  | 山城町上粕川原3番地                                                           |
| 貸出時間 | 午前8時～日没                                                              |
| 休業日  | 12月28日～翌年1月3日                                                        |
| 名称   | 城址公園（グラウンド・テニスコート3面）                                                 |
| 所在地  | 城山台8丁目5                                                              |
| 貸出時間 | グラウンド 午前9時～午後5時<br>テニスコート 午前9時～午後5時                                  |
| 休業日  | 12月28日～翌年1月3日                                                        |

#### （6）その他の施設

|     |                           |
|-----|---------------------------|
| 名称  | 加茂青少年山の家（平成30年4月1日から運営停止） |
| 所在地 | 加茂町尻枝七辻15番地1              |
| 設備  | 和室35畳、和室15畳2室、和室10畳6室、食堂  |
| 名称  | 青少年育成施設（テニスコート・ゲートボール場）   |
| 所在地 | 加茂町尻枝七辻15番地1              |

|      |                             |
|------|-----------------------------|
| 受 付  | 南加茂台公民館（電話 76—5959）         |
| 貸出時間 | 午前8時～午後10時                  |
| 休業日  | 12月29日～翌年1月3日               |
| 名 称  | 加茂青少年センター                   |
| 所在地  | 加茂町里中森101番地                 |
| 電 話  | 76—6900                     |
| 開館時間 | 午前10時～午後10時                 |
| 休館日  | 月曜日、祝日、12月29日～翌年1月3日        |
| 設 備  | 会議室、いこいの部屋、ふれあい室、学習室、多目的ホール |

|      |                               |
|------|-------------------------------|
| 名 称  | 当尾の郷会館                        |
| 所在地  | 加茂町辻下垣外16番地                   |
| 電 話  | 76—2234                       |
| 開館時間 | 午前9時～午後10時                    |
| 休館日  | 月曜日、祝日、12月29日～翌年1月3日          |
| 設 備  | 会議室、研修室、調理室、工作室、体育館、グラウンド、サロン |



## V 文化財保護

## 1 木津川市の歴史と文化財

木津川市は、近畿地方の中心、京都府南部の山城地域に位置し、南は奈良（大和）と境界を接し、京都・大阪の中心部から30km圏内にあります。本市は北東部の山塊と南西部の京阪奈丘陵に挟まれ、中央を東西に貫流する木津川は、古来、淀川を通して瀬戸内海に入り、東アジアの国々と繋がる大和の北の玄関口として一翼を担いながら、この地に遡って流入する人や物資、文化の痕跡や大和の影響を色濃く残す特異な文化を発展させてきました。

日本の国が統一されていく時期に重要な位置を占めていた有力者の首長墓である椿井大塚山古墳（国史跡）や渡来人との関係が指摘される古代寺院の高麗寺（国史跡）などは木津川を見下ろす位置に造られています。

古代には、大和の北入口として木津川沿いに「泉津」が設けられ、都の外港として建築部材や物資の集積地となり、これが「木津」の地名の由来となっています。泉津から遡った瓶原には恭仁宮（国史跡）が造営され、短命ではありましたが、日本の首都として国政の中心となり、国分寺・国分尼寺建立の詔などもこの地で出されました。

都が平城京から平安京へ移り、この地は二都の間の地域として、水路と陸路の往還地となり、多様で豊かな農業生産が発展しました。また、大和の背後に位置する当尾地域では、浄瑠璃寺（特別名勝庭園、国宝本堂、同三重塔、同九体阿弥陀仏など）や岩船寺（重要文化財三重塔、同木造阿弥陀如来坐像など）を中心に南都仏教の修行場が形成され、北東部の山間地域においても海住山寺（国宝五重塔、重要文化財木造四天王立像など）や神童寺（重要文化財本堂、同木造愛染明王坐像ほか）が復興されています。

中世には自治的な村落ができ、米・麦などととも、早くから茶が栽培されるようになり、交通の要衝地として商業活動も活発となりました。戦乱の世になると、この地の土豪たちを中心に起こった山城国一揆により「自治」の郷づくりをめざしました。

近世には農地も増え、綿、茶、豆類、大根、ごぼう、柿、筍など多くの作物が生産され、今日の近郊農業の基盤となりました。特に茶は幕末から明治にかけて木津川水運を利用して海外への輸出が増大し、その集散地として発展しました。また、高級麻織物である奈良晒の技術を活かした相楽木綿は京都府域最大の産地として昭和戦前まで続きました。

合併により昭和26年に木津町と加茂町が、昭和31年には山城町が成立しました。そして、平成19年には3町が合併して現在の木津川市が誕生しました。

このように、歴史に恵まれた木津川市には、国宝6件、特別名勝1件、重要文化財45件、国史跡7件のほか多数の府指定等文化財、市指定文化財があります。これらの文化財を守るために平成28年3月に木津川市文化財保存活用基本計画を策定しました。

## 2 木津川市の文化財保存活用基本計画の方針

文化財の保存・活用には、まず文化財の基礎調査およびその特性の研究が必要です。ここでは文化財の調査、整理、指定、管理、整備、修復、活用までの基本方針を示します。

本計画において取り扱う文化財とは、椿井大塚山古墳、高麗寺跡、恭仁宮跡（山城国分寺跡）、

奈良山瓦窯跡などの史跡や蟹満寺、浄瑠璃寺、海住山寺などが所有する国宝および重要文化財に指定された建造物や美術工芸品をはじめ、府指定・登録や木津川市指定などの有形・無形民俗文化財、地域の風土（自然）、地勢、街道、街並みなどの環境に根ざした文化財を対象とします。また、未指定である文化財も対象とします。

### （１）調査・研究

第１段階は、各文化財の保存・活用の基礎となる調査を個別に行います。

既存資料を整理した上で、木津川市を構成する文化財の整理、通常職務に際しての情報把握によりその内容を充実させ、その文化財がどのような環境におかれ、歴史的な位置付けができるのか評価します。

第２段階は、認知された文化財の保護の緊急性や重要性を把握するための詳細調査を文化財個別に行います。文化財の特性を研究し把握することで、その後の保護の方向性を捉え、報告書等の作成を推進します。

なお、詳細調査は、滅失等の危険性が高い文化財の記録を優先することとし、本市にとって重要な文化財については実態の解明に努めます。

### （２）整理・共有化

各文化財の調査・研究を踏まえて、文化財台帳の記録整理によりデータベースの構築を図ります。特に重要な文化財は、定期的な実態調査を実施し、文化財指定等へ向けて指定台帳等への記録に 대응する整理を行います。

文化財種別ごとのデータベースにより、今後の登録や指定の措置の枠組みの確保ができます。また、既存の指定・登録文化財については、将来に継承していくため所有者等との協働による市の文化財について情報の共有化を図ります。なお、多種多様な文化財については、市民等の参画による発見とモニター等の導入を検討し、本市の歴史文化の理解と維持保全に努めます。

### （３）指 定

指定しようとする文化財を前もって選定することで、木津川市文化財保護審議会に対して調査案件の事前周知を図るなど、今後の計画的かつ効率的な文化財指定を目指します。

また、緊急に指定による保護が必要な物件等については、即時に諮問可能な体制が必要であり、諮問機会の増加と連携強化を図ります。多くの文化財を滅失の危機から救うと同時に、どういったものが文化財なのかを市民等に実態としてわかりやすくなります。

### （４）保存管理

文化財の保護は、その特性に応じて個々に講じられるものです。文化財保護法や木津川市文化財保護条例の文化財種別の中で整備に取り組み、今後の登録や指定による保護措置の枠組みを確保します。

指定や登録された文化財は、所有者等の同意を得て着実な保護に取り組みつつ、特に土地に帰属するあるいは面的な広がりのある文化財については、保存の方針を専門家や所有者等、周辺住民をはじめとする市民等と協働で作成するなど幅広い方々の意向や創造性を取り込んだ保護を検討します。

指定文化財に限らず全ての文化財は、実態と台帳内容との齟齬（そご）を避け、その配置や形態等の変化を具体的に把握するため、所有者や地域と連携協力しながら文化財の価値を維持するための保存（予防・修復・管理計画の策定と実施）を図ります。

また、管理主体が木津川市である史跡や建造物等では地域や団体と連絡調整を行うとともに、各種関連法令等に基づき管理します。

文化財を木津川市の貴重な遺産として、将来にわたって末永く継承していくため、市民等と



市の協働によるまちづくりを展望し、多種多様の文化財の特性や現状等を常に市民と共有しておくことが求められます。

### （５）整備・活用・修復

指定された文化財は、本市の歴史文化を広く周知するために広報誌やホームページ、地域の各種団体、小中学校などへの積極的な公開を推進します。当面は庁内データベースとして関係各課によるまちづくりへの活用を要請する一方で、所有者等の理解を得ながら将来的な公開を実現します。

国指定史跡等は、本市の歴史文化の理解を深めるために関係機関との連携により必要な環境整備を検討します。修復が必要な文化財については、国・府・所有者等と調整しながら適切な処置を行います。文化財に関する講演会や展示も市広報誌やホームページ等を活用して広く市内外へ情報発信していきます。

また、地域基盤を形作った身近な文化財でも周知されていないものが多いことから、整備や修復を実施した後は公開に努めます。

## ３ 文化財普及啓発活動の取組み

文化財を大切にする心を育むため以下の取り組みを行います。

- ・木津川市ふれあい文化講座（年４回）
- ・学研立地企業や市内小中学校、地域への出前授業への職員派遣
- ・市内小中学校教員新規採用者への文化財現地説明
- ・市役所多目的スペース（住民活動スペースや２階エレベーター前展示ロビーなど）や市内小中学校での文化財展示事業
- ・発掘調査現場での体験学習、調査成果の公開
- ・「くにのみや学習館」、「アスピア山城」での恭仁宮跡・椿井大塚山古墳の紹介
- ・史跡恭仁宮跡公有地における花栽培
- ・文化財パンフレットの刊行・配布、旧町史など文化財書籍販売

## ４ 施 設

|         |                                      |
|---------|--------------------------------------|
| 名 称     | 文化財整理保管センター                          |
| 所 在 地   | 南加茂台６丁目１８番地                          |
| 電 話     | ７５－１２３２（文化財保護課）                      |
| 開 館 時 間 | 午前９時～午後５時                            |
| 休 館 日   | 祝日、１２月２８日～翌年１月４日                     |
| 設 備     | 多目的室                                 |
| 名 称     | 文化財整理保管センター分室（くにのみや学習館）              |
| 所 在 地   | 加茂町岡崎考２８番地                           |
| 電 話     | ７６－９２０２                              |
| 開 館 時 間 | 午前９時～午後５時                            |
| 休 館 日   | 月曜日（月曜日が休日の場合翌日が休館）<br>１２月２８日～翌年１月４日 |
| 設 備     | 多目的室、資料展示室                           |

## 5. 木津川市の文化財

### ●美術・工芸品の部

| No. | 指定級       | 名 称                   | 種 別 | 員 数     | 年 代 等                       | 指 定 日       | 所有者・管理者 | 所 在 地                                        |
|-----|-----------|-----------------------|-----|---------|-----------------------------|-------------|---------|----------------------------------------------|
| 1   | 国 宝       | 銅造釈迦如来坐像              | 彫刻  | 1 軀     | 奈良時代                        | 明治30年12月28日 | (宗)蟹満寺  | 山城町綺田浜36                                     |
| 2   |           | 木造四天王立像               | 彫刻  | 4 軀     | 平安時代                        | 明治34年3月27日  | (宗)浄瑠璃寺 | 増長天・持国天：本堂<br>広目天：東京国立博物館勧告<br>多聞天：京都国立博物館勧告 |
| 3   |           | 木造阿弥陀如来坐像             | 彫刻  | 9 軀     | 平安時代                        | 明治34年8月2日   | (宗)浄瑠璃寺 | 加茂町西小礼場40                                    |
| 1   | 重 要 文 化 財 | 厨子入木造吉祥天立像            | 彫刻  | 1 軀     | 建暦2 (1212)                  | 明治30年12月18日 | (宗)浄瑠璃寺 | 加茂町西小礼場40                                    |
| 2   |           | 木造馬頭観音立像              | 彫刻  | 1 軀     | 仁治2 (1241)                  | 明治34年8月2日   | (宗)浄瑠璃寺 | 奈良国立博物館勧告                                    |
| 3   |           | 木造地藏菩薩立像              | 彫刻  | 1 軀     | 平安時代                        | 明治34年8月2日   | (宗)浄瑠璃寺 | 加茂町西小礼場40                                    |
| 4   |           | 木造薬師如来坐像              | 彫刻  | 1 軀     | 永承2 (1047)                  | 明治34年8月2日   | (宗)西明寺  | 加茂町大野大野27                                    |
| 5   |           | 木造薬師如来坐像              | 彫刻  | 1 軀     | 平安時代                        | 明治37年2月18日  | (宗)浄瑠璃寺 | 加茂町西小礼場40                                    |
| 6   |           | 木造地藏菩薩立像              | 彫刻  | 1 軀     | 平安時代                        | 明治37年2月18日  | (宗)浄瑠璃寺 | 東京国立博物館勧告                                    |
| 7   |           | 木造十一面観音立像             | 彫刻  | 1 軀     | 平安時代                        | 明治42年4月5日   | (宗)大智寺  | 木津雲村42-1                                     |
| 8   |           | 木造十一面観音立像             | 彫刻  | 1 軀     | 平安時代                        | 明治42年4月5日   | (宗)法泉寺  | 相楽才ノ神43                                      |
| 9   |           | 木造十一面観音菩薩立像           | 彫刻  | 1 軀     | 平安時代                        | 明治42年4月5日   | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20                                   |
| 10  |           | 木造十一面観音菩薩立像           | 彫刻  | 1 軀     | 平安時代                        | 明治42年4月5日   | (宗)海住山寺 | 奈良国立博物館勧告                                    |
| 11  |           | 絹本着色法華経曼荼羅図           | 絵画  | 1 幅     | 鎌倉時代                        | 明治42年4月5日   | (宗)海住山寺 | 京都国立博物館寄託                                    |
| 12  |           | 木造不動明王及二童子立像          | 彫刻  | 3 軀     | 応長元 (1311)                  | 明治43年4月20日  | (宗)浄瑠璃寺 | 加茂町西小礼場40                                    |
| 13  |           | 木造阿弥陀如来坐像             | 彫刻  | 1 軀     | 天慶9 (946)                   | 明治43年8月29日  | (宗)岩船寺  | 加茂町岩船上ノ門43                                   |
| 14  |           | 厨子入木造普賢菩薩像            | 彫刻  | 1 軀     | 平安時代                        | 明治43年8月29日  | (宗)岩船寺  | 加茂町岩船上ノ門43                                   |
| 15  |           | 木造文殊菩薩坐像              | 彫刻  | 1 軀     | 鎌倉時代                        | 大正2年4月14日   | (宗)大智寺  | 木津雲村42-1                                     |
| 16  |           | 木造十一面観音坐像             | 彫刻  | 1 軀     | 鎌倉時代                        | 大正2年4月14日   | (宗)現光寺  | 加茂町北山ノ上9                                     |
| 17  |           | 木造愛染明王坐像              | 彫刻  | 1 軀     | 平安時代                        | 大正2年4月14日   | (宗)神童寺  | 山城町神童子不晴谷112                                 |
| 18  |           | 木造不動明王立像              | 彫刻  | 1 軀     | 平安時代                        | 大正2年4月14日   | (宗)神童寺  | 山城町神童子不晴谷112                                 |
| 19  |           | 木造阿弥陀如来坐像             | 彫刻  | 1 軀     | 平安時代                        | 大正2年4月14日   | (宗)神童寺  | 山城町神童子不晴谷112                                 |
| 20  |           | 木造毘沙門天立像              | 彫刻  | 1 軀     | 平安時代                        | 大正2年4月14日   | (宗)神童寺  | 山城町神童子不晴谷112                                 |
| 21  |           | 木造日光月光菩薩立像            | 彫刻  | 2 軀     | 平安時代                        | 大正2年4月14日   | (宗)神童寺  | 山城町神童子不晴谷112                                 |
| 22  |           | 木造伎楽面                 | 彫刻  | 1 面     | 建久7 (1196)                  | 大正2年4月14日   | (宗)神童寺  | 奈良国立博物館寄託                                    |
| 23  |           | 石燈籠                   | 工芸  | 2 基     | 1 基：貞治5 (1366)<br>1 基：南北朝時代 | 昭和38年2月14日  | (宗)浄瑠璃寺 | 加茂町西小礼場40                                    |
| 24  |           | 海住山寺文書                | 古文書 | 24通・16巻 | 鎌倉～室町時代                     | 昭和47年5月30日  | (宗)海住山寺 | 京都国立博物館寄託                                    |
| 25  |           | 木造薬師如来坐像              | 彫刻  | 1 軀     | 平安時代                        | 昭和49年6月8日   | (宗)高田寺  | 加茂町高田奥畑54                                    |
| 26  |           | 三重塔初重壁画十六羅漢像          | 絵画  | 16面     | 平安時代                        | 昭和52年6月11日  | (宗)浄瑠璃寺 | 加茂町西小礼場40                                    |
| 27  |           | 絹本着色仏涅槃図 附寛正三年六月施入旧裏書 | 絵画  | 1 幅・1巻  | 鎌倉時代                        | 昭和52年6月11日  | (宗)常念寺  | 京都国立博物館寄託                                    |

|    |                                       |       |                       |                                             |            |         |                  |
|----|---------------------------------------|-------|-----------------------|---------------------------------------------|------------|---------|------------------|
| 28 | 浄瑠璃寺流記 附浄瑠璃寺縁起                        | 書籍・典籍 | 1冊・1巻                 | 南北朝時代                                       | 平成4年6月22日  | (宗)浄瑠璃寺 | 加茂町西小礼場40        |
| 29 | 木造四天王立像                               | 彫刻    | 4軀                    | 鎌倉時代                                        | 平成9年6月30日  | (宗)海住山寺 | 奈良国立博物館寄託        |
| 1  | 木造薬師如来坐像                              | 彫刻    | 1軀                    | 平安時代                                        | 昭和58年4月15日 | (宗)西念寺  | 鹿背山鹿曲田65         |
| 2  | 梵鐘                                    | 工芸    | 1口                    | 正嘉元(1257)                                   | 昭和58年4月15日 | (宗)海住山寺 | 奈良国立博物館寄託        |
| 3  | 当尾磨崖仏<br>阿弥陀如来及両脇侍坐像<br>弥勒如来立像・不動明王立像 | 彫刻    | 5軀                    | 阿：永仁7(1299)<br>弥：文永11(1274)<br>不：弘安10(1287) | 昭和60年5月15日 | 岩船区     | 加茂町岩船            |
| 4  | 当尾磨崖仏<br>不動明王立像・毘沙門天立像                | 彫刻    | 2軀                    | 不：正中3(1326)<br>毘：鎌倉時代                       | 昭和63年4月15日 | (宗)八幡宮  | 加茂町森陀羅尼田1        |
| 5  | 木造四天王立像                               | 彫刻    | 4軀                    | 正応6(1293)                                   | 昭和60年5月15日 | (宗)岩船寺  | 加茂町岩船上ノ門43       |
| 6  | 絹本着色釈迦三尊十六羅漢図                         | 絵画    | 3幅・3幅                 | 建武4～5<br>(1337～1338)                        | 昭和61年4月15日 | (宗)海住山寺 | 奈良国立博物館寄託        |
| 7  | 木造扁額「海住山寺」                            | 工芸    | 2面                    | 1面：承元2(1208)<br>1面：鎌倉時代                     | 平成4年4月14日  | (宗)海住山寺 | 奈良国立博物館寄託        |
| 8  | 絹本着色春日宮曼荼羅十六善神図                       | 絵画    | 1幅                    | 鎌倉時代                                        | 平成14年3月26日 | (宗)海住山寺 | 京都国立博物館寄託        |
| 9  | 曳覆曼荼羅版本                               | 歴史資料  | 2枚                    | 永和元(1375)                                   | 平成17年3月18日 | (宗)西明寺  | 加茂町大野大野27        |
| 10 | 狛文書                                   | 古文書   | 25点                   | 室町～江戸時代                                     | 平成24年3月23日 | 個人      | 京都府立山城郷土資料館寄託    |
| 11 | 埴輪(上人ヶ平古墳群・上人ヶ平埴輪窯跡群出土)               | 考古資料  | 一括(26点)               | 古墳時代                                        | 平成30年3月23日 | 木津川市    | 木津川市             |
| 1  | 木造十王坐像<br>木造俱生神半跏像<br>木造每衣婆坐像         | 彫刻    | 十：10軀<br>俱：2軀<br>每：1軀 | 文明6～8<br>(1474～1476)                        | 昭和59年4月14日 | (宗)常念寺  | 京都国立博物館寄託        |
| 2  | 当尾磨崖仏<br>不動明王立像                       | 彫刻    | 1軀                    | 永仁4(1296)                                   | 昭和60年5月15日 | (宗)浄瑠璃寺 | 加茂町西小礼場40        |
| 3  | 木造日光・月光菩薩立像                           | 彫刻    | 2軀                    | 永正11(1514)                                  | 昭和62年4月15日 | (宗)西念寺  | 鹿背山鹿曲田65         |
| 4  | 紙本着色狛秀綱像                              | 絵画    | 1幅                    | 桃山時代                                        | 昭和62年4月15日 | (宗)西福寺  | 山城町上狛良町3         |
| 5  | 絵仏供                                   | 工芸    | 11個                   | 室町時代～近代                                     | 昭和63年4月15日 | (宗)浄瑠璃寺 | 加茂町西小礼場40        |
| 1  | 道標(伊賀街道)                              | 歴史資料  | 4基                    | 江戸時代                                        | 昭和49年6月1日  | 木津川市    | 木津川市             |
| 2  | 袈裟褌文銅鐸                                | 考古資料  | 1口                    | 弥生時代                                        | 昭和61年11月6日 | 木津川市    | 京都府立山城郷土資料館常設展出陳 |
| 3  | 木造地藏菩薩立像                              | 彫刻    | 1軀                    | 平安時代                                        | 昭和63年3月31日 | (宗)地藏院  | 加茂町観音寺中貝戸37      |
| 4  | 袋中上人絵詞伝                               | 絵画    | 2巻                    | 寛延2(1749)                                   | 昭和63年3月31日 | (宗)鷲滝寺  | 京都府立山城郷土資料館寄託    |
| 5  | 木造地藏菩薩坐像                              | 彫刻    | 1軀                    | 平安時代                                        | 昭和63年4月1日  | (宗)西教寺  | 木津雲村3            |
| 6  | 木造阿弥陀如来立像                             | 彫刻    | 1軀                    | 鎌倉時代                                        | 昭和63年4月1日  | (宗)心楽寺  | 梅谷南中ノ谷69         |
| 7  | 木造如来形坐像                               | 彫刻    | 1軀                    | 奈良時代                                        | 平成6年5月6日   | (宗)蟹満寺  | 山城町綺田浜36         |
| 8  | 泉橋寺石造地藏菩薩坐像                           | 彫刻    | 1軀                    | 鎌倉時代                                        | 平成11年5月11日 | (宗)泉橋寺  | 山城町上狛西下55        |
| 9  | 木造牛頭天王半跏像                             | 彫刻    | 2軀                    | 平安時代                                        | 平成13年4月9日  | (宗)松尾神社 | 京都府立山城郷土資料館寄託    |
| 10 | 木造女神坐像                                | 彫刻    | 2軀                    | 平安時代                                        | 平成13年4月9日  | (宗)松尾神社 | 京都府立山城郷土資料館寄託    |
| 11 | 狂言福の神図並びに能狸々図絵馬                       | 絵画    | 1面                    | 江戸時代                                        | 平成13年4月9日  | (宗)松尾神社 | 京都府立山城郷土資料館寄託    |
| 12 | 絹本着色方便法身尊像                            | 絵画    | 1幅                    | 江戸時代                                        | 平成13年4月9日  | (宗)円成寺  | 山城町上狛西下52        |

|    |                     |       |              |            |            |         |               |
|----|---------------------|-------|--------------|------------|------------|---------|---------------|
| 13 | 高井手瓦窯出土鬼瓦           | 考古資料  | 4点           | 奈良時代       | 平成13年4月9日  | 木津川市    | 木津川市          |
| 14 | 山城国相楽郡綺田村検地帳        | 古文書   | 1点           | 江戸時代       | 平成13年4月9日  | 木津川市    | 京都府立山城郷土資料館寄託 |
| 15 | 城州相楽郡平尾村入組片桐主膳正領分絵図 | 古文書   | 1点           | 江戸時代       | 平成13年4月9日  | 木津川市    | 京都府立山城郷土資料館寄託 |
| 16 | 大般若経                | 古文書   | 602巻         | 江戸時代       | 平成13年4月9日  | 木津川市    | 京都府立山城郷土資料館寄託 |
| 17 | 木造弁才天十五童子像          | 彫刻    | 1基           | 江戸時代       | 平成17年3月22日 | (宗)玉臺寺  | 山城町椿井天敷堂37    |
| 18 | 木造地藏菩薩立像            | 彫刻    | 1軀           | 鎌倉時代       | 平成18年3月31日 | (宗)泉橋寺  | 山城町上狛西下55     |
| 19 | 山城町の考古遺物            | 考古資料  | 10点          | 弥生～古墳時代    | 平成19年2月26日 | 木津川市    | 木津川市          |
| 20 | 木造阿弥陀如来坐像           | 彫刻    | 1軀           | 平安時代       | 平成26年3月31日 | (宗)安福寺  | 木津宮ノ裏274      |
| 21 | 紙本墨書岩船寺縁起           | 書籍・典籍 | 1巻           | 江戸時代       | 平成26年3月31日 | (宗)岩船寺  | 加茂町岩船上ノ門43    |
| 22 | 木津浜絵馬               | 歴史資料  | 1面           | 文政11(1828) | 平成26年3月31日 | (宗)御霊神社 | 木津宮ノ裏285      |
| 23 | 紙本著色橋柱寺縁起           | 絵画    | 3巻           | 江戸時代       | 平成27年3月31日 | (宗)大智寺  | 木津雲村42-1      |
| 24 | 紙本著色海住山寺縁起          | 絵画    | 2巻           | 江戸時代       | 平成27年3月31日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20    |
| 25 | 鹿背山焼陶磁器資料           | 歴史資料  | 107件<br>249点 | 江戸時代～明治    | 平成29年3月24日 | 木津川市    | 木津川市          |
| 1  | 絹本著色地藏十王図 地藏菩薩像     | 絵画    | 1幅           | 中国・元時代     | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20    |
| 2  | 絹本著色地藏十王図 秦広王像      | 絵画    | 1幅           | 中国・元時代     | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20    |
| 3  | 絹本著色地藏十王図 初江王像      | 絵画    | 1幅           | 中国・元時代     | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20    |
| 4  | 絹本著色地藏十王図 宗帝王像      | 絵画    | 1幅           | 中国・元時代     | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20    |
| 5  | 絹本著色地藏十王図 五官王像      | 絵画    | 1幅           | 中国・元時代     | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20    |
| 6  | 絹本著色地藏十王図 閻魔王像      | 絵画    | 1幅           | 中国・元時代     | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20    |
| 7  | 絹本著色地藏十王図 變成王像      | 絵画    | 1幅           | 中国・元時代     | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20    |
| 8  | 絹本著色地藏十王図 秦山王像      | 絵画    | 1幅           | 中国・元時代     | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20    |
| 9  | 絹本著色地藏十王図 平等王像      | 絵画    | 1幅           | 中国・元時代     | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20    |
| 10 | 絹本著色地藏十王図 都市王像      | 絵画    | 1幅           | 中国・元時代     | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20    |
| 11 | 絹本著色地藏十王図 五道輪王像     | 絵画    | 1幅           | 中国・元時代     | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20    |
| 12 | 板絵著色十一面観音来迎図        | 絵画    | 1幅           | 文明5(1473)年 | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20    |
| 13 | 板絵著色補陀落山浄土図         | 絵画    | 1幅           | 文明5(1473)年 | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20    |
| 14 | 絹本著色阿弥陀浄土図          | 絵画    | 1幅           | 鎌倉時代       | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20    |
| 15 | 紙本著色海住山寺縁起(市指定と重復)  | 絵画    | 2巻           | 江戸時代       | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20    |
| 16 | 絹本著色大威徳明王像          | 絵画    | 1幅           | 鎌倉時代       | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20    |
| 17 | 絹本著色十六羅漢図 その一       | 絵画    | 1幅           | 室町時代       | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20    |
| 18 | 絹本著色十六羅漢図 その二       | 絵画    | 1幅           | 室町時代       | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20    |
| 19 | 絹本著色十六羅漢図 その三       | 絵画    | 1幅           | 室町時代       | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20    |
| 20 | 絹本著色十六羅漢図 その四       | 絵画    | 1幅           | 室町時代       | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20    |
| 21 | 絹本著色十六羅漢図 その五       | 絵画    | 1幅           | 室町時代       | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20    |
| 22 | 絹本著色十六羅漢図 その六       | 絵画    | 1幅           | 室町時代       | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20    |

|    |                   |       |                |                                |             |         |             |
|----|-------------------|-------|----------------|--------------------------------|-------------|---------|-------------|
| 23 | 絹本着色十六羅漢図 その七     | 絵画    | 1 幅            | 室町時代                           | 平成29年9月29日  | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20  |
| 24 | 絹本着色十六羅漢図 その八     | 絵画    | 1 幅            | 室町時代                           | 平成29年9月29日  | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20  |
| 25 | 絹本着色十六羅漢図 その九     | 絵画    | 1 幅            | 室町時代                           | 平成29年9月29日  | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20  |
| 26 | 絹本着色十六羅漢図 その十     | 絵画    | 1 幅            | 室町時代                           | 平成29年9月29日  | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20  |
| 27 | 絹本着色十六羅漢図 その十一    | 絵画    | 1 幅            | 室町時代                           | 平成29年9月29日  | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20  |
| 28 | 絹本着色十六羅漢図 その十二    | 絵画    | 1 幅            | 室町時代                           | 平成29年9月29日  | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20  |
| 29 | 絹本着色十六羅漢図 その十三    | 絵画    | 1 幅            | 室町時代                           | 平成29年9月29日  | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20  |
| 30 | 絹本着色十六羅漢図 その十四    | 絵画    | 1 幅            | 室町時代                           | 平成29年9月29日  | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20  |
| 31 | 絹本着色十六羅漢図 その十五    | 絵画    | 1 幅            | 室町時代                           | 平成29年9月29日  | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20  |
| 32 | 絹本着色十六羅漢図 その十六    | 絵画    | 1 幅            | 室町時代                           | 平成29年9月29日  | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20  |
| 33 | 絹本着色愛染明王像         | 絵画    | 1 幅            | 鎌倉時代                           | 平成29年9月29日  | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20  |
| 34 | 絹本着色釈迦如来像         | 絵画    | 1 幅            | 南北朝時代                          | 平成29年9月29日  | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20  |
| 35 | 絹本着色文殊菩薩像         | 絵画    | 1 幅            | 南北朝時代                          | 平成29年9月29日  | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20  |
| 36 | 絹本着色普賢菩薩像         | 絵画    | 1 幅            | 南北朝時代                          | 平成29年9月29日  | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20  |
| 37 | 絹本着色蓮華化生図         | 絵画    | 1 幅            | 鎌倉～南北朝時代                       | 平成29年9月29日  | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20  |
| 38 | 絹本着色弥勒菩薩像         | 絵画    | 1 幅            | 南北朝時代                          | 平成29年9月29日  | (宗)現光寺  | 奈良国立博物館寄託   |
| 39 | 瓦谷1号墳出土品          | 考古資料  | 鉄短甲一領、<br>鉄胄一頭 | 古墳時代                           | 平成29年9月29日  | 木津川市    | 木津川市        |
| 40 | 灰細羊硯 樋ノ口遺跡出土      | 考古資料  | 一点             | 奈良時代                           | 平成29年9月29日  | 木津川市    | 木津川市        |
| 41 | 海住山寺文書            | 古文書   | 一括             | 鎌倉時代～明治                        | 平成29年12月27日 | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20  |
| 42 | 鹿背山区有文書           | 古文書   | 一括             | 江戸時代～昭和                        | 平成29年12月27日 | 鹿背山区    | 鹿背山鹿曲田77    |
| 43 | 観音寺区有文書           | 古文書   | 一括             | 江戸時代～昭和                        | 平成29年12月27日 | 観音寺区    | 加茂町観音寺垣添4の1 |
| 44 | 三十八神社棟札類          | 古文書   | 一括             | 永正5 (1508) 年～<br>昭和60 (1985) 年 | 平成29年12月27日 | 観音寺区    | 加茂町観音寺垣添4の1 |
| 45 | 大般若経              | 書籍・典籍 | 599帖           | 平安～南北朝時代                       | 平成30年3月23日  | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20  |
| 46 | 般若心経 (千部心経)       | 書籍・典籍 | 98巻            | 鎌倉時代                           | 平成30年3月23日  | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20  |
| 47 | 紺紙金字般若心経          | 書籍・典籍 | 7 巻            | 鎌倉時代                           | 平成30年3月23日  | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20  |
| 48 | 般若心経 (五卷本)        | 書籍・典籍 | 5 巻            | 鎌倉時代                           | 平成30年3月23日  | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20  |
| 49 | 般若心経 (紙背消息本)      | 書籍・典籍 | 1 巻            | 鎌倉時代                           | 平成30年3月23日  | (宗)海住山寺 | 加茂町例幣海住山20  |
| 50 | 鉄板 西山古墓出土         | 考古資料  | 2 点            | 奈良時代                           | 平成30年3月23日  | 木津川市    | 木津川市        |
| 51 | 弥生土器 砂原山墳墓出土      | 考古資料  | 2 点            | 弥生時代                           | 平成30年3月23日  | 木津川市    | 木津川市        |
| 52 | 甲冑形埴輪 瓦谷遺跡2号埴輪窯出土 | 考古資料  | 1 点            | 古墳時代                           | 平成30年3月23日  | 木津川市    | 木津川市        |
| 53 | 三彩小壺 樋ノ口遺跡出土      | 考古資料  | 1 点            | 奈良時代                           | 平成30年3月23日  | 木津川市    | 木津川市        |
| 54 | 変形四首鏡 瓦谷古墳第2主体部出土 | 考古資料  | 1 面            | 古墳時代                           | 平成30年3月23日  | 木津川市    | 木津川市        |
| 55 | 六獣形鏡 内田山B1号墳出土    | 考古資料  | 1 面            | 古墳時代                           | 平成30年3月23日  | 木津川市    | 木津川市        |

府 暫 定 登 録

## ●建造物の部

| No. | 指定級       | 名 称                        | 員 数    | 概 要              | 年 代 等      | 指 定 日       | 所有者・管理者  | 所 在 地        |
|-----|-----------|----------------------------|--------|------------------|------------|-------------|----------|--------------|
| 1   | 国 宝       | 浄瑠璃寺三重塔（九体寺三重塔）            | 1 基    | 三間三重塔<br>婆、檜皮葺   | 平安時代       | 昭和30年12月28日 | (宗)浄瑠璃寺  | 加茂町西小札場40    |
| 2   |           | 浄瑠璃寺本堂（九体寺本堂）              | 1 棟    | 一重、寄棟<br>造、本瓦葺   | 嘉承2（1107）  | 昭和30年12月28日 | (宗)浄瑠璃寺  | 加茂町西小札場40    |
| 3   |           | 海住山寺五重塔                    | 1 基    | 三間五重塔<br>婆、本瓦葺   | 建保2（1214）  | 明治31年12月28日 | (宗)海住山寺  | 加茂町例幣海住山20   |
| 1   | 重 要 文 化 財 | 五輪塔                        | 1 基    | 石造、総高<br>3.47m   | 正応5（1292）  | 昭和32年2月19日  | 木津川市     | 木津清水27       |
| 2   |           | 岩船寺三重塔 附隅木受飾束              | 1 基・1個 | 三間三重塔<br>婆、本瓦葺   | 嘉吉2（1442）  | 明治32年4月5日   | (宗)岩船寺   | 加茂町岩船上ノ門43   |
| 3   |           | 海住山寺文殊堂                    | 1 棟    | 一重、寄棟<br>造、銅板葺   | 鎌倉時代       | 明治34年3月27日  | (宗)海住山寺  | 加茂町例幣海住山20   |
| 4   |           | 相楽神社本殿                     | 1 棟    | 三間社流造、<br>檜皮葺    | 室町時代       | 明治44年4月17日  | (宗)相楽神社  | 相楽清水1        |
| 5   |           | 松尾神社本殿 附拝所、棟札              | 1 棟    | 一間社春日<br>造、檜皮葺   | 文化5（1808）  | 大正2年4月14日   | (宗)松尾神社  | 山城町椿井松尾41    |
| 6   |           | 御霊神社本殿                     | 1 棟    | 三間社流造、<br>檜皮葺    | 室町時代       | 大正10年4月30日  | (宗)御霊神社  | 加茂町兎並寺山41    |
| 7   |           | 神童寺本堂 附棟札、銘札、旧鬼瓦           | 1 棟    | 一重、寄棟<br>造、本瓦葺   | 応永13（1406） | 大正12年3月28日  | (宗)神童寺   | 山城町神童子不晴谷112 |
| 8   |           | 十三重塔                       | 1 基    | 石造               | 永仁6（1298）  | 昭和12年7月29日  | 千日墓地管理組合 | 加茂町辻三田25番地の1 |
| 9   |           | 岩船寺十三重塔                    | 1 基    | 石造               | 鎌倉時代       | 昭和27年11月22日 | (宗)岩船寺   | 加茂町岩船上ノ門43   |
| 10  |           | 岩船寺石室                      | 1 棟    | 石造仏龕             | 応長2（1312）  | 昭和27年11月22日 | (宗)岩船寺   | 加茂町岩船上ノ門43   |
| 11  |           | 石造岩船寺五輪塔                   | 1 基    | 石造               | 鎌倉時代       | 昭和27年11月22日 | (宗)岩船寺   | 加茂町岩船上ノ門43   |
| 12  |           | 白山神社本殿 附棟札                 | 1 棟    | 一間社春日<br>造、檜皮葺   | 嘉吉2（1442）頃 | 昭和28年3月31日  | (宗)白山神社  | 加茂町岩船上ノ門94   |
| 13  |           | 五輪塔                        | 2 基    | 石造               | 鎌倉時代       | 昭和31年6月28日  | 木津川市     | 加茂町西小 長尾共同墓地 |
| 14  |           | 泉橋寺五輪塔                     | 1 基    | 石造、高さ<br>2.36m   | 室町時代       | 昭和32年2月19日  | (宗)泉橋寺   | 山城町上狛西下55    |
| 15  |           | 天神社十三重塔                    | 1 基    | 石造               | 建治3（1277）  | 昭和32年2月19日  | (宗)天神神社  | 山城町神童子不晴谷177 |
| 16  |           | 小林家住宅 附家之普請合力覚、古図          | 1 棟    | 切妻造、茅葺           | 寛文5（1665）  | 平成15年12月25日 | 個人       | 山城町上狛東林1番地1  |
| 1   | 国登録       | 旧松原家住宅主屋                   | 1棟     | 平屋建、瓦葺           | 明治42（1819） | 平成31年3月29日  | 個人       | 山城町上狛学校7     |
| 1   | 府 指 定     | 小林家住宅長屋門・土蔵                | 2 棟    |                  | 享保6（1721）  | 平成4年4月14日   | 個人       | 山城町上狛東林1番地1  |
| 2   |           | 不動川砂防施設                    | 1 構    | 石積堰堤8基           | 明治         | 平成9年3月14日   | 国土交通省    | 山城町平尾        |
| 3   |           | 岡田鴨神社本殿・摂社天満宮本殿・末社金刀比羅神社本殿 | 3 棟    | 一間社春日造、<br>檜皮葺ほか | 江戸時代       | 平成30年3月23日  | (宗)岡田鴨神社 | 加茂町北鴨村44     |
| 4   |           | 天王神社本殿                     | 1 棟    | 一間社春日<br>造、銅板葺   | 江戸時代       | 平成30年3月23日  | (宗)天王神社  | 木津清水1        |

|   |                |     |                 |                                              |            |               |              |
|---|----------------|-----|-----------------|----------------------------------------------|------------|---------------|--------------|
| 1 | 天神神社本殿         | 1 棟 | 切妻造、銅板葺         | 室町時代                                         | 昭和58年4月15日 | (宗)天神神社       | 山城町神童子不晴谷177 |
| 2 | 松尾神社           | 3 棟 | 拝殿・境内社御霊神社本殿・表門 | 拝：慶長12(1607)<br>御：江戸時代<br>表：元和3(1617)        | 昭和58年4月15日 | (宗)松尾神社       | 山城町椿井松尾41    |
| 3 | 和伎座天乃夫岐壳神社本殿   | 1 棟 | 三間社流造、銅板葺       | 元禄5(1692)                                    | 昭和58年4月15日 | (宗)和伎座天乃夫岐壳神社 | 山城町平尾里屋敷54   |
| 4 | 相楽神社末社若宮神社本殿   | 1 棟 | 一間社春日造、檜皮葺      | 室町時代                                         | 昭和60年5月15日 | (宗)相楽神社       | 相楽清水1        |
| 5 | 白山神社摂社春日神社本殿   | 1 棟 | 一間社春日造、檜皮葺      | 江戸時代                                         | 昭和62年4月15日 | (宗)白山神社       | 加茂町岩船上ノ門94   |
| 6 | 岡田国神社          | 6 棟 | 本殿・拝殿・舞台・南北氏子詰所 | 本：安永3(1774)<br>拝：元和6(1620)<br>舞：江戸時代<br>氏：明治 | 昭和63年4月15日 | (宗)岡田国神社      | 木津大谷1        |
| 7 | 大智寺            | 4 棟 | 本堂・庫裏・鐘楼・表門     | 本：寛文9(1669)<br>他：江戸時代                        | 平成10年3月13日 | (宗)大智寺        | 木津雲村42-1     |
| 8 | 春日神社本殿         | 1 棟 | 一間社春日造、銅板葺      | 弘化2(1845)                                    | 平成18年3月17日 | (宗)春日神社       | 加茂町銭司宮小谷36の4 |
| 1 | 涌出宮石灯笼         | 2 基 | 石造              | 南北朝時代                                        | 昭和49年6月1日  | (宗)和伎座天乃夫岐壳神社 | 山城町平尾里屋敷54   |
| 2 | 神童寺護摩堂         | 1 棟 | 方三間方形造、本瓦葺      | 江戸時代                                         | 昭和58年4月1日  | (宗)神童寺        | 山城町神童子不晴谷112 |
| 3 | 泉橋寺表門          | 1 棟 | 一間棟門切妻造、本瓦葺     | 元禄2(1689)                                    | 平成6年5月6日   | (宗)泉橋寺        | 山城町上泊西下55    |
| 4 | 神童寺表門          | 1 棟 | 切妻造、本瓦葺         | 江戸時代                                         | 平成13年4月9日  | (宗)神童寺        | 山城町神童子不晴谷112 |
| 5 | 和伎座天乃夫岐壳神社表門   | 1 棟 | 四脚門、切妻造、本瓦葺     | 室町時代                                         | 平成13年4月9日  | (宗)和伎座天乃夫岐壳神社 | 山城町平尾里屋敷54   |
| 6 | 和伎座天乃夫岐壳神社拝殿   | 1 棟 | 切妻造、棧瓦葺         | 江戸時代                                         | 平成17年3月22日 | (宗)和伎座天乃夫岐壳神社 | 山城町平尾里屋敷54   |
| 1 | 岡田国神社摂社恵美須神社本殿 | 1 棟 | 二間社流見世棚造、檜皮葺    | 江戸時代中期                                       | 平成29年9月29日 | (宗)岡田国神社      | 木津大谷1        |
| 2 | 海住山寺本堂         | 1 棟 | 一重、入母屋造、本瓦葺     | 明治17(1884)                                   | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺       | 加茂町例幣海住山20   |
| 3 | 海住山寺鐘楼         | 1 棟 | 一重、切妻造、本瓦葺      | 寛文3(1663)                                    | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺       | 加茂町例幣海住山20   |
| 4 | 海住山寺春日社        | 1 棟 | 一間社春日造、棧瓦葺      | 江戸時代                                         | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺       | 加茂町例幣海住山20   |
| 5 | 海住山寺天満宮        | 1 棟 | 一間社春日見世棚造、棧瓦葺   | 江戸時代                                         | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺       | 加茂町例幣海住山20   |
| 6 | 海住山寺稻荷社        | 1 棟 | 一間社春日見世棚造、棧瓦葺   | 江戸時代                                         | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺       | 加茂町例幣海住山20   |
| 7 | 海住山寺中門         | 1 棟 | 四脚門、切妻造、本瓦葺     | 江戸時代                                         | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺       | 加茂町例幣海住山20   |
| 8 | 海住山寺山門         | 1 棟 | 四脚門、切妻造、本瓦葺     | 享保3(1718)                                    | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺       | 加茂町例幣海住山20   |

|    |             |    |               |             |            |         |           |
|----|-------------|----|---------------|-------------|------------|---------|-----------|
| 9  | 国栖神社本殿      | 1棟 | 一間社春日造、銅板葺    | 江戸時代        | 平成29年9月29日 | (宗)国栖神社 | 加茂町辻下垣外21 |
| 10 | 恭仁神社本殿      | 1棟 | 一間社春日造、檜皮葺    | 天保5 (1844)  | 平成29年9月29日 | (宗)恭仁神社 | 加茂町西宮ノ東35 |
| 11 | 現光寺本堂       | 1棟 | 一重、入母屋造、棧瓦葺   | 文化15 (1819) | 平成29年9月29日 | (宗)海住山寺 | 加茂町北山ノ上9  |
| 12 | 御霊神社本殿      | 1棟 | 一間社流造、銅板葺     | 享保15 (1730) | 平成29年9月29日 | (宗)御霊神社 | 木津宮ノ裏285  |
| 13 | 西念寺本堂       | 1棟 | 一重、寄棟造、棧瓦葺    | 宝永3 (1730)  | 平成29年9月29日 | (宗)西念寺  | 鹿背山鹿曲田65  |
| 14 | 西念寺薬師堂      | 1棟 | 一重、寄棟造、本瓦・棧瓦葺 | 江戸時代初期      | 平成29年9月29日 | (宗)西念寺  | 鹿背山鹿曲田65  |
| 15 | 西明寺本堂       | 1棟 | 一重、入母屋造、本瓦葺   | 江戸時代        | 平成29年9月29日 | (宗)西明寺  | 加茂町大野大野27 |
| 16 | 相楽神社山門      | 1棟 | 四脚門、切妻造、本瓦葺   | 江戸時代        | 平成29年9月29日 | (宗)相楽神社 | 相楽清水1     |
| 17 | 正覚寺本堂       | 1棟 | 一重、入母屋造、本瓦葺   | 寛政10 (1798) | 平成29年9月29日 | (宗)正覚寺  | 木津町西垣外85  |
| 18 | 正覚寺観音堂      | 1棟 | 一重、入母屋造、本瓦葺   | 江戸時代        | 平成29年9月29日 | (宗)正覚寺  | 木津町西垣外85  |
| 19 | 浄瑠璃寺大日如来灌頂堂 | 1棟 | 一重、入母屋造、棧瓦葺   | 慶安5 (1652)  | 平成29年9月29日 | (宗)浄瑠璃寺 | 加茂町西小札場40 |
| 20 | 八幡宮本殿       | 1棟 | 三間社流造、檜皮葺     | 江戸時代        | 平成29年9月29日 | (宗)八幡宮  | 加茂町森陀羅尼田1 |

●無形民俗文化財の部

| No. | 指定級   | 名 称          | 員 数 | 年 代 等 | 指 定 日       | 所有者・管理者     | 所 在 地    |
|-----|-------|--------------|-----|-------|-------------|-------------|----------|
| 1   | 国指定   | 涌出宮の宮座行事     |     |       | 昭和61年1月14日  | 涌出宮宮座行事保存会  | 山城町平尾・綺田 |
| 1   | 府指定   | 相楽の御田と正月行事   |     |       | 昭和59年4月14日  | 相楽神社宮座      | 相楽清水1    |
| 1   | 府 登 録 | 岩船のおかげ踊      |     |       | 昭和59年4月14日  | 岩船おかげ踊保存会   | 加茂町岩船    |
| 2   |       | 西教寺六斎念仏      |     |       | 昭和60年5月15日  | 西教寺六斎念仏講    | 木津雲村3    |
| 3   |       | 上粕の精霊踊       |     |       | 昭和60年5月15日  | しょうらい踊り保存会  | 山城町上粕    |
| 4   |       | 仏生寺六斎念仏      |     |       | 昭和60年5月15日  | 仏生寺六斎念仏保存会  | 加茂町仏生寺   |
| 5   |       | 銭司の獅子舞・田楽・相撲 |     |       | 昭和62年4月15日  | 銭司宮座行事保存会   | 加茂町銭司    |
| 1   | 市指定   | 木津御興太鼓祭      |     |       | 平成14年10月18日 | 木津御興太鼓運営委員会 | 木津・木津町   |



●有形民俗文化財の部

| No. | 指定級       | 名 称        | 員 数  | 年 代 等     | 指 定 日      | 所有者・管理者       | 所 在 地      |
|-----|-----------|------------|------|-----------|------------|---------------|------------|
| 1   | 府 登 録     | 泉川座人形浄瑠璃用具 | 118点 | 明治        | 平成3年4月19日  | 木津川市          | 木津川市       |
| 2   |           | おかげ踊絵馬     | 1点   | 慶応4(1868) | 平成12年4月17日 | (宗)春日若宮社      | 加茂町里口薬井17  |
| 3   |           | おかげ踊絵馬     | 1点   | 明治元(1868) | 平成12年4月17日 | (宗)白山神社       | 加茂町岩船上ノ門94 |
| 1   | 府 登 暫 定 録 | 木津の渡し船     | 1隻   | 明治        | 平成29年9月29日 | 木津川市          | 木津南垣外110の9 |
| 2   |           | 涌出宮の踊図絵馬   | 1点   | 江戸時代      | 平成29年9月29日 | (宗)和伎座天乃夫岐売神社 | 山城町平尾里屋敷54 |

●史跡名勝天然記念物の部

| No. | 指定級   | 名 称                | 種 別   | 員 数         | 年 代 等 | 指 定 日                                                                                                      | 所有者・管理者                      | 所 在 地                           |
|-----|-------|--------------------|-------|-------------|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|---------------------------------|
| 1   | 国 指 定 | 浄瑠璃寺庭園             | 特別名勝  | 11,505.04㎡  | 平安時代  | 昭和60年1月18日                                                                                                 | (宗)浄瑠璃寺                      | 加茂町西小礼場40                       |
| 1   |       | 恭仁宮跡(山城国分寺跡)       | 史跡    | 263,401.39㎡ | 奈良時代  | 昭和32年7月1日<br>平成19年2月6日<br>平成20年7月28日<br>平成22年2月22日<br>平成27年3月10日<br>平成29年3月10日<br>平成30年2月13日<br>平成31年2月26日 | 木津川市他                        | 加茂町例幣・河原他                       |
| 2   |       | 高麗寺跡               | 史跡    | 20100.50㎡   | 飛鳥時代  | 昭和15年8月30日<br>平成22年2月22日                                                                                   | 木津川市                         | 山城町上狛                           |
| 3   |       | 浄瑠璃寺庭園             | 史跡    | 11505.04㎡   | 平安時代  | 昭和40年11月12日                                                                                                | (宗)浄瑠璃寺                      | 加茂町西小礼場40                       |
| 4   |       | 奈良山瓦窯跡             | 史跡    | 39,918.41㎡  | 奈良時代  | 平成22年8月5日<br>平成28年3月1日                                                                                     | 木津川市・奈良市<br>城山台・奈良市中山町・奈良市歌姫 | 市坂・相楽台・州見台・梅美台・城山台・奈良市中山町・奈良市歌姫 |
| 5   |       | 石のカラト古墳            | 史跡    | 4,925㎡      | 奈良時代  | 平成8年7月16日                                                                                                  | 木津川市・奈良市                     | 兜台2・奈良市神功1                      |
| 6   |       | 椿井大塚山古墳            | 史跡    | 15,715.89㎡  | 古墳時代  | 平成12年9月6日                                                                                                  | 木津川市他                        | 山城町椿井                           |
| 7   | 府 指 定 | 神雄寺跡               | 史跡    | 399,918.41㎡ | 奈良時代  | 平成27年3月10日<br>平成29年2月9日                                                                                    | 木津川市                         | 城山台13丁目4番地他                     |
| 1   |       | 銭司遺跡               | 史跡    | 418㎡        | 奈良時代  | 昭和59年4月14日                                                                                                 | 個人                           | 加茂町銭司金鑄山23-1                    |
| 2   | 市 指 定 | 当尾の豊岡柿             | 天然記念物 |             | 明治    | 平成2年4月17日                                                                                                  |                              | 加茂町大畑柘榴谷                        |
| 1   |       | 上狛環濠集落(環濠・大井戸・郷井戸) | 史跡    |             | 室町時代  | 昭和49年6月1日                                                                                                  |                              | 山城町上狛良町・巽町・坤町・乾町                |
| 2   |       | 稲荷山                | 史跡    |             | 室町時代  | 昭和49年6月1日                                                                                                  |                              | 山城町北河原北谷                        |
| 3   |       | 鷹ヶ城跡               | 史跡    |             | 室町時代  | 昭和49年6月1日                                                                                                  |                              | 山城町神童子横峰                        |
| 4   |       | 弁天山                | 名勝    |             | 室町時代  | 昭和49年6月1日                                                                                                  |                              | 山城町椿井天敷堂                        |
| 5   | 市 指 定 | 泉橋寺境内              | 史跡    | 976㎡        | 奈良時代  | 平成11年5月11日                                                                                                 | (宗)泉橋寺                       | 山城町上狛西下54・55-1・55-2             |

|   |                |       |  |       |  |      |             |        |               |
|---|----------------|-------|--|-------|--|------|-------------|--------|---------------|
| 1 | 府登<br>暫 録<br>定 | 岩船寺境内 |  | 史跡・名勝 |  | 室町時代 | 平成29年12月27日 | (宗)岩船寺 | 加茂町岩船上ノ門43番   |
| 2 |                | 神童寺境内 |  | 史跡    |  | 室町時代 | 平成29年12月27日 | (宗)神童寺 | 山城町神童寺不晴谷112番 |

●環境保全地域・地区の部

| No. | 指定級 | 名 称                 | 員 数       | 年 代 等 | 指 定 日       | 所有者・管理者       | 所 在 地        |
|-----|-----|---------------------|-----------|-------|-------------|---------------|--------------|
| 1   |     | 京都府歴史的自然環境保全地域（当尾）  | 196, 800㎡ |       | 昭和60年12月20日 |               | 加茂町西小・岩船     |
| 1   |     | 天神神社文化財環境保全地区       |           |       | 昭和58年4月15日  | (宗)天神神社       | 山城町神童子不晴谷177 |
| 2   |     | 松尾神社文化財環境保全地区       |           |       | 昭和58年4月15日  | (宗)松尾神社       | 山城町椿井松尾41    |
| 3   | 府   | 和伎座天乃夫岐売神社文化財環境保全地区 |           |       | 昭和58年4月15日  | (宗)和伎座天乃夫岐売神社 | 山城町平尾里屋敷54   |
| 4   | 決   | 相楽神社文化財環境保全地区       |           |       | 昭和60年5月15日  | (宗)相楽神社       | 相楽清水42番 1    |
| 5   | 定   | 当尾磨崖仏文化財環境保全地区      |           |       | 昭和60年5月15日  | 岩船区           | 加茂町岩船        |
| 6   |     | 白山神社文化財環境保全地区       |           |       | 昭和62年4月15日  | (宗)白山神社       | 加茂町岩船上ノ門94   |
| 7   |     | 岡田国神社文化財環境保全地区      |           |       | 昭和63年4月15日  | (宗)岡田国神社      | 木津大谷105番     |
| 8   |     | 八幡宮文化財環境保全地区        |           |       | 昭和63年4月15日  | (宗)八幡宮        | 加茂町森・高去      |

●文化財件数  
国指定文化財・国登録文化財

| 国 宝 ・ 重 要 有 形 文 化 財 |        |         |       |       |         |         |        |   |   | 重要民俗文化財 |   |     | 史跡名勝天然記念物 |           |        | 計 |
|---------------------|--------|---------|-------|-------|---------|---------|--------|---|---|---------|---|-----|-----------|-----------|--------|---|
| 美 術                 |        |         | 工 芸 品 |       |         |         | 建造物    | 無 | 形 | 有       | 形 | 史 跡 | 名 勝       | 天 然 記 念 物 |        |   |
| 絵 画                 | 彫 刻    | 書 籍 典 籍 | 工 芸 品 | 古 文 書 | 考 古 資 料 | 歴 史 資 料 |        |   |   |         |   |     |           |           |        |   |
| 3                   | 26 (3) | 1       | 1     | 1     |         |         | 19 (3) | 1 |   |         |   | 7   | 1 (1)     |           | 60 (7) |   |
|                     |        |         |       |       |         |         | 1      |   |   |         |   |     |           |           | 1      |   |

※上段が国指定文化財、下段が国登録文化財である。( ) 内は重要文化財内の国宝数及び史跡名勝天然記念物内の特別指定数である。  
※史跡数には2府県にわたるもの2件を含む。

府指定・登録文化財

| 加 州 定 居 史 跡 文 化 財 |     |         |       |       |         |         |       |   |   |           |   |   |   |                   |     |           |    |
|-------------------|-----|---------|-------|-------|---------|---------|-------|---|---|-----------|---|---|---|-------------------|-----|-----------|----|
| 有 形 文 化 財         |     |         |       |       |         |         |       |   |   | 民 俗 文 化 財 |   |   |   | 史 跡 名 勝 天 然 記 念 物 |     |           | 計  |
| 美 術               |     |         | 工 芸 品 |       |         |         | 建 造 物 |   |   | 無         | 形 | 有 | 形 | 史 跡               | 名 勝 | 天 然 記 念 物 |    |
| 絵 画               | 彫 刻 | 書 籍 典 籍 | 工 芸 品 | 古 文 書 | 考 古 資 料 | 歴 史 資 料 |       |   |   |           |   |   |   |                   |     |           |    |
| 2                 | 4   |         | 2     | 1     | 1       | 1       | 4     | 1 |   |           |   |   |   | 1                 |     |           | 18 |
| 1                 | 3   |         | 1     |       |         |         | 8     |   | 5 | 3         |   |   |   |                   |     |           | 21 |
| 38                |     |         | 5     | 4     | 8       |         | 20    |   |   | 2         |   |   | 1 | 1                 |     |           | 79 |

※上段が指定文化財数、中段が登録文化財数、下段が暫定登録文化財数である。

市指定文化財

| 市指定文化財 |    |     |      |     |      |      |   |   |  |       |   |   |           |   |    |    |       |   |
|--------|----|-----|------|-----|------|------|---|---|--|-------|---|---|-----------|---|----|----|-------|---|
| 有形文化財  |    |     |      |     |      |      |   |   |  | 民俗文化財 |   |   | 史跡名勝天然記念物 |   |    |    |       |   |
| 美術     |    |     | 工芸品  |     |      |      |   |   |  | 建造物   | 無 | 形 | 有         | 形 | 史跡 | 名勝 | 天然記念物 | 計 |
| 絵画     | 彫刻 | 工芸品 | 書籍典籍 | 古文書 | 考古資料 | 歴史資料 |   |   |  |       |   |   |           |   |    |    |       |   |
| 5      | 10 |     | 1    | 3   | 3    | 3    | 6 | 1 |  |       | 4 | 1 |           |   |    |    | 37    |   |



## VI 学校（園）の概要

# 木津川市立木津幼稚園



## 木津幼稚園園歌

作詞 尾上昭典  
作曲 K T S  
(木津幼稚園職員)

一、お庭に咲いてる きれいな花も  
ランランみんな おともだち  
げんきな笑顔で あそびましょう  
たのしいたのしい 木津幼稚園

二、お空でうたう かわいい小鳥  
ランランみんな おともだち  
大きな声で 歌いましょう  
たのしいたのしい 木津幼稚園

三、赤いほっぺの きみとぼく  
ランランみんな おともだち  
きょうも仲良く 手をつなごう  
たのしいたのしい 木津幼稚園

郵便番号 6 1 9 - 0 2 1 4  
所 在 地 京都府木津川市木津田中前 3 0 番地  
電 話 ( 0 7 7 4 ) 7 2 - 0 1 0 1  
F A X ( 0 7 7 4 ) 7 2 - 0 8 0 0  
E m a I l [kizu-yo@city.kizugawa.lg.jp](mailto:kizu-yo@city.kizugawa.lg.jp)

## 1. 園の沿革

- 昭32. 3. 12 園舎落成
4. 8 木津小学校附属幼稚園として発足。初代園長 竹田正司（小学校兼務）
33. 「幼児の健康教育について」研究発表会開催
39. 「視聴覚経験を生かした効果的な保育について」研究発表会開催
40. 1. 23 放送教育研究発表会開催
41. 3. 17 昭和40年度学校安全努力園として表彰を受ける
42. 4. 4 創立10周年記念挙行
11. 25 完全給食実施
44. 園舎増築工事地鎮祭
4. 1 二年保育実施
5. 30 園舎増築完成
46. 「社会領域においての各年令ごとの重点的な指導のねらいと内容について」  
京都府教育委員会指定研究発表（第一年次）
49. 11. 1 「豊かな心情をめざし生き生きとしたことばを育てる指導」  
京都府教育委員会指定研究発表（第二年次）
50. 10. 23 「豊かな心情をめざし生き生きとしたことばを育てる  
—発展的な遊びの経過を通して—」第2年次研究発表会開催
51. 11. 20 関西幼稚園連合会教育研究大会で研究発表（同上テーマについて）
52. 3. 1 創立20周年記念式及び記念行事生活発表会挙行。園歌作成。
4. 12 園舎増築工事（プレハブ教室2教室及び倉庫）及び旧倉庫撤去工事完成
6. 1 三地区（鹿背山、梅谷、市坂）の園児送迎の通園バス運行実施
9. 18 創立20周年記念バザーとよい子のまつり開催
53. 3. 園舎一部改造（給食準備室、資料室）
4. 完全給食再実施
54. 9. 水洗便所増設
55. 5. 10 小プール設置（中嶋哲太郎氏寄贈）
57. 4. 1 専任園長制となる
9. 22 新園舎起工式
58. 2. 28 新園舎工事完成
3. 2 新園舎へ移転
3. 9 園舎竣工感謝のつどい
3. 30 プール工事完成
59. 11. 1 山城地方公立幼稚園教育研究会指定研究発表会  
「心を動かす子どもをもとめて」—こどもの思いを正しく理解し育てるためには—
61. 11. 12 創立30周年記念式挙行 30年のあゆみ刊行 園歌入り額作成
62. 5. 19 「なかよし号」新規購入・運行
- 平元. 4. 1 園名 木津幼稚園と変更
11. 30 平成元年度歯科指導努力園として表彰を受ける
3. 10. 23 山城地方公立幼稚園教育研究会指定研究発表会  
「一人一人が自己充実し感性を豊かにするには」
6. 4. 園児送迎の通園バス町運営となる

- 8. 11. 24 創立40周年記念式典挙行 40年のあゆみ刊行
- 10. 8. 4 平成10年度幼稚園教育課程京都府研究大会発表
- 11. 4. 1 3年保育実施（1学級20名）
- 13. 4. 1 文部科学省調査研究委託 木津町教育委員会研究指定（13・14年度）  
幼稚園における道徳性を培う活動等の充実に関する調査研究事業指定（2年間）
- 14. 4. 1 幼稚園における道徳性を培う活動等の充実に関する調査研究事業指定（2年間）
- 15. 2. 21 文部科学省委託「幼稚園における道徳性を培う活動等の充実に関する調査研究」  
発表会「豊かな心のはぐくみをめざして」ーやさしく・たくましく・いきいきとー
- 15. 11. 7 第53回全国学校保健研究大会 課題別研究協議会発表（青森大会）  
「幼稚園における心の健康づくりをめざす教育活動について」
- 16. 8 園舎増築（2教室）
- 17. 7. 30 第52回国立公立幼稚園教育研究協議会（埼玉大会）  
ポスターセッション展示発表  
「豊かな心のはぐくみをめざして」
- 18. 7 園児用トイレ改修工事
- 18. 10. 15 創立50周年記念式挙行 50年のあゆみ刊行  
50周年記念植樹「きんもくせい」
- 19. 3. 12 木津川市誕生により木津川市立木津幼稚園と改称
- 21. 1. 26 平成20年度山城地方学校安全研究協議会実践発表  
「幼児が安全で伸びやかに活動できる環境や援助とは」
- 23. 8. 26 平成23年度幼稚園教育課程理解推進事業京都府研究大会発表
- 26. 10. 23 平成26年度全国公立幼稚園長会特別事業近畿ブロック研修会発表
- 28. 12. 10 創立60周年記念行事挙行
- 30. 11. 7 京都府公立幼稚園こども園教育研究会指定研究発表  
「心豊かに育ち合う子どもの育成～身近な人とのつながりを通して～」



## 2. 教育

### (1) 幼稚園教育目標

やさしさ・豊かさ・たくましさをもった子どもの育成

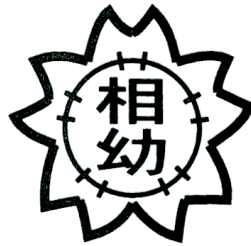
### (2) 本園のめざす幼児像

- ・心も身体も健康な子
- ・互いの良さを認め合える子
- ・夢中になって遊べる子
- ・やさしさ、思いやりのある子

### (3) 教育方針

- ・身近な環境に興味関心をもち、自己を発揮しながら主体的に行動する力をはぐくむ。
- ・身近な人とかかわりを通して、互いの良さや違いを認め合い、信頼や思いやりの気持ちををはぐくむ。
- ・友達と一緒に工夫したり、協力したりする経験の積み重ねを大切にし、満足感や達成感をはぐくむ。
- ・経験したことや考えたことを自分なりに表現したり、絵本に親しんだりする中で、豊かな感性や表現力を養う。
- ・小学校教育への円滑な接続に向けて、子どもの学びや生活の連続性を踏まえた連携を図る。

# 木津川市立相楽幼稚園



## 相楽幼稚園園歌

作詞 吉岡 守  
作曲 吉中 俊道

一、おそらにおひさまぽっかぽか  
おはなもゆれてるにっこにこ  
みんななかよしだのしいな  
さがなかさがなかようちえん

二、おにわにぶらんこぎっこぎこ  
すーべりだいだよすなやまだ  
みんなげんきなこたのしいな  
さがなかさがなかようちえん

三、おへやにせんせいおともだち  
おはなしおゆうぎターランラン  
みんなかんがえるたのしいな  
さがなかさがなかようちえん

郵便番号 619-0222  
所在地 京都府木津川市相楽清水1番地  
電話 (0774) 72-1822  
FAX (0774) 72-0666  
E-mail [saga-yo@city.kizugawa.lg.jp](mailto:saga-yo@city.kizugawa.lg.jp)

## 1. 園の沿革

- 昭52. 4. 15 相楽小学校附属幼稚園として開園
53. 4. 25 完全給食実施
54. 4. 5 園舎増築（プレハブ1教室）
8. 23 京都府教育課程研究発表  
「幼児に自発的・自主的な活動を促すためには、どのように環境を構成し、どのような指導上の配慮や工夫が必要か。」
57. 2. 27 園舎新築完成
4. 1 専任園長制となる
11. 5 第30回京都府美術教育研究大会  
「自分の目と心と頭と手を通してつくるよろこびを、ゆたかな創造性とたしかな表現をめざして」
62. 1. 26 山城地方学校安全研究協議会提案  
「幼児の安全能力を育てる－自分で判断し機敏に行動できる子をめざして－」
2. 25 創立10周年記念式挙行
3. 1 高の原地区の園児送迎の通園バス運行
11. 11 山城地方公立幼稚園教育研究会指定園研究発表  
「環境を生かし精一杯とりくむ子どもを育てよう」
- 平元. 3. 31 高の原幼稚園開園のため通園バス運行中止
4. 1 園名 木津町立相楽幼稚園と変更
6. 4. 1 吐師・木津川台地区の園児送迎の通園バス運行
7. 5 京都府公立幼稚園PTA連絡協議会・山城地方公立幼稚園PTA連絡協議会、総会並びに研修会開催
9. 2. 1 創立20周年記念式挙行
4. 1 3年保育試行実施（1学級20名）
10. 4. 1 3年保育試行2年目実施（1学級20名）
11. 4. 1 3年保育実施（1学級20名）
13. 4. 1 歯・口の健康づくり推進事業指定（3年間）
15. 10. 23 歯・口の健康づくり推進事業指定研究発表会（公開保育・実践発表）
16. 4. 1 幼稚園評議員制度実施（2名に委嘱）
11. 12 全国学校歯科保健研究大会 幼稚園・保育園部会で実践報告  
「しなやかな心と体の健康をはぐくむ」
18. 12. 5 創立30周年記念式挙行
19. 3. 12 木津川市誕生により木津川市立相楽幼稚園と改称
20. 10. 29 平成19・20年度京都府公立幼稚園教育研究会研究指定園、研究発表  
「自分が好き 友達が好き 幼稚園が好き」
26. 10. 23 全国国公立幼稚園長会特別事業近畿ブロック研修会発表
27. 1. 26 山城地方学校安全研究協議会実践発表
29. 1. 10 創立40周年記念式典挙行

## 2. 教 育

### (1) 教育目標

「やさしさ」と「豊かさ」そして「たくましさ」をもった子どもの育成をめざし、友だちとともに生活する楽しさを味わわせながら、人格形成の基礎を培う。

### (2) めざす幼児像

㊟ わやかなあいさつをする子

㊦ んばりぬく子

㊧ かよくできる子

㊨ んがえる子

㊩ びのびと行動できる子

㊪ ころもからだも丈夫な子

### (3) 基本方針（指導の重点）

◆ 幼児期の特性を踏まえ、遊びを通して総合的な指導を進める。

・ 基本的な生活習慣や態度を育て、しなやかな心と体を育てる。

・ 多様な体験や遊びを通して、自らやろうとする意欲や豊かな心情など生きる力の基礎を培う。

・ 自然体験や動植物との触れ合いを通して命の大切さや道徳性の芽生えを培う。

・ 人とかかわりに重点をおき、幼児期における人権感覚や人権意識の芽生えに努める。

・ 「聞く」「話す」「伝え合う」ことの喜びを味わえるような体験を充実し、コミュニケーション能力の育成に努める。

・ 家庭や地域との連携を密にし、信頼関係を深める。

・ 小学校への円滑な接続に向けた保幼小連携教育の推進を図る。

# 木津川市立高の原幼稚園



## 高の原幼稚園園歌

作詞 丹田長史  
作曲 森本陽三郎

一、さんさんおひさま あかるいこ

うたうのだいすき おはなしだいすき

いいな いいな おともだち

えがおがいっぱい たかのはらようちえん

二、みどりのそよかぜ やさしいこ

おはなもだいすき ことりもだいすき

いいな いいな おともだち

えがおがいっぱい たかのはらようちえん

三、あおぞらひろびろ げんきなこ

かけっこだいすき あそぶのだいすき

いいな いいな おともだち

えがおがいっぱい たかのはらようちえん

郵便番号 619-0224  
所在地 京都府木津川市兜台4丁目4番地2  
電話 (0774) 72-6658  
FAX (0774) 72-6647  
Eメール taka-yo@city.kizugawa.lg.jp

## 1. 園の沿革

- 平成 1. 4. 1 木津町立高の原幼稚園設置
- 平成 1. 4. 12 開園式  
第 1 回入園式挙行（園児数 192 名）
- 平成 3. 7. 園舎増築（4 学級増）
- 平成 5. 6. 30 木津町立高の原幼稚園 P T A 発足
- 平成 6. 4. 6 相楽台地区の園児送迎の通園バス運行
- 平成 8. 11. 1 平成 7・8 年度 京都府公立幼稚園教育研究会研究指定園  
[研究発表会]  
研究課題「幼児が自ら環境に関わって、充実した生活を展開していくためには、  
環境をどのように構成すればよいか」
- 平成 9. 7. 4 園歌発表会
- 平成 11. 2. 23 10 周年記念式典挙行
- 平成 11. 4. 1 3 年保育実施（2 学級 40 名）
- 平成 13. 1. 29 山城地方学校安全研究協議会提案発表
- 平成 13. 4. 1 「幼稚園における道徳性を培う活動等の充実に関する調査研究」  
事業指定（13 年度・14 年度）
- 平成 15. 2. 21 文部科学省委託  
「幼稚園における道徳性を培う活動等の充実に関する調査研究」  
事業指定園研究発表会
- 平成 19. 3. 12 木津川市誕生により木津川市立高の原幼稚園と改称
- 平成 20. 11. 28 20 周年記念式典挙行
- 平成 26. 10. 23 平成 26 年度全国国公立幼稚園長会特別事業近畿ブロック研修会発表
- 平成 30. 7. 21 創立 30 周年記念事業
- 平成 31. 1. 10 創立 30 周年記念式典

## 2. 教 育

### (1) 教育目標

やさしさ、豊かさ、たくましさをもった子どもを育成する。（からだ・あたま・こころづくり）

### (2) めざす幼児像

㊦ くましいこころとからだの子

㊧ んがえる子

㊨ びのび表現できる子

㊩ きはきあいさつする子

㊪ んらん仲良くできる子

### (3) 基本方針（指導の重点）

- (1) 様々な遊びや体験を通して、環境や自然に主体的にかかわろうとする意欲や態度を培い、自然・人・社会とつながる喜びを味わえるような遊びの充実を図る。
- (2) 温かな心や感性をはぐくみ、やさしさ・おもいやり・たくましさを合わせもった豊かで人間性あふれる子どもの育成を図る。
- (3) 「聞く」「話す」「伝え合う」ことの喜びを味わえるような体験を充実させる。
- (4) いきいきとした感動を体験し、思ったことや感じたことを表現したり、絵本や物語に親しみ、豊かな感性や表現する力を養い、想像力を豊かにする。
- (5) 発達や学びの連続性を見通して、小学校と円滑な接続を図る。

# 木津川市立木津小学校



## 木津小学校校歌

作詞・作曲 桜井武雄

一

歴史にかおる 山城の  
ぼくたち 木津の小学生  
大地をふんで 胸はつて  
明るく強く 育ちます  
木津 木津 木津  
木津小学校

二

木津川鹿背山 友として  
わたしら 木津の小学生  
朝夕かよう この道に  
木津小学校 待ってます  
木津 木津 木津  
木津小学校

三

平和の鐘の 鳴りひびく  
木津の子どもは 日本の子  
仲よく笑って 手をつなぎ  
元気に今日も 学びます  
木津 木津 木津  
木津小学校

|        |                                                                           |
|--------|---------------------------------------------------------------------------|
| 郵便番号   | 619-0217                                                                  |
| 所在地    | 京都府木津川市木津町内垣外95                                                           |
| 電話     | (0774) 72-0038                                                            |
| FAX    | (0774) 72-3852                                                            |
| E-mail | kizu-es@kizu.ed.jp                                                        |
| HP URL | <a href="http://www.kizu.ed.jp/kizu-es">http://www.kizu.ed.jp/kizu-es</a> |



## 1. 沿革

- 明治 5 木津小学校として創立
- 15 木津尋常小学校と改称
- 28 鹿背山及び梅谷分教場設置
- 34 高等科を併置し木津尋常高等小学校と改称
- 大正 11 講堂新築
- 昭和 9 木造 2 階建本館落成
- 16 木津国民学校と改称
- 22 木津小学校と改称、両分教場を鹿背山・梅谷分校と改称
- 23 学校給食開始
- 29 創立 80 周年記念式典挙行
- 32 木津小学校附属幼稚園開園 鉄筋南校舎落成式
- 33 第 7 回保健体育優良校として表彰される  
障害児学級開設
- 36 全日本健康優良学校府代表として表彰される
- 39 学校給食優良校として文部大臣表彰
- 40 健康教育及び理科教育により学研教育賞を受ける
- 42 府道徳研究発表会開催
- 43 文部省指定道徳教育研究発表会開催
- 44 トランペット鼓隊、万国博エキスポランドに特別出演
- 48 創立 100 周年記念式典挙行
- 52 道徳教育研究発表会開催（文部省）  
本館増改築により鉄筋 3 階校舎竣工
- 53 京都府学校安全優良校として表彰される  
学校安全優良校として文部大臣表彰を受ける  
日本 P T A 全国協議会長賞受賞
- 54 金銭教育研究校の委嘱を受ける（～55 年）  
優良「子ども銀行」として大蔵大臣及び日本銀行総裁表彰  
健康安全教育研究発表会開催（府教育委員会委嘱）  
東校舎新築
- 56 体育館及び屋上プール竣工
- 57 優良 P T A として文部大臣表彰を受ける
- 59 みどりの広場（中庭）造園完成
- 62 交通安全優良校として府交通安全協会より表彰される  
府教育委員会より小学校教育実践推進校（図工）の指定を受ける
- 63 国体なぎなた競技開会式にマーチングバンド、カラーガーズ等出場

- 平成元 梅谷分校休校
- 2 府社会福祉協議会より社会福祉協力校の指定を受ける（～4年）
  - 4 府小学校教育研究会生活科研究大会開催
  - 6 全国都市緑化京都フェアオープニングパレードに金管バンド出場
  - 7 京都小学校金管バンドフェスティバルに参加  
梅谷分校閉校式並びに記念碑除幕式  
金銭教育研究校の指定を受ける（～9年）  
中国天津市より友好使節団来校
  - 8 本館2階にコンピュータ室開設、児童用コンピュータ20台設置  
相楽郡通級指導教室開設
  - 9 ひまわり学級2学級に増設
  - 10 府教育委員会指定「教育実践パイロット校（情報教育）」研究発表会開催  
校門改装
  - 11 よい歯の表彰を受ける
  - 13 21世紀記念航空写真撮影
  - 15 国際理解教育学校公開実施
  - 16 校区安全対策協議会（ネットワーク）発足
  - 17 町指定国際理解教育（英語活動）学校公開実施
  - 18 文部科学省より「人権教育総合推進地域事業」の指定を受ける  
木津川市誕生に伴い木津川市立木津小学校と改称する（19. 3. 12）
  - 19 「人権教育総合推進地域事業」・「心の教育実践研究校」中間報告会開催
  - 20 人権教育総合推進地域事業「人権教育研究大会」開催
  - 21 文部科学省指定「道德教育実践研究事業」推進校  
木津川市教育委員会指定「道德教育研究推進校」中間発表会開催  
南校舎耐震工事完了
  - 22 文部科学省指定「道德教育実践研究事業」  
木津川市教育委員会指定「道德教育研究推進校」研究発表会開催
  - 23 木津川市「特色ある学校づくり推進事業」推進校  
相楽地方通級指導教室西部分室開設
  - 24 木津川市「特色ある学校づくり推進事業」推進校  
京都府教育委員会「京の未来創造校」指定校
  - 25 京都府教育委員会「京の未来創造校」指定校  
木津川市 ICT 機器研究指定校
  - 26 城山台小学校開校に伴い、鹿背山分校閉校  
市教育委員会指定「教育実践推進校」公開授業実施
  - 28 木津川市「特色ある学校づくり推進事業」推進校
  - 29 木津川市「特色ある学校づくり推進事業」推進校
  - 30 木津川市「特色ある学校づくり推進事業」推進校
- 令和元 木津川市「特色ある学校づくり推進事業」推進校

## 2. 教育

### (1) 教育目標

「たくましく心豊かに生きぬく児童の育成」

### (2) 目指す児童像

- よくかんがえる子
- なかよくする子
- たくましく子

### (3) 本年度最重点課題

- ◎ 学級の安定並びに主体的な学習習慣の形成と各教科の特質に応じた言語活動の充実及び質の高い学力の定着と向上

### (4) 学校経営方針（中期経営目標）

- 京都府教育振興プランの三つのはぐくみたい力と本校のめざす児童像との関係を「展望する力」＝「よく考える子」、「つながる力」＝「なかよくする子」、「挑戦する力」＝「たくましい子」とする。具体的には、木津川市教育振興基本計画にある「共に『学び』『喜び』『成長し』未来を生きる子ども」を育むことを念頭に、常に夢や希望を持ち、自分や他者を大切にし、どんな困難な状況にあっても、共に粘り強く対処し、未来を切り拓いていくことのできる「生きる力」にあふれた“木津小っ子(きっづ)”を育成する。
- 新しい学習指導要領の導入、移行を見据えた教育活動を展開する。
- 児童の学力及び生活の実態を踏まえ、学級の安定化を図るとともに、指導方法の工夫改善（主体的・対話的で深い学び）により基礎学力の確実な定着及び向上と活用力の伸長を図る。
- 教職員の資質・能力の向上のために、「教師力」（学級経営力・授業力・生徒指導力等）の育成を目指した組織的な取組を推進する。特に、教員に必要な5つの力である「気づく力」「伸ばす力」「展望する力」「つながる力」「挑戦する力」をそれぞれのキャリアステージに応じて、その資質や能力を発揮できるよう努める。
- ユニバーサルデザインによる教育をさらに推し進めることにより、学習規律及び生活規律を確立する。
- 学校だよりやHPによる情報発信及び学校地域支援本部事業との連携することにより、保護者・地域社会との一層の連携を強め、期待に応える学校づくりを目指す。
  - ア 未来を切り拓く教育の推進（展望する力）
  - イ 社会の一員としての自覚を促す教育の推進（つながる力）
  - ウ 健康でたくましく生きる力を育成する教育の推進（挑戦する力）
  - エ 教師力の向上と協働体制の確立
  - オ 家庭・地域社会との連携強化

### (5) 学校経営の重点

- 教職員が一体となった取組の展開による質の高い学力の向上
  - ア 学習状況の的確な把握と指導方法の工夫改善を行う。
    - ・ 学力診断テスト（国・府）、市学力統一テスト等により、児童の学力実態を把握・分析するとともに、明確化された課題の確実な定着のための指導の徹底を図る。
    - ・ 日常の授業において、児童の実態に即した創意工夫ある授業を展開する。特に、「木津川市授業スタンダード」や「やましろ授業スタンダード」を授業のベースに据えるとともに、主体的・対話的で深い学びを目指した授業を創造する。
    - ・ 全ての教科・領域等において、特質に応じた「言語活動」を展開した取組を進める。
  - イ 特別な支援を必要とする児童への支援方策を明らかにし、個に応じたきめ細かな指導を行う。
  - ウ 「きっづをはぐくむ家庭の力」を基に、家庭との連携を大切にし、発達段階に応じた学習習慣の確実な定着を図る。
- 道徳教育、生徒指導を中心とした心の教育の充実
  - ア 児童と教職員の信頼関係づくりに努める。
  - イ 仲良く助け合い、支え合い、高まることの素晴らしさや楽しさを体験させ、互いの良さを認め合う児童相互の人間関係づくりに努める。
  - ウ 発達段階に即した計画的な人権教育の推進に努める。
  - エ 人権意識の涵養を図り、児童間の好ましい人間関係を築くことにより、いじめ等の人権問題の未然防止に努める。
  - オ 特別な教科「道徳科」の趣旨である「考え、議論する道徳」を踏まえた授業を展開する。道徳の時間では、効果的な資料の活用や体験活動を通し、児童の心に響く授業を展開することにより、道徳的な心情、道徳的判断力、実践意欲と態度を養い、道徳的実践力の醸成に努める。

- カ 読書通帳を活用し、読書量を増やすとともに、L 読書の取組を進め、読書習慣を定着させる。
- 健康で安全に生きぬく実践力の育成
  - ア 健康な体づくりに意欲を持たせ、体育的行事やクラブ活動、地域の大会などへの積極的に参加する児童の育成に努める。また、日常の遊び等を通して、運動能力を育成する。
  - イ 豊かな運動体験や望ましい食習慣の形成など体力づくりの工夫に努める。
  - ウ 日常的、系統的な保健教育と保健管理を徹底し、自ら健康的な生活を営むべく望ましい行動への変容を図る。
  - エ 自ら安全な行動がとれる能力と態度の育成のための取組を推進する。
  - オ 児童の目線に立った校舎・遊具等施設の安全確保のための日常的な点検と安全指導を実施する。
  - カ 教職員の危機管理意識の向上を図り、危機管理マニュアルに基づき、日頃から適切な対応ができるように努める。
- 一人一人の個性を伸ばし、社会の形成者としての資質をはぐくむ教育の推進
  - ア 発達障害を含め、障がいのある児童個々の教育的ニーズに応じた適切な教育課程を編成し実施するとともに、適切な支援を行う。
  - イ ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業を行い、誰にでもわかりやすく、安心して参加できる教育環境をつくる。
  - ウ 人間としての生き方にかかわる指導を基盤として、児童の目的意識を高め、望ましい職業観・労働観を身に付けさせるため、働くことの体験や様々な仕事の見学など発達段階に即した体験活動を展開する。
- 社会変化に対応し、未来を確かに生きぬく力をはぐくむ教育の推進
  - ア 教職員の情報活用能力を高め、魅力ある授業づくりや授業改善を行う。
  - イ 教育活動全体を通じて、環境教育を計画的、組織的に進める。
  - ウ 各教科、領域等における国際理解に関わる指導内容を踏まえ、組織的・計画的な実践を行う。
- 魅力ある・信頼される学校づくり
  - ア 不断の研鑽と組織的な教育実践により、学校としての「教師力」（学級経営力・授業力・生徒指導力等）の育成を目指した組織的な取組を推進する。
  - イ 学校教育目標の実現に向け、設定した自己目標の具現化を図る。
  - ウ 計画的な教育実践に努める。
  - エ 学校だよりやHPによる情報発信を積極的に行い、保護者・地域社会との一層の連携を強める。
- 地域の力を活かして子どもをはぐくむ教育の推進
  - ア 家庭及び地域に開かれた学校を目指し、地域の人材・施設・環境を生かした特色ある学校づくりを推進する。
  - イ 地域学校協働活動推進事業を積極的に推進するとともに、地域人材や施設の積極的な活用を図る。
- 地域を学び、郷土を大切にすることを旨とする教育の推進
  - ア 各教科・領域等で、地域学習を年間計画に位置付け、郷土の自然、伝統、文化について学習を進める。
  - イ 近隣の学校や幼稚園、保育園との協力・連携を図り、地域に根ざした学校づくりを推進する。

## (6) 本年度重点研究

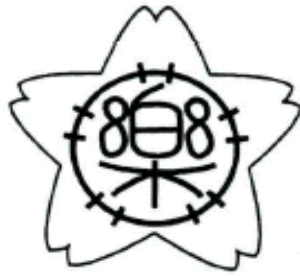
### テーマ

「考え、練り合い、高め合う『学びの力』の育成」

～関わり合いながら、問い（学び）続ける児童を目指して～

【研究教科・領域】生活科 理科

# 木津川市立相楽小学校



## 相楽小学校校歌

作詞 嶋 原 一 穂  
作曲 前 田 卓 央

一  
晴れた空から 小鳥の歌だ  
歌に合わせて 跳ねて踊れば  
相楽校は 花咲く園だよ  
ああ 明るい

二  
雪に嵐に 鍛えて練って  
強い身体で 勉強学ぶよ  
相楽の子は 伸び行く若木よ  
ああ 楽しい

三  
胸に太陽 しっかりと抱いて  
歩む足並 とりあう手から  
相楽の子に ひらける未来だ  
ああ 明るい

郵便番号 619-0222  
所在地 京都府木津川市相楽清水1番地  
電 話 (0774) 72-0221  
FAX (0774) 72-0280  
E-mail [saganaka-es@kizu.ed.jp](mailto:saganaka-es@kizu.ed.jp)

## 1. 沿革

- 明治 6 初めて校舎を相楽郡吐師村小字郷和田に設立  
9 大字里に相楽校を開校  
22 町村制度の実施に伴い従来の吐師校を廃止して相楽校に合併する  
相楽尋常小学校と改称  
29 校舎改築竣工 現在地（小字清水 1）に移転
- 昭和 4 中校舎竣工  
12 講堂新築  
16 相楽国民学校と改称  
22 相楽村立相楽小学校と改称  
26 町村合併により木津町立相楽小学校と改称  
33 新校舎改築竣工（鉄筋二階建、木造二階建、南校舎移転）  
34 歯科治療器設置  
35 プール竣工、完全給食開始（A型）  
42 交通安全優良校受賞（府交協）、第12回学研教育賞受賞、優良児童会受賞（消防庁長官）  
43 歯の健康について研究発表（全学歯大会）、優良育友会受賞（府P連）  
44 5年連続よい歯の学校表彰受ける（日学歯会）  
歯の健康について研究発表（全学歯大会）  
45 優良育友会受賞（文部大臣）、講堂移転、体育倉庫新築、全国特選健康優良校受賞  
46 奥村賞受賞  
47 第2回京都府小学校図書館教育研究大会開催  
48 文化財愛護図画習字コンクールで学校賞受賞（山城文化財愛護協議会）  
創立百周年記念祝賀式挙行（記念碑設立、記念植樹八重桜20本）  
49 10年連続よい歯の学校受賞、第38回全国学校歯科保健大会開催  
全国花いっぱいコンクール優良賞受賞  
50 平成50・51年度道德教育共同推進校指定（文部省）  
51 校地を拡張し南校舎竣工（鉄筋二階建、普通教室5・特別教室3）  
学校保健講習会で研究発表、家庭科研究発表大会開催（府小教研）  
52 道德教育研究発表大会開催（文部省・京都府）、台北市教育視察団学校訪問  
53 本館（北校舎）と南校舎間に中校舎竣工（鉄筋三階建、普通教室10、特別教室5）  
障害児学級（2学級）開設、体育館完成  
56 プール竣工（6コース・低学年用プール）  
60 北校舎木造4教室改築59年7月着工、2月完成  
61 正面拡張改修61年8月25日完成 社会福祉協力校（福祉教育実践校）  
62 子ども銀行、日銀総裁大蔵大臣賞受賞、保健室改修 社会福祉協力校2年次（福祉教育実践校）  
63 社会福祉協力校3年次（福祉教育実践校）、用務員室・教職員更衣室改修
- 平成元 北校舎改修及び改築 ふるさと交流学習促進事業1年次（文部省委嘱）  
図書館教育研究大会（府小教研）  
2 ふるさと交流学習促進事業2年次（文部省委嘱）第7回京都府歯科保健文化賞受賞  
3 よい歯の表彰及び動物愛護賞受 3・4年度心身障害児理解推進校指定  
4 文部省指定「心身障害児理解推進校研究発表会」、観察池・放送設備全面改修  
交通安全運動及びよい歯の表彰受ける



- 5 よい歯の表彰受賞、心身障害児理解推進校視察来校多数、心身障害児理解推進校の取組について文部省より感謝状を受ける  
ふるさと交流学习として、6年修学旅行で丹後町間人小学校訪問開始  
南山城養護学校との交流教育継続
- 6 学校文化芸術祭・小中学校音楽フェスティバル出演（住友ホール）よい歯の表彰受賞  
南山城養護学校との交流教育継続
- 7 プール浄化装置改修、塗装（全面塗装）運動場全面改修（総合遊具設置）  
南山城養護学校との交流教育
- 8 コンピュータ教室の設置
- 9 中国天津市児童使節団来校
- 10 平成10・11年度京都府教育委員会指定教育実践パイロット校（生活科）
- 11 平成10・11年度京都府教育委員会指定教育実践パイロット校（生活科）研究発表会  
平成11年度木津町教育委員会指定国際理解教育交流発表会  
南山城養護学校との交流教育
- 12 木津町PTA会長校となる
- 13 平成13・14年度文部科学省歯・口の健康づくり研究推進指定校  
南山城養護学校との交流教育
- 14 健やか賞受賞（京都府教育委員会）
- 14 文部科学省歯・口の健康づくり研究発表会（於：本校）にて授業公開
- 15 健康教育推進学校優良校表彰（日本学校保健会）
- 15 創立130周年記念事業・式典開催
- 16 京都府キャリア教育推進地域指定
- 16 お話ルーム設置
- 17 平成17年度「人権の花」運動実施校
- 18 人権教育総合推進地域事業推進協力校（～20年度）  
キャリア教育実践に関わる文部科学省表彰 キャリア教育実践報告会開催
- 19 木津川市誕生に伴い、木津川市立相楽小学校と改称
- 20 人権教育総合推進地域指定事業発表会開催
- 21 よい歯の表彰受賞（京都府歯科医師会）  
第73回全国学校歯科保健研究大会で本校の取組発表  
山城地方PTA連絡協議会会長校となる
- 22 第27回京都府歯科保健文化賞受賞  
歯科保健文化賞に伴う府歯科医師会から感謝状受賞 よい歯の表彰受賞（京都府歯科医師会）北校舎耐震工事・飼育小屋の設置、緑化推進事業を受け、植樹
- 23 中校舎・体育館耐震工事よい歯の表彰受賞（京都府歯科医師会）
- 25 木津川市PTA会長校となる 140周年記念航空写真を撮影  
第24回相楽地方小学校体育連盟駅伝（持久走）大会 優勝
- 26 第25回相楽地方小学校体育連盟駅伝（持久走）大会 優勝  
第9回やましろ未来っ子小学校EKIDEN 優勝
- 27 相楽小学校区保幼小接続推進会議発足 保幼小連携接続カリキュラムを作成
- 28 第55回全日本学校歯科保健優良校 奨励賞受賞  
令和元 京都府教育委員会指定校「課題解決型授業（アクティブラーニング）推進事業」

## 2. 教 育

### (1) 学校教育目標

「創造性にあふれ 心豊かで 主体的に生き抜く児童の育成」

### (2) 目指す児童像

『考える子』

『思いやりのある子』

『たくましい子』

### (3) 努力目標

- ・ 時間を守る
- ・ 気持ちの良いあいさつ
- ・ 学校を美しく

### (4) 研究主題

「自ら学び、共に学ぶ児童の育成」

～主体的・対話的で深い学びのある授業の追究～

### (5) 学校経営方針

#### ア 新しい時代を拓く教育の推進

国際化、高度情報化、少子高齢化など急激な社会の変化に対して、自ら柔軟かつ的確に対応できる「生きる力」の育成、及びはぐくみたい力の育成に努める。

#### イ 学習指導要領の趣旨に基づく教育活動の展開

新学習指導要領の趣旨を理解し、主体的・対話的で深い学びの充実を目指す取組を組織的に進め、教育活動全体において質の高い学力の育成を進めるとともに、一人一人の個性を伸ばす教育を推進する。

#### ウ 協働体制の確立

教職員一人一人が人事評価制度の活用などを通して自己の資質能力の向上に努め、全教職員一体となって課題解決にあたる。（チーム相楽）

#### エ 特色ある学校づくり

伝統や文化、校風、ふるさとを大切にしつつ、校区の持つ良さを積極的に生かした特色ある学校づくりを進め、教育の活性化を図る。

#### オ 家庭・地域社会との連携強化

学校、家庭、地域社会との連携で教育機能を高め、開かれた学校、信頼される学校づくりを推進する。



## (6) 重点目標

### ア 質の高い学力の育成

- ・国語科において単元の指導計画や授業での全文シートの活用をさらに進め、児童自らが課題を見つけ解決していこうとする授業を創る。
- ・教師の授業力の向上を図り、学力向上に結びつける。
- ・家庭との連携をすすめ、学習習慣の定着を図る。

### イ 豊かな心の育成

- ・特別活動並びに道徳科を核として、学級・学年の集団づくりをすすめるとともに豊かな心とあたたかな児童相互の人間関係を育成する。

### ウ 特別支援教育の充実

- ・個別の課題を的確に把握し一人一人の教育的ニーズに応じた指導と支援を行う。
- ・交流及び共同学習を進め、児童の相互理解にもとづく豊かな人間関係を築く。

### エ 地域に根ざした開かれた学校

- ・地域の自然、文化や歴史を大事にし、地域の学校として家庭や地域社会と連携を図り、ふるさとに誇りと愛着を持つ児童を育てる。

## (7) 具体的方針

### ア 質の高い学力をはぐくむ

- ・児童一人一人に「質の高い学力」を育成するために、基礎・基本の徹底を図るとともに、個に応じたきめ細かな指導の充実に努める。

(全国学力・学習状況調査や京都府学力診断テスト等の学力分析を適切に行い、研修及び実践の場で活用する)

### イ 豊かな心と規範意識をはぐくむ

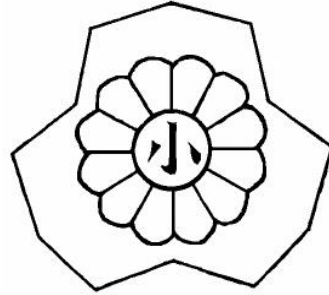
- ・児童の心に響く道徳科の学習を目指し、魅力的な資料の活用や指導方法の工夫により、児童の道徳的実践力を育成する。
- ・児童の個性の伸長と社会的資質・能力・態度の育成を図るため、校内指導体制を確立し、組織的・計画的指導を推進する。
- ・教職員と児童及び児童相互の心のふれあいを大切にし、深い信頼関係、好ましい人間関係の育成に努める。
- ・読書活動を充実させ、読書意欲の向上や読書習慣の形成に努めるとともに、学習・情報センターとしての学校図書館の有効な活用を図る。

### ウ 健やかな体をはぐくむ

- ・食に関する指導を通して、望ましい食習慣の形成や人間関係の育成を図る。
- ・健康の保持増進にかかる取組を推進するため、組織体制を整備し、現代的課題の対応を含む保健管理と保健教育を推進する。

- エ 一人一人の個性や能力を伸ばし、社会の形成者としての必要な資質をはぐくむ
- ・地域や学校の実態を踏まえた人権教育推進計画を策定し、同和問題をはじめとするさまざまな人権問題についての正しい理解と人権についての実践的態度を育成する。
  - ・特別な教育的支援を必要とする児童の教育的ニーズに対応できる特別支援教育の推進を目指して、指導方法の工夫に努め、全教職員の共通理解のもとで取組を進める。
  - ・特別活動の時間を核として、児童一人一人の発達段階に応じた、組織的系統的なキャリア教育を推進する。
  - ・子どもを取り巻く環境を的確に把握し、生活習慣や学習習慣の確立を図る。
- オ 社会の変化に対応し、未来を確かに生きる力をはぐくむ
- ・教育活動全体を通じて、情報活用能力の育成を図るとともに、プログラミング教育を推進する。
  - ・各教科、道徳、総合的な学習の時間、外国語等における国際理解にかかわる指導内容を踏まえ、グローバル化に対応できる実践を行う。
  - ・身近な環境や環境問題に関心を持ち、日常生活の中で活かせるよう環境教育を計画的に推進する。
- カ 魅力ある・信頼される学校・園をつくる
- ・経験及び職能に応じた研修を進めるとともに、教職員がより協働できる体制づくりを推進する。
  - ・教育目標や経営方針を教職員が理解するとともに、学校評価の充実を図り、評価項目の重点化と継続的な評価・改善を推進する。
  - ・避難訓練や各種の防犯、防災学習の充実を図り、児童一人一人の危機管理能力を育成する。安全教育や危機管理マニュアルに基づく取組を推進する。
- キ 地域の力を活かして子どもをはぐくむ
- ・学校、家庭、地域社会との連携で教育機能を高め、開かれた学校、信頼される学校づくりを推進する。
- ク 地域を学び、郷土を大切に作る心をはぐくむ
- ・地域の自然や歴史・伝統について学び、地域資源の活用を図る。

# 木津川市立高の原小学校



## 高の原小学校校歌

作詞 木村良子  
作曲 石崎照代

一、流れも清き 木津川を  
はるかにのぞむ この丘に  
夢と希望を 語りつつ  
心豊かに 伸びていく  
高の原小学校

二、明るい声の ひびき合う  
木せいとおる 学び舎に  
人の真実を 求めつつ  
技をみがきて 育ちゆく  
高の原小学校

三、輝く太陽 そよぐ風  
緑あふれる この道に  
世界の友と はげみつつ  
歴史と文化 創りゆく  
高の原小学校

|           |                            |
|-----------|----------------------------|
| 郵便番号      | 6 1 9 - 0 2 2 4            |
| 所在地       | 京都府木津川市兜台四丁目 4 番地 1        |
| 電 話       | ( 0 7 7 4 ) 7 2 - 8 7 3 7  |
| F A X     | ( 0 7 7 4 ) 7 2 - 8 7 3 9  |
| E m a i l | takanohara - es@kizu.ed.jp |

## 1. 沿革

|       |     |    |                                                         |
|-------|-----|----|---------------------------------------------------------|
| 昭 61. | 4.  | 1  | 木津町立高の原小学校開校（児童数 58 名）                                  |
| 62.   | 3.  | 20 | 第 1 回卒業証書授与式（卒業生 11 名）                                  |
| 平元.   | 1.  | 10 | 京都府学校給食優良校努力校受賞                                         |
| 2.    | 3.  | 26 | 北校舎 9 教室増築                                              |
| 2.    | 9.  | 20 | 歯の健康診断優良校受賞                                             |
| 2.    | 11. | 1  | 学校給食文部大臣賞受賞                                             |
| 2.    | 11. | 20 | 京都府教育実践推進校指定 学校給食研究発表会                                  |
| 3.    | 1.  | 25 | 京都府学校給食優良学校賞受賞                                          |
| 3.    | 3.  | 1  | 高の原小学校校歌制定                                              |
| 5.    | 3.  | 31 | 木津町立相楽台小学校開校に伴い児童 132 名転学                               |
| 7.    | 4.  | 1  | P T A 発足                                                |
| 7.    | 11. | 18 | 創立 10 周年記念式典挙行                                          |
| 8.    | 5.  | 16 | 中国天津市児童使節団との交流学习                                        |
| 9.    | 10. | 9  | コンピュータールーム設置（21 台設置）                                    |
| 10.   | 1.  | 19 | 京都府学校安全努力学校受賞                                           |
|       | 4.  | 1  | 障害児学級「ねむの木」開設                                           |
| 12.   | 4.  | 1  | 木津町国際理解推進事業指定校                                          |
| 13.   | 2.  | 8  | 国際理解教育学校公開                                              |
| 13.   | 4.  | 1  | 平成 13・14 年度小学校教育実践パイロット校(道徳)指定                          |
| 13.   | 6.  | 1  | 創立 15 周年記念航空写真撮影                                        |
| 14.   | 2.  | 1  | 小・中学校教育実践パイロット校教育局別実践交流会(於 本校)にて<br>授業公開                |
| 14.   | 4.  | 1  | 障害児学級「ねむの木 2 組」(情緒障害児学級)開設                              |
| 14.   | 11. | 16 | 平成 14 年度「さわやか賞」受賞                                       |
| 14.   | 11. | 26 | 京都府教育委員会教育実践パイロット校「道徳教育」並びに木津町教育<br>委員会研究指定校「道徳教育」研究発表会 |
| 15.   | 3.  | 31 | 「道徳教育の展開」出版                                             |
| 15.   | 7.  | 22 | 京都中央信用金庫「かがやき賞」受賞                                       |
| 15.   | 12. | 5  | 「道徳教育」授業研究会                                             |
| 16.   | 12. | 24 | 「高の原子ども安全ネットワーク会議」発足                                    |
| 17.   | 2.  | 26 | 創立 20 周年記念事業バザー                                         |
| 17.   | 6.  | 15 | 創立 20 周年記念航空写真撮影                                        |
| 17.   | 11. | 12 | 創立 20 周年記念行事                                            |
| 17.   | 12. | 1  | 木津町教育委員会研究指定校 算数科授業公開・研究協議会                             |
| 18.   | 11. | 2  | 京都府健康教育推進優良校「健やか奨励賞」受賞                                  |
| 19.   | 1.  | 25 | 木津町教育委員会研究指定校 算数科授業公開・研究協議会                             |
| 19.   | 3.  | 12 | 木津川市誕生により、木津川市立高の原小学校に改称                                |
| 19.   | 4.  | 1  | 京の子ども夢・未来校(「やましろ未来っ子」研究推進校)指定                           |
| 19.   | 4.  | 1  | 木津川市教育委員会研究指定校                                          |
| 19.   | 11. | 1  | 山城地方夢・未来教育実践交流会 公開授業                                    |
| 20.   | 4.  | 1  | 全国学力・学習状況調査等を活用した学校改善の推進に係る実践研究校                        |
| 20.   | 10. | 23 | 京の子ども夢・未来校(「やましろ未来っ子」研究推進校)並びに木津川<br>市教育委員会研究指定校 研究発表会  |
| 21.   | 4.  | 1  | 第 2 期京都府「教師力養成講座」教育実践演習校指定                              |
|       |     |    | 平成 21 年度「スクールサポート推進事業」研究協力校指定                           |
| 22.   | 4.  | 1  | 第 3 期京都府「教師力養成講座」教育実践演習校指定                              |
|       |     |    | 平成 22 年度「スクールサポート推進事業」研究協力校指定                           |
| 22.   | 6.  | 9  | 創立 25 周年記念航空写真撮影                                        |
| 22.   | 11. | 30 | 木津川市教育委員会研究指定校 国語科授業公開・研究協議会                            |
| 23.   | 4.  | 1  | 第 4 期京都府「教師力養成講座」教育実践演習校指定                              |
|       |     |    | 平成 23 年度「スクールサポート推進事業」研究協力校指定                           |

- |     |    |    |                                                                               |
|-----|----|----|-------------------------------------------------------------------------------|
| 24. | 4. | 1  | 第5期京都府「教師力養成講座」教育実践演習校指定<br>平成24年度「スクールサポート推進事業」研究協力校指定                       |
| 25. | 4. | 1  | 第6期京都府「教師力養成講座」教育実践演習校指定<br>平成25年度「スクールサポート推進事業」研究協力校指定                       |
| 26. | 4. | 1  | 第7期京都府「教師力養成講座」教育実践演習校指定<br>平成26年度「スクールサポート推進事業」研究協力校指定                       |
| 27. | 4. | 1  | 第8期京都府「教師力養成講座」教育実践演習校指定<br>平成27年度「スクールサポート推進事業」研究協力校指定                       |
| 27. | 5. | 11 | 木津川市特色ある学校づくり推進校指定                                                            |
| 28. | 4. | 1  | 第9期京都府「教師力養成講座」教育実践演習校指定<br>平成28年度「スクールサポート推進事業」研究協力校指定                       |
| 29. | 4. | 1  | 第10期京都府「教師力養成講座」教育実践演習校指定<br>平成29年度「スクールサポート推進事業」研究協力校指定<br>山城地方学校力向上トライアル校指定 |
| 29. | 5. | 11 | 木津川市特色ある学校づくり推進校指定                                                            |
| 30. | 4. | 1  | 第11期京都府「教師力養成講座」教育実践演習校指定<br>平成30年度「スクールサポート推進事業」研究協力校指定                      |
| 31. | 4. | 1  | 第12期京都府「教師力養成講座」教育実践演習校指定<br>平成31年度「スクールサポート推進事業」研究協力校指定                      |

## 2. 教育

### (1) 教育目標

「ひとりだち」

—変化の激しい社会に対して、自ら柔軟かつ的確に対応できる『生きる力』の育成—

### (2) 目指す児童像

|               |               |
|---------------|---------------|
| か し こ く (知)   | 学力の充実・向上      |
| や さ し く (徳)   | 豊かな人間性と社会性の育成 |
| た く ま し く (体) | 健やかな体づくりの推進   |

### (3) 教育方針

- ア 児童一人一人が能動的に学ぶ力の育成と質の高い学力の定着
- イ 思いやりの心を持ち、感動や喜びを素直に表現できる心豊かな児童の育成
- ウ 心身ともに健康で、たくましい児童の育成と健康安全教育、及び安全管理体制の充実
- エ 一人一人の教育的ニーズに応じた個別の指導と個別の教育支援による特別支援教育の充実
- オ 地域に開かれた、魅力ある・信頼される学校づくりの推進
- カ 教職員の資質向上と業務改善の推進

### (4) 本年度重点研究課題

グローバル社会に対応できる児童の育成

### (5) 本年度の努力点

- 児童 挨拶、掃除、廊下歩行、時間を守る
- 教師 児童とともに行動、率先垂範、優しさと厳しさのある指導

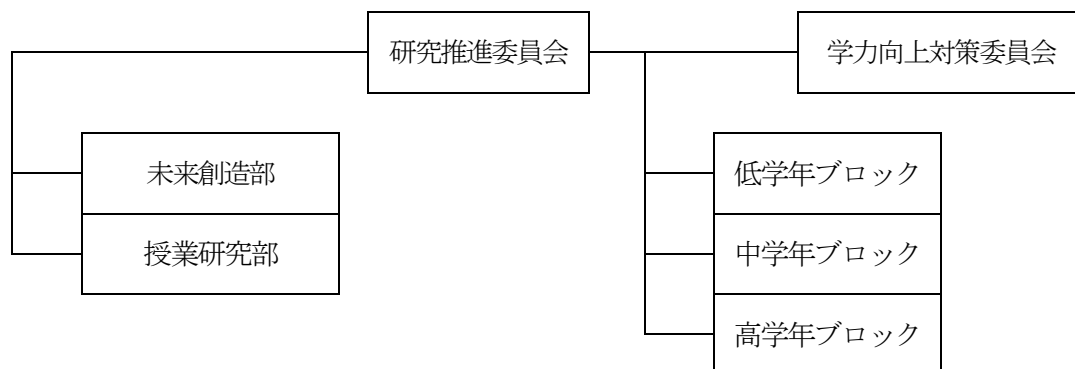
### (6) 指導の重点

- ア 質の高い学力をはぐくむ
  - (ア) 学習意欲の向上
    - ・ I C T機器の活用によるわかる授業の充実と外部の専門家や研究施設と連携した体験授業の充実
  - (イ) 学習習慣の定着
    - ・ 「家庭学習の手引き」の活用啓発、家庭学習がんばり週間の設定など家庭との連携による学習習慣・生活習慣の習慣化に向けた取組の推進
    - ・ 自主学習の指導と低学年からの徹底した習慣化
  - (ウ) 基礎的・基本的な知識・技能の定着
    - ・ 高の原スタンダードを基にした授業改善と、ホップアップ学習や算数教室等による基礎学力定着の取組の充実、及び学習規律の確立
  - (エ) 活用する力の充実
    - ・ コミュニケーション能力の育成を基盤とした、主体的で対話的な深い学びの手法を取り入れた児童を主体とした授業の研究、実践の推進
- イ 豊かな心と規範意識をはぐくむ
  - (ア) 道徳の時間の充実
    - ・ 道徳科の教科書や「京の子ども 明日へのとびら」をはじめとした資料の教材研究、効果的・実践的な活用や、体験活動を活かした多様な指導による心の教育の充実、及び道徳科の授業や評価の研修
  - (イ) 生徒指導の充実
    - ・ 児童の自己有用感の育成のため、生徒指導の3機能（自己存在感、共感的人間関係、自己決定）を生かした指導を学校の全教育活動で推進



- ・学校の全教育活動を通して、社会や学校生活上のルールや基本的なモラルを守ることの意義や重要性について指導の徹底
- ・関係機関や家庭との連携による児童の規範意識の醸成
- ・生徒指導におけるルールやマナーの指導を全職員が同じ意識での取組
- ・学校いじめ防止基本方針に基づき、いじめの未然防止の取組を進めるとともに、日常の情報交換等によるいじめ等の問題事象の早期発見、早期対応、及び未然防止に向けた取組の推進
- (ウ) 読書活動の充実
  - ・読書習慣の定着に向けた取組や学校図書館司書や図書館ボランティアとの連携による、効果的な読書活動の充実
  - ・読書タイムの設定、読書の習慣化の定着
- ウ 健やかな身体をはぐくむ
  - (ア) 食育の推進
    - ・食に関する指導計画に基づき、教科等とも関連させて望ましい食習慣の確立等の食育の推進
  - (イ) 体力の向上
    - ・「新体力テスト」の結果の活用や、体育の授業、運動に関する行事の工夫による体力・運動能力向上に向けた取組の充実、及び運動能力向上に向けた継続的な取組の推進
  - (ウ) 健康の保持増進
    - ・命の大切さを知り、潜在的な危機を予測する能力を高め、健康で安全に生活できる実践力を身に付ける教育活動の推進
    - ・危険予測能力の育成、及び自立を図る取組の推進
- エ 一人一人の個性を伸ばし、社会の形成者としての資質をはぐくむ
  - (ア) 人権教育の充実
    - ・人権教育年間指導計画に基づいた計画的な指導を通して児童の人権認識を高め、いのちを大切にし、思いやりのある人権感覚豊かな心と人権尊重の態度や実践力の育成、及び人権意識を育てる取組の充実
  - (イ) 特別支援教育の充実
    - ・校内委員会の活性化による特別な支援を必要とする児童一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育的指導や支援を推進する校内体制を充実
    - ・全教職員で研修を深め児童個々の発達課題を明確にした就学指導・教育相談等の推進
    - ・ユニバーサルデザインの視点に立った授業改善と教育環境の充実
  - (ウ) キャリア教育の推進
    - ・全教育活動を通して、児童のよさや可能性を認め、将来にわたってよりよい生き方をしようとする意欲を育むキャリア教育の推進
- オ 社会の変化に対応し、未来をたしかに生きる力をはぐくむ
  - (ア) 情報教育の推進
    - ・学習意欲やＩＣＴ機器を活用する力の向上に向けた、ＩＣＴ機器やデジタル教材を用いた教育活動の推進
  - (イ) 国際理解教育の推進
    - ・異文化を理解し尊重する態度や、異なる文化をもった人々と共に生きていく資質や能力を育成するため、地域や校区の特色を生かした教育活動の推進
    - ・諸外国の伝統や文化を学ぶ体験的な学習の推進
  - (ウ) 環境教育の推進
    - ・身近な環境や環境問題に関心を持ち、人間と環境のかかわりについて理解を深める教育の推進
- カ 魅力ある・信頼される学校・園をつくる
  - (ア) 学校の組織力と教職員の資質向上
    - ・全教職員が課題と成果を共有し、教職員相互の協働と、報告・連絡・相談・確認の徹底による、迅速で効果的な組織運営の実践
    - ・全教職員の知を活かし、ＯＪＴ等による互いに学びあう中での若手教職員への教育文化の継承と教職員それぞれのステージに応じた資質の向上による学校力の充実

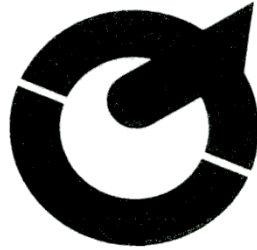
- ・教職員一人一人が公務員としての高い倫理観を持ち、社会的責任を自覚したコンプライアンス行動実践の推進
  - (イ) 魅力ある学校づくり
    - ・家庭の教育力、人材活用など地域の教育力を生かした、魅力ある教育活動の推進
    - ・学校だよりやホームページの内容の充実を図り、学校の状況、教育活動の様子、学校評価などの情報を積極的に家庭や地域に教育活動への理解を得て、連携を充実させるための広報活動の充実
  - (ウ) 安全・安心なよりよい教育環境の整備
    - ・常に危機意識を持ち、事故災害情報を共有化することにより、事故災害の未然防止・教訓化・再発防止等の取組による組織的対応力の強化
  - キ 地域の力を活かして子どもをはぐくむ
    - (ア) 地域ぐるみによる子育て支援
      - ・地域人材を活用した教育活動の推進
    - (イ) 家庭教育を支援
      - ・児童虐待について、早期発見・早期対応に努めるとともに、関係機関との連携の推進
    - (ウ) 安全対策
      - ・ボランティア・PTA・地域関係諸機関・団体との連携による、学校・家庭・地域で子どもたちを見守る体制を中心とした地域の学校としての取組の充実
  - ク 地域を学び、郷土を大切にすることはぐくむ
    - (ア) 自然・歴史についての学習の充実
      - ・地域の自然や歴史についての体験的な学習を通して、地域に愛着を持ち、主体的に地域に貢献する意欲や態度を育てる地域学習の推進
      - ・「私たちの木津川市」の積極的な活用やフィールドワークの充実
    - (イ) 地域資源の積極的な活用
      - ・家庭や地域、関係機関、近隣の学校や幼稚園や保育園、認定こども園と協力・連携を図り、地域に根差した信頼される学校づくりの推進
      - ・保幼小連携、小小連携、小中連携の充実及び小高連携への発展
  - ケ その他
    - (ア) 人材育成
      - ・府教師力養成講座担当校として、教師を目指す学生の育成に全教職員が関わり、育成を通して、一人一人の教職員の人材育成への意識、技能の向上〇質の高い学力をはぐくむ
- (7) 重点研究
- ア 重点領域 外国語
  - イ 研究主題 グローバル社会に対応できる児童の育成
  - ウ 研究組織 研究推進委員会を中心に、専門研究部（全校的な取組）及び低・中・高学年ブロック（授業研究）を編成し取組を進める。



- エ 重点課題
  - ・外国語の指導方法についての研究
  - ・外国語の背景にある文化に対する理解を深める環境作り



# 木津川市立相楽台小学校



## 相楽台小学校校歌

作詞 西田 義忠  
作曲 森 本 陽三郎

一

ふるさとの  
はるかな歴史　しのばせて  
木犀かおる　木津の野辺  
心とからだ　すこやかに  
みんな仲よく　学びます  
わたくしたちの　相楽台  
相楽台小学校

二

夢うかべ  
千古の流れ　とうとうと  
水面きらめく　木津の川  
共に手を取り　おおらかに  
真実の道を　歩みます  
わたくしたちの　相楽台  
相楽台小学校

三

あたらしい  
世紀に映える　けいはんな  
文化学術　拓くまち  
未来をになう　よろこびに  
理想の花を　咲かせます  
わたくしたちの　相楽台  
相楽台小学校

郵便番号 619-0223  
所在地 京都府木津川市相楽台5丁目17番地1  
電話 (0774) 72-4005  
FAX (0774) 72-4400  
E-mail saganakadai-es@kizu.ed.jp

## 1. 沿革

- 平 5. 4. 1 木津町立高の原小学校より、分離・独立し、開校する（4月5日開校式）
5. 4. 1 平成5・6・7年度国際理解教育推進モデル校として指定を受ける（京都府教育委員会、木津町教育委員会）
5. 4. 7 第1回入学式（入学生39名）児童数 190 名
- 5.10. 8 アメリカ、オレゴン州教育視察団学校訪問
6. 3.12 近畿テレビ「教育の窓」で本校の国際理解教育放映
6. 3.19 第1回卒業式（卒業生28名）
6. 5.25 中国、天津市少年宮学校訪問
- 6.11.20 よい歯の学校表彰受賞（社団法人京都府歯科医師会）
- 7.11 よい歯の学校特別表彰受賞（社団法人京都府歯科医師会）
8. 3. 国際理解教育3年間のまとめ冊子刊行
- 8.11.6, 14 第1回国際理解教育授業研究自主発表会
- 8.12.12 中国教育視察団学校訪問
9. 5.16 英国教育視察団学校訪問
9. 6.11 校歌発表会
- 9.10.16 全日本よい歯の学校表彰受賞（社団法人日本学校歯科医会）
- 9.11.12 第2回国際理解教育授業公開
10. 1.19 京都府健康優良学校努力校受賞
- 10.10.27 府小研国語部研究協力校として実践発表
11. 4. 1 平成11・12年度教育実践パイロット校（総合的な学習について）指定を受ける（京都府教育委員会）
- 12.11.14 教育実践パイロット校「総合的な学習」研究発表会（京都府教育委員会・木津町教育委員会）
13. 4. 1 国立教育政策研究所指定  
平成13年度教育課程研究指定校の委嘱を受ける（「総合的な学習の時間」）  
木津町教育委員会研究指定（3年次）（「総合的な学習の時間」）
- 13.11.27 「総合的な学習の時間」研究発表会
14. 2. コンピュータ42台設置
14. 5. 「人権の花」運動実施校委託（京都地方法務局・京都府人権擁護委員連合会）
14. 8.27 学校歯科保健優良校表彰受賞（社団法人京都府歯科医師会）
14. 9. 1 学校評議員制度発足
- 14.11. 6 創立10周年記念植樹 14.11.16 創立10周年記念式典
15. 3.14 「人権の花」運動感謝状伝達式
16. 2.27 木津町地域イントラネット基盤整備完了
16. 4. 木津町地域イントラネット一部運用開始
16. 4. 1 平成16・17年度京都府教育委員会指定「京都夢・未来校」の指定を受ける（「理科」）
- 16.10.21 「京都夢・未来校」指定1年次授業公開（「理科」）

- 17. 11. 10 「京都夢・未来校」理科教育研究発表会
- 18. 11. 18 ファミリー参観「理科・生活科教育自主研究発表会」
- 19. 3. 12 木津川市誕生に伴い、木津川市立相楽台小学校と改称
- 19. 8. 24 学校歯科保健優良校表彰 特別表彰受賞（社団法人京都府歯科医師会）
- 19. 11. 17 ファミリー参観「理科・生活科教育自主研究発表会」
- 20. 8. 22 学校歯科保健優良校表彰 特別表彰受賞（社団法人京都府歯科医師会）
- 20. 11. 15 ファミリー参観「理科・生活科教育自主研究発表会」
- 21. 8. 20 学校歯科保健優良校表彰 特別表彰受賞（社団法人京都府歯科医師会）
- 21. 11. 14 ファミリー参観「理科・生活科教育自主研究発表会」
- 22. 8. 21 学校歯科保健優良校表彰 特別表彰受賞（社団法人京都府歯科医師会）
- 22. 11. 13 ファミリー参観「理科・生活科教育自主研究発表会」
- 23. 8. 19 学校歯科保健優良校表彰 特別表彰受賞（社団法人京都府歯科医師会）
- 23. 11. 12 ファミリー参観「理科・生活科教育自主研究発表会」
- 24. 4. 1 木津川市「栄養教諭を中核とした食育推進事業」実践中心校
- 24. 11. 10 ファミリー参観（国語科を中心とした伝え合う力を育む学習や取組）
- 25. 4. 1 平成25年度「土曜日を活用した教育の在り方実践研究事業」土曜教育実践研究指定校
- 25. 5. 29 「測量の日」記念事業「測量体験学習」実施（一般社団法人 京都府測量設計業協会）
- 25. 11. 9 ファミリー参観（国語科を中心とした伝え合う力を育む学習や取組）
- 26. 4. 1 平成26・27年京都府学校給食研究会研究推進委嘱校  
平成26年度「土曜日を活用した教育の在り方実践研究事業」土曜教育実践研究指定校
- 26. 11. 9 ファミリー参観（食育を中心とした「食 Smile・Powerful」発表会）
- 27. 4. 1 平成26・27年京都府学校給食研究会研究推進委嘱校  
平成27年度「土曜日を活用した教育の在り方実践研究事業」土曜教育実践研究指定校
- 27. 11. 7 土曜活用授業日・「食 Smile・Powerful」発表会
- 27. 11. 17 平成27年京都府学校給食研究会京都府学校給食研究発表会
- 28. 4. 1 平成28年度「土曜日を活用した教育の在り方実践研究事業」土曜教育実践研究指定校
- 28. 11. 26 土曜活用授業日・「ことはぐ発表会」
- 29. 4. 1 平成29年度「土曜日を活用した教育の在り方実践研究事業」土曜教育実践研究指定校  
平成29・30年度京都府教育委員会指定「学力向上システム開発校」  
文部科学省「外部専門機関と連携した英語指導力向上事業」研修協力校
- 30. 1. 20 創立25周年記念行事
- 30. 3. 6 創立25周年記念植樹
- 30. 4. 1 平成30年度「土曜日を活用した教育の在り方実践研究事業」土曜教育実践研究指定校  
平成29・30年度京都府教育委員会指定「学力向上システム開発校」
- 31. 1. 29 京都府教育委員会指定「学力向上システム開発校」研究発表会

## 2. 教 育

### (1) 教育方針

学習指導要領、「京都府教育振興プランーつながり、創る、京の知恵ー」及び「学校教育の重点」に基づき、「展望する力」「つながる力」「挑戦する力」の3つの調和を大切に、はぐくみたい力として位置付け、京都にはぐくまれた知恵を「つなぎ」「創る」ことができる人間の育成に努める。

### (2) 教育目標

未来を創造する人づくりに向けた教育を推進し、京都の力を活かして児童の学びを支える教育環境をつくり、家庭・地域社会・関係諸機関との連携のもと社会総がかりで「未来を展望し」「自然・人・社会とつながり」「挑戦し続けて」いける3つの力を身につけた児童を育成する。

ア 深く考え、自ら意欲的に学習に取り組むとともに、創造性あふれる児童を育成する。

イ やさしい心と豊かな感性をもち、なかよく助け合い、励まし合う児童を育成する。

ウ 何事にも責任をもって、ねばり強く最後までやりぬく児童を育成する。

エ 生命の尊さを自覚し、自他の健康安全の維持管理に努める児童を育成する。

オ 豊かな自然や文化と伝統を尊重するとともに、国際感覚を身に付けた児童を育成する。

### (3) めざす児童像

ーかしこく やさしく たくましく 一生懸命やりぬく子ー

○深く考える子    ○やさしい子    ○元気な子    ○ねばり強くたくましい子

### (4) めざす教師像

○愛情と厳しさをもち、児童に信頼され親しまれる教師

○健康で明るく、活動性に富んだ教師

○信頼と協調で結ばれた組織的な教師

○常に研究と修養に励み、保護者や地域社会の信託に応える教師

### (5) 経営方針

#### ア 基本方針

児童にとっては魅力ある学校、家庭及び地域社会にとっては開かれた学校をめざすとともに、明るい学校づくりを通して、「展望する力」「つながる力」「挑戦する力」の育成に努める。

#### 【こんな学校に～今年度の重点事項～】

◎ 笑顔で挨拶                      明るい学校

◎ 進んで学習                      楽しい学校

◎ きれいにお掃除                  美しい学校

#### イ 本年度の重点

(ア) 授業改善を推進し、児童に基礎的・基本的な内容を確実に身に付けさせ、確かな学力の充実を図るとともに、個性を生かす教育の充実を努める。

(イ) 生命を大切にする心や他人を思いやる心など豊かな人間性をはぐくむ「心の教育」の充実を図る。

(ウ) 食への関心を持ち、心身ともに健康で安全に生き抜く、たくましい実践力を身に付けた児童を育成する。

(エ) 一人一人の個性や能力を大切に伸ばし、社会の形成者としての資質を身につけさせるとともに各家庭への様々な支援を行う。

- (オ) 教職員一人一人の能力や特性を生かし、「チーム相楽台」という組織の一員として経営参画し、協働体制で指導力を発揮させる。また、教職員の働き方にも工夫改善を図る。
- (カ) 「相楽台子ども安全・安心ネットワーク会議」や放課後子どもプラン「ほっぷ広場」と連携し、あらゆる教育活動や学校生活、放課後等において開かれた学校づくりを進めるとともに児童の安全確保に努める。また、子ども達自身で命を守る大切さを学ばせたい。

ウ 本年度重点研究テーマ

主体的・対話的で深い学びにつなぐ、外国語等によるコミュニケーション能力の育成  
～とともに学び・喜び・成長する相楽台っ子～

(6) 指導の重点

[質の高い学力をはぐくむ]

- ア 学習状況の的確な把握と授業改善を推進する。
- イ 活用する力の向上をはかり、自ら学び、自ら考える力を育成する。

[豊かな心と規範意識をはぐくむ]

- ア 豊かな心でよりよく生きようとする児童の育成を目指して、自他の人格を尊重し、自分の生き方を深く見つめる、道徳的実践力を全ての教育活動を通して育成する。
- イ 児童が主体的に活動できる場として、児童会活動を中心に、異年齢集団での取組を充実と向上させるとともに、自らの課題を解決する意欲と実践力を育成する。
- ウ 授業や集団活動の中の個々の児童や学級集団の状況を適切に把握し、必要な指導を的確に進める。  
また、児童理解と信頼関係に基づいた教育相談活動を充実させる。
- エ 図書館利用に関する基礎的な知識・技能・態度を育てるとともに、読書の楽しさを味わわせることにより、望ましい読書習慣、態度を身に付けさせる。

[健やかな身体をはぐくむ]

- ア 食に関する指導を工夫することにより、望ましい食習慣の形成や好ましい人間関係を育む。
- イ 身体に対する科学的知識や健康の保持増進に必要な知識や実践力を身に付けさせる。

[一人一人の個性を伸ばし、社会の形成者としての資質をはぐくむ]

- ア 人権問題の解決と人権意識の高揚に向けた学習の充実を図る。
- イ 特別な教育的支援を必要とする児童の理解を深め、個々の実態を踏まえた支援方策と指導の方法を工夫改善する。
- ウ 人間としての生き方に関わる指導を基盤に自己の特性に気付かせ、目的意識を持って、自らの進路を主体的に切り開く能力や態度を育成する。
- エ 児童や保護者への支援の充実を図る。

[社会の変化に対応し、未来をたしかに生きる力をはぐくむ]

- ア 異文化に対する理解を深め、諸外国の文化や伝統を尊重する態度を養う。グローバル化へ対応し、外国語や歴史・文化に対する学習を深め、コミュニケーション能力を高める。

イ 身近な環境に対する感受性を育て、環境や環境教育に対する興味・関心やよりよい環境を大切にしようとする心情を育てる。

ウ 個々の児童がコンピュータ等のＩＣＴ機器に接し、それらを積極的に活用する学習を充実させる。

[魅力ある・信頼される学校をつくる]

ア 学校教育目標実現のための的確な学校運営を推進する。

イ 自校課題に対応した研究主題を設定し、方法や内容を明確にした研究、研修計画を策定する。

ウ 教育目標や経営方針をあらゆる機会を捉えて保護者や地域の人々に知らせ、また保護者や地域の人々の願い等も的確に把握する。

エ 学校の危機管理について、日頃から対応できるように教職員の共通理解を図る

オ 文書の作成・整備・保持等を適正に行う。

[地域の力を活かして子どもをはぐくむ]

授業や学校行事等において、地域の人材や施設等を有効に生かす学習活動を工夫する。また、新たな地域の人材探しを積極的に行う。

[地域を学び、郷土を大切にする心をはぐくむ]

地域等学校外の人々の参加や地域の自然や施設を生かした多様な学習活動を計画的に位置づけ、地域を学び、郷土を大切にする心を育む。

[その他（研究実践）]

ア 平成29・30年度京都府教育委員会指定「学力向上システム開発校」の指定の後を引き継ぎ、より児童を伸ばすために次のステップの研究を実践する。

# 木津川市立木津川台小学校



## 木津川台小学校校歌

作詞 丹田長史  
作曲 坂元秀樹

一、豊かな自然 輝く文化

希望に満ちた 木津川台は  
みんな仲良く はげみ合い  
明るく強く すくすく伸びる  
未来を見つめ 学ぼう共に

二、明日を開く 輝くいのち

楽しさ一杯 木津川台は  
みんな一緒に 助け合い  
明るく強く 元気に育つ  
やさしい友と 学ぼう我ら

三、真理を求め 輝くところ

歴史を創る 木津川台は  
みんな元気に 鍛え合い  
明るく強く 豊かに生きる  
世界の友と 学ぼう共に

郵便番号 619-0225  
所在地 京都府木津川市木津川台2丁目4番地  
電話 (0774) 73-2418  
FAX (0774) 73-2420  
E mail kizugawadai-es@kizu.ed.jp



## 1. 沿革

|      |     |     |                                                                                                   |
|------|-----|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成3年 | 4月  | 1日  | 木津町立木津川台小学校開校<br>児童数 56名                                                                          |
| 4年   | 3月  | 7日  | 前庭時計台設置                                                                                           |
|      | 5月  | 1日  | 児童数 87名                                                                                           |
| 5年   | 5月  | 1日  | 児童数 97名                                                                                           |
| 6年   | 2月  | 26日 | 校歌発表会開催                                                                                           |
|      | 5月  | 1日  | 児童数 126名                                                                                          |
| 7年   | 4月  | 1日  | ふるさと交流学習促進事業1年次<br>(文部省委嘱、京都府教育委員会指定校)                                                            |
|      | 5月  | 1日  | 児童数 151名                                                                                          |
|      | 8月  | 6日  | 丹後町立竹野小学校との宿泊交流(於竹野小学校)                                                                           |
| 8年   | 4月  | 1日  | ふるさと交流学習促進事業2年次<br>(文部省委嘱、京都府教育委員会指定校)                                                            |
|      | 5月  | 1日  | 児童数 155名                                                                                          |
|      | 7月  | 22日 | 丹後町立竹野小学校との宿泊交流(於木津川台小学校)                                                                         |
|      | 11月 | 1日  | コンピュータ22台設置                                                                                       |
|      | 11月 | 29日 | 国際理解促進事業として留学生と交流                                                                                 |
| 9年   | 3月  | 6日  | 国際理解促進事業として留学生と交流                                                                                 |
|      | 5月  | 1日  | 児童数 199名                                                                                          |
| 10年  | 4月  | 1日  | 国際理解教育推進事業(木津町教育委員会指定校)                                                                           |
|      | 5月  | 1日  | 児童数 251名                                                                                          |
| 11年  | 2月  | 18日 | 国際理解教育交流発表会開催                                                                                     |
|      | 2月  | 26日 | 全国教育美術展地区学校賞受賞                                                                                    |
|      | 5月  | 1日  | 児童数 307名                                                                                          |
| 12年  | 4月  | 1日  | 特別支援学級設置                                                                                          |
|      | 5月  | 1日  | 児童数 338名                                                                                          |
|      | 11月 | 18日 | 創立10周年記念式典                                                                                        |
| 13年  | 3月  | 31日 | 特別支援学級廃止                                                                                          |
|      | 5月  | 1日  | 児童数 368名                                                                                          |
| 14年  | 5月  | 1日  | 児童数 428名                                                                                          |
| 15年  | 4月  | 1日  | 特別支援学級設置<br>木津町教育委員会指定教育実践研究校(国際理解教育)<br>豊かな体験活動推進事業(「地域間交流」)として京都府より<br>委託、地域交流推進校として指定(15・16年度) |
|      | 5月  | 1日  | 児童数 465名                                                                                          |
|      |     |     | 全国J A小中学校交通安全ポスターコンクールで学校賞受賞                                                                      |
| 16年  | 4月  | 1日  | 京都府豊かな体験活動推進事業地域交流推進校指定(2年次)<br>国際理解教育推進事業(木津町教育委員会指定校)                                           |
|      | 5月  | 1日  | 児童数 499名                                                                                          |
|      | 11月 | 26日 | 「英語活動」研究発表会開催                                                                                     |
| 17年  | 5月  | 1日  | 児童数 543名                                                                                          |
| 18年  | 4月  | 1日  | 人権教育総合推進地域事業推進協力校(文部科学省指定)                                                                        |
|      | 5月  | 1日  | 児童数 599名                                                                                          |



|               |                                          |
|---------------|------------------------------------------|
| 19 年 3 月 12 日 | 三町合併による木津川市移行のため、<br>「木津川市立木津川台小学校」に名称変更 |
| 4 月 1 日       | 人権教育総合推進地域事業推進協力校（2 年次）                  |
| 5 月 1 日       | 児童数 620 名                                |
| 10 月 25 日     | 平成 19 年度学校安全優良校表彰                        |
| 12 月 8 日      | 山城未来っ子 E K I D E N 出場                    |
| 20 年 4 月 1 日  | 人権教育総合推進地域事業推進協力校（3 年次）                  |
| 5 月 1 日       | 児童数 625 名                                |
| 12 月 6 日      | 山城未来っ子 E K I D E N 出場（4 位入賞）             |
| 21 年 5 月 1 日  | 児童数 650 名                                |
| 12 月 5 日      | 山城未来っ子 E K I D E N 出場                    |
| 22 年 3 月      | 増築校舎完成                                   |
| 5 月 1 日       | 児童数 672 名                                |
| 11 月 12 日     | 創立 20 周年記念学習発表会                          |
| 12 月 4 日      | 山城未来っ子 E K I D E N 出場                    |
| 23 年 5 月 1 日  | 児童数 682 名                                |
| 12 月 3 日      | 山城未来っ子 E K I D E N 出場                    |
| 24 年 5 月 1 日  | 児童数 674 名                                |
| 25 年 5 月 1 日  | 児童数 683 名                                |
| 12 月 7 日      | 山城未来っ子 E K I D E N 出場                    |
| 26 年 5 月 1 日  | 児童数 649 名                                |
| 12 月 6 日      | 山城未来っ子 E K I D E N 出場                    |
| 27 年 5 月 1 日  | 児童数 620 名                                |
| 8 月 31 日      | 体育館天井耐震工事終了<br>児童トイレ洋式化工事終了              |
| 11 月 12 日     | 創立 25 周年航空写真撮影                           |
| 12 月 5 日      | 山城未来っ子 E K I D E N 出場（優勝）                |
| 28 年 5 月 1 日  | 児童数 579 名                                |
| 12 月 3 日      | 山城未来っ子 E K I D E N 出場                    |
| 29 年 5 月 1 日  | 児童数 529 名                                |
| 30 年 5 月 1 日  | 児童数 495 名                                |
| 令和元年 5 月 1 日  | 児童数 446 名                                |

## 2 教育

### (1) 教育目標

「明るく 強く 心豊かに生きる子の育成」

- ア 質の高い学力を身に付け、主体的に学ぶ児童を育てる。
- イ 心身共に健康でたくましい児童を育てる。
- ウ 豊かな感性をもち、創造性あふれる心豊かな児童を育てる。
- エ 生命と自然を大切にし、文化と伝統を尊重する児童を育てる。
- オ 個人の尊厳と人権を尊重し、国際性豊かな児童を育てる。

### (2) めざす児童像

- ア よく考える子・・・質の高い学力。自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する力など
- イ たくましい子・・・心身の健康。たくましい体や体力、行動力など
- ウ 心の豊かな子・・・生命を尊重する心、思いやりや正義感。豊かな人間性や社会性、国際性など

### (3) めざす学校像

- ア 明るく楽しい学校・・・児童が教職員や友達と明るく触れ合いながら、互いに個性を発揮して意欲的に学び、自己実現のできる学校
- イ 夢と希望のある学校・・・児童が将来の夢や希望をもち、自らよりよい生き方を考え、自ら学び、主体的に行動する学校
- ウ 美しく魅力のある学校・・・児童が愛着をもち、誇りをもって学ぶ学校。児童の感性や好奇心・探求心に働きかけて、豊かな情操を育み、児童の学ぶ意欲や自発的な活動呼び起こす学習環境の学校
- エ 創意あふれる元気な学校・・・児童と教職員が共に元気で、何事にも創意工夫して積極的に取り組む活発な学校
- オ 特色ある開かれた学校・・・保護者や市民の信託と期待に応える教育活動を展開する特色のある開かれた学校  
家庭や地域と強く連携し、教育的な機能を相互に補完しあい共に子どもを育てていく学校

### (4) めざす教師像

- ア 心身ともに健康で、互いに連携し、協働する教師
- イ 人間性豊かで、教育への創意と情熱に溢れる教師
- ウ 使命と責任を自覚し、不断の研さんに努める教師
- エ 家庭や地域との連携に努めきめ細かく対応して児童・保護者から信頼される教師

### (5) 学校経営方針

学習指導要領、京都府教育委員会「京都府教育振興プラン」及び木津川市教育振興基本計画に基づき、児童の実態等を把握し、家庭や地域社会との連携を深めて本校教育のより一層の充実に努める。

- ア すべての教育活動を通して、「生きる力を育み、新しい時代を拓く」児童の育成に向け、学校教育目標やめざす児童像等の具現化を図る。
- イ 基礎・基本の徹底と言語活動の充実につとめ、学力の充実・向上と個性を伸ばす教育を推進する。

- ウ 豊かな人間性をはぐくむ教育を推進する。
- エ 社会の変化に対応する教育を推進する。
- オ 教職員の連携・協働体制を確立して教育活動の活性化を図り、「生きる力」の育成に努めて特色ある学校づくりを推進する。
- カ 開かれた学校を目指して家庭や地域社会との連携を一層推進する。
- キ 学校評価・教職員評価を、日常の教育活動の活性化に結びつけるとともに、教職員の資質向上を図る。

(6) 本年度の努力点

- ア 学習指導要領の趣旨に基づく教育活動の充実  
授業の改善を図り、指導と評価の一体化を目指した取組を進め、質の高い学力の充実・向上に努める。
- イ 「言語活動の充実」や「コミュニケーション能力」についての研究・実践の深化
  - ① 自分の意見を広げ、深め、広げ、表現できる児童を育成する。そのために、「思考ツール」などを活用する研究を推進する。
  - ② 地域や児童の実態等に応じ、各学年間の系統性や発展性を踏まえ、学校として一貫性のある体系的な学習活動の展開に努める。
- ウ 人権教育の推進  
あらゆる教育活動を通して、規範意識や基本的人権を尊重する心をはぐくむとともに、将来を展望する力の育成に努める。。
- エ 特別支援教育の推進
  - ① 特別な支援が必要な児童の個々のニーズに応じた指導を図る。
  - ② 理解教育を推進するとともに校内や南山城支援学校等との交流教育を推進する。

(7) 本年度の指導の重点

《基礎・基本の徹底による学力の充実・向上と個性を伸ばす教育の充実》

- ア 学習指導  
基礎学力の充実を図り、体験的な学習や問題解決的な学習などを通して児童自らが主体的に学ぶ意欲を育てるとともに、個に応じた指導など指導方法の工夫改善に努める。
  - ① 学習状況の的確な把握と指導目標の明確化による授業改善に取り組み、基礎学力の充実に努める。各教科や各領域において話し合い活動の場を設け、言語活用能力の充実に努める。
  - ② 児童一人一人のよさや可能性を伸ばす授業を追求する。
  - ③ 授業研究を通じた研修の充実を図り、学力の充実・向上に向けた指導体制の確立を図る。
  - ④ 読書活動を教育活動の中に適切に位置付け、読書活動の充実を図る。
  - ⑤ 体力づくりを通して心身の健康の増進を図る。
- イ 進路指導  
望ましい職業観や勤労観を身に付け、自らの進路を主体的に切り拓く能力の基礎を培う。
  - ① 人間としての生き方にかかわる指導を基盤にして、自己の特性に気づかせながら将来の希望を育てる。
  - ② 児童一人一人が将来どのような社会人、職業人として生きるかを、教科、道徳、特別活動などあらゆる分野で意識させるようにする。
  - ③ 進路に関する指導力を高めるための研修を推進する。
- ウ 特別支援教育  
障害のある児童個々の教育ニーズに応じた教育課程を編成し、教育実践を進め、心豊かでたくましく生きる力を培うとともに、すべての児童の社会性を養い、好ましい人間関係を育

てるための交流教育を推進する。

- ① 特別支援学級の児童における個別の指導計画による個に応じた指導内容と指導方法の工夫改善を図る。
- ② すべての児童が障害のある人について正しく理解するため、相互理解に基づく交流教育を学校の教育活動全体の中に位置付けて進める。
- ③ 特別な教育支援を必要とする児童の理解を深め、校内体制の整備と個に応じた指導方法の工夫改善を図る。
- ④ 特別支援教育に関する教職員研修の充実を図るとともに、関係機関との連携による相談を重視した就・修学の指導に努める。

## 《豊かな人間性をはぐくむ教育の推進》

### エ 道徳教育

生命を大切にする心、他人を思いやる心など豊かな人間性をはぐくむ「心の教育」のかなめとして、児童の実態を考慮しながら、教育活動全体を通じて道徳性の育成を図る。特に、人権教育との繋がりを図りながら、児童の道徳的な心情を豊かにし、判断力を高め、実践意欲と態度の向上を図ることによって道徳的实践力の育成に努める。

- ① 道徳教育の全体計画、学級における指導計画及び道徳の時間の年間指導計画に基づき、児童の心に響く指導の徹底に努める。
- ② 豊かな体験活動及び豊かな心を育てる読書活動などを展開し、児童の道徳性を育てる。
- ③ 授業公開などを通して、学校における道徳教育に対する保護者や地域社会の理解を深める。

### オ 人権教育

教育活動全体に人権教育を適切に位置付け、児童の実態を的確に把握して基本的人権や同和問題をはじめとするさまざまな人権問題についての正しい理解や認識の基礎と、互いの個性や価値観の違いを認め、自己を尊重し他者を尊重する態度や実践力を育てる。

- ① 「新京都府人権教育・啓発推進計画」並びに京都府教育委員会並びに木津川市教育委員会の「指導の重点」を踏まえた人権教育推進計画を策定し、全校体制を整え、日常的な点検をしながら実践に努める。
- ② 人権教育の推進に当たっては、これまでの同和教育の中で積み上げられてきた成果と手法への評価を踏まえ、すべての人の基本的人権を尊重する心をはぐくむとともに、同和問題を人権問題の重要な柱として位置付け、あらゆる人権問題の解決に向けた実践的態様の育成を図る。
- ③ 個々の課題に即した指導による基礎学力の定着・向上に努めるとともに身近な問題について、自ら気づき、主体的に考え、解決しようとする態度を育成する。
- ④ 学校・家庭・地域が一体となった人権教育を進めるとともに、校種間の連携及び学校間の交流を強化し、児童の発達段階に即し、道徳の時間との繋がりを図りながら体系的・計画的な人権教育を推進する。
- ⑤ 研修は日常的・系統的に進め、認識の深化と指導力の向上に努める。

### カ 生徒指導

人間の尊厳という観点に立ち、教育活動全体を通じて、児童の個性の伸長と社会性の育成を図り、よりよい人格の形成を促す。そのため、児童一人一人の生活実態の把握や内面理解に努め、個々の課題の解決を図るとともに、望ましい集団活動を通して、人間としての生き方を自覚して実践する力を育てる。

- ① 基本的な生活習慣を確立するとともに発達段階に応じた判断力や自律心を育成し、児童が自ら学校生活について考え、存在感や充実感をもった楽しい学校生活を送るための取組を進める。
- ② 学校行事や児童会の集会活動、ボランティア活動等を通じて心の触れ合いや信頼関係の

大切さと集団の規律を自覚させ、自主性や社会性を育てる。

- ③ 不登校やいじめなどについては、教育相談機能を充実させるとともに、問題事象に対応する指導体制を確立し組織的に問題解決にあたる。また、問題事象の未然防止に努める。

#### キ 健康安全教育

生命の尊重を基盤とし、健康に関する総合的な認識を高めながら、基本的生活習慣を確立させ、生涯を通じて心身ともに健康で安全に生きるたくましい実践力を身につけた児童を育成する。

- ① 健康安全教育の推進体制を機能させ、発達段階に応じた指導内容や指導方法を工夫し、系統的・総合的・組織的に取り組む。
- ② 喫煙・薬物乱用などの防止及び歯の健康や生活習慣病の予防についての理解を深め、食生活を自己管理する能力と態度を育成する。
- ③ 危機管理体制を整備・充実し、日常的な安全指導と安全管理を徹底し、校内及び登下校の安全確保と不審者対応の確立に努める。

### 《社会の変化に対応する教育の推進》

#### ク 国際理解教育

国際社会に主体的に生きる日本人としての基礎的資質を養うため、人権尊重の精神を基盤にして、我が国の文化と伝統等を尊重するとともに、諸外国の文化や伝統を理解し尊重する態度を育成する。

- ① 国際理解教育に関する年間指導計画を充実させ、教育活動全体を通じて組織的・計画的な実践に努める。
- ② 広い視野を持ち、自分や相手のよさを認めあい、異なる文化を持つ人々と共に生きていく資質や能力を育てる。
- ③ 自分の考えを持ち、相手に伝わるように表現する態度を養うとともに、外国の人々とのコミュニケーション能力の育成に努める。

#### ケ 環境教育

身近な環境や環境問題に関心を持ち、人間と環境とのかかわりについて理解を深め、環境の保全やよりよい環境の創造のために主体的に行動する実践的態度や能力の育成に努める。

- ① 環境教育に関する各教科等の指導内容との関連を明確にした年間指導計画に基づき、教育活動全体を通じて計画的・総合的・系統的な指導に努める。
- ② 身近な環境に意欲的にかかわり、問題を見だし、考え、判断して、よりよい環境づくりや環境の保全にすすんで参加しようとする実践的態度を養う。
- ③ 環境教育関連活動として、特別活動や総合的な学習の時間での取組の充実を図るとともに、学校、家庭、地域社会等との連携を図り、循環型社会を目指した環境教育の推進に努める。

#### コ 情報教育

情報化社会の進展に伴い、情報及び情報手段を主体的に選択し、活用する能力と態度を育成する。

- ① 教育活動全体を通じて情報教育が推進できるよう、各教科等の関連性を図りながら、年間指導計画に位置づける。
- ② 児童の興味・関心に応じた主体的な学習を展開するなど、指導方法の工夫改善に努める。
- ③ コンピュータ等を身近な道具として慣れ親しみ、抵抗感なく使いこなせる能力と態度を育成するとともに、情報の価値についての理解を深め、情報モラルに関する指導に努める。

【重点研究】 「主体的に学び、自分の思いや考えを豊かに表現できる児童の育成」  
－教科における活発に話し合い、深め合うための授業づくりの追究－



# 木津川市立梅美台小学校



## 梅美台小学校校歌

作詞 宇田 弘 一  
作曲 巽 稔 史  
森本 陽三郎

### 一 緑も豊かな高台に

ゆかしく香る梅の花

楽しく学ぼう 手をとりあつて

瞳がきらきら 明るい子

望みを高く 明日を拓き

さあ 未来へ 翔こう

### 二 小鳥もさえずる学び舎に

うす桃色の花水木

仲良く遊ぼう 肩くみあつて

いつでも輝く 元気な子

夢みる翼 大きく広げ

さあ 世界へ 翔こう

郵便番号 619-0215  
所在地 京都府木津川市梅美台四丁目26番地  
電話 (0774) 73-6421  
FAX (0774) 73-6423  
E-mail umemidai-es@kizu.ed.jp

## 1 沿革

- 平 9. 4. 1 学研都市の建設に伴い「木津小学校梅谷分校」を廃し、旧分校校区と梅美台・州見台地域を校区として開校（児童数 112 名）
10. 5. 26 中国天津市児童使節団来校
11. 4. 1 京都府小学校教育研究会図書館教育の研究協力校（平成 11 年度～平成 12 年度）
5. 29 P T A 発足に伴い P T A 設立総会開催
12. 11. 16 京都府小学校教育研究会図書館研究大会を本校で開催
13. 4. 1 特別支援学級開設、「たんぼぼ学級」と命名
5. 28 中国天津市児童使節団来校
6. 24 読書活動の優秀実践校として文部科学大臣表彰受賞
14. 2. 8 木津町指定国際理解教育実践発表会を開催
9. 1 学校評議員設置
15. 2. 28 校歌制定
16. 11. 1 児童数の増加に伴い、仮設校舎（2 階建て、普通教室 5 室）建設
17. 10. 26 京都教育大学現代 G P 「知的財産創造・活用力を育成する教員の養成」事業において実施する小学校における知的財産創造・活用力育成のための教材化モデル及び授業パッケージ開発のための研究協力校（先端技術領域）
18. 4. 1 児童数の増加に対応するため、多目的ホールを普通 2 教室に改装
11. 25 創立 10 周年記念行事開催
19. 3. 12 木津川市誕生に伴い、木津川市立梅美台小学校と改称
19. 4. 1 州見台小学校を分離（全 11 学級、児童数 256 名となる）
20. 9. 26 「やましろ地域学習推進研究協力校」（平成 20 年度・21 年度）
11. 15 京都教育大学現代 G P 事業研究協力校最終年度発表
21. 4. 1 児童数増加に対応するため、プレハブを教室として使用
1. 14 京都府山城教育局指定「やましろ地域学習推進研究協力校」実践発表会
22. 2. 1 京都府山城教育局指定「育ちと学びをつなぐ実践交流会」実践発表
23. 4. 1 京都府総合教育センター「ユニバーサルデザイン授業」の研究協力校
24. 4. 1 児童数の増加に対応するため、6 教室を増築
- 京都府総合教育センター「ユニバーサルデザイン授業」の研究協力校（2 年次）
25. 4. 1 児童数の増加に対応するための新校舎 4 階建 16 教室増築に伴う、プレハブ校舎 4 教室を使用
26. 4. 1 新校舎 4 階建 16 教室使用開始、プレハブ校舎 4 教室解体
- 京都府教育委員会「教師力向上」教育実践力継承事業協力校
28. 5. 25 創立 20 周年記念航空写真撮影
30. 11. 6 京都府山城教育局主催「山城地方教育実践フォーラム」での公開授業

## 2 教 育

### (1) 学校教育目標

豊かな心と優れた感性を持ち、心身ともに健やかに、ひとり立ちできる児童の育成

### (2) めざす児童像

- なかよく・・・優しく思いやりがあり、感謝できる子
- かしこく・・・めあてを持ち、すすんで学ぶ子
- たくましく・・・元気で、くじけず、やり抜く子

### (3) 学校経営方針

ア 京都府教育振興プランの3つのはぐくみたい力と本校のめざす児童像との関係を「展望する力」＝「かしこく」、「つながる力」＝「なかよく」、「挑戦する力」＝「たくましく」とする。

具体的には、木津川市教育振興基本計画にある「共に『学び』『喜び』『成長し』未来を生きる子ども」をはぐくむ育むことを念頭に、いつも夢を持ち、自分や他者を大切にし、どんな困難な状況にあっても、共に粘り強く対処し、未来を切り拓いていくことのできる「生きる力」にあふれた、“梅美台っ子”を育成する。

イ 児童の学力及び生活の実態を踏まえ、学級の安定化を図るとともに、指導方法の工夫改善を図ることにより学力の確実な定着及び向上を図る。

ウ 教職員の資質・能力の向上のために、「教師力」（学級経営力・授業力・生徒指導力等）の育成を目指した組織的な取組を推進する。

エ ユニバーサルデザインによる教育をさらに推し進めることにより、学習規律及び生活規律を確立するとともに、「学び方を学ばせる」教育を推進する。

オ 学校だよりやHPによる情報発信及び学校支援地域本部事業、「きずなプロジェクト」と連携することにより、保護者・地域社会との一層の連携を強め、期待に応える学校づくりを目指す。

### (4) 経営の重点

ア 質の高い学力をはぐくみ、個性や能力の伸長を図る教育の推進

(ア) 学習状況の的確な把握と指導方法の工夫改善を行う。

- ・ 学力診断テスト（国・府）、市統一学力テスト等により、児童の学力実態を把握・分析するとともに、明確化された課題の確実な定着のための指導の徹底を図る。
- ・ 日常の授業において、児童の実態に即した創意工夫ある授業を展開する。
- ・ 全ての教科、領域等において「各教科の特質に応じた言語活動」を充実し児童の言語能力を育成する取組（話し合い活動）を強化する。

(イ) 特別な支援を必要とする児童への支援方策を明らかにし、個に応じたきめ細かな指導を行う。

(ロ) 「家庭学習の手引き」を基に、家庭との連携を大切にし、発達段階に応じた学習習慣の定着を図る。

イ 規範意識や人を思いやり尊重する心など、豊かな人間性をはぐくむ教育の推進

(ア) 児童と教職員の信頼関係づくりに努める。

(イ) 仲良く助け合い、高まることの素晴らしさや楽しさを体験させ、互いの良さを認め合い支え合う児童相互の人間関係づくりに努める。

(ロ) 発達段階に即した計画的な人権教育の推進に努める。

(ハ) 人権意識の涵養を図り、児童間の好ましい人間関係を築くことにより、いじめ等の人権問題の未然防止に努める。

(ニ) 道徳科では、効果的な資料の活用や体験活動を通し、児童の心に響く授業を展開することにより、道徳的な心情、道徳的判断力、実践意欲と態度を養い、道徳的实践力の醸成に努める。



(カ) 明るく優しさのある教育環境の維持、向上に努める。

#### ウ たくましく健やかな身体をはぐくむ教育の推進

(ア) 健康な体づくりに意欲を持たせ、体育的行事やクラブ活動、地域の大会などへ積極的に参加する児童の育成に努める。

(イ) 豊かな運動体験や望ましい食習慣の形成など体力づくりの工夫に努める。

(ウ) 計画的な保健指導の実施に努める。

(エ) 自ら安全な行動がとれる能力と態度の育成に努める。

#### エ 安全・安心な環境づくりの推進

(ア) 児童の目線に立った校舎・遊具等施設の安全確保のための日常的な点検と安全指導を実施する。

(イ) 安全マップの見直しを図るとともに、通学路の安全点検と安全指導を実施し、児童の安全確保に努める。

(ウ) 危機管理マニュアルに基づき、日頃から適切な対応ができるように努める。

＜安全ファイルの活用＞

#### オ 保護者や地域との連携の深化

(ア) 家庭及び地域に開かれた学校を目指し、地域の人材・施設・環境を生かした特色ある学校づくりを推進する。

(イ) 学校地域支援本部事業及び「きずなプロジェクト」との連携を推進し、地域人材・施設及び地域資源の積極的な活用を図る。

#### カ 教職員の資質能力の向上

(ア) 不断の研鑽と組織的な教育実践により、学校としての「教育力」（学級経営力・授業力・生徒指導力等）の育成を目指した組織的な取組を推進する。

(イ) 学校教育目標の実現に向け、設定した自己目標の具現化を図る。

(ウ) 計画的な教育実践に努める。

(エ) 教員に必要な 5 つの力の充実を目指す

- ・ 気づく力・・・児童一人一人を深く理解し、寄り添った指導ができるよう、小さな変化にも気づくことができる力
- ・ 伸ばす力・・・豊かな人間性と高い専門性に基づく優れた指導力を有し、児童一人一人が豊かな未来を切り開いていけるような、それぞれの個性や能力を最大限に伸ばすことができる力
- ・ 挑戦する力・・・探究心や自立的に学ぶ姿勢を持ち、時代の変化や自らのキャリアステージに応じて求められる資質能力を高めながら諸課題の解決に向け、挑戦することができる力
- ・ つながる力・・・他の教職員、保護者、地域社会、多様な専門性を持つ人材と効果的に連携、分担しながら、組織的、協働的に諸課題を解決するため、チームの一員としてつながることができる力
- ・ 展望する力・・・時代を担う人材に必要な学びを提供できるよう、広い視野で時代や社会、環境の変化を的確につかみ取り、未来を展望することができる力

#### (5) 重点研究内容

ア 研究領域 算数科

イ 研究主題 主体的・対話的に学び合う児童の育成  
～出会い、話し合い、振り返り、自ら学びを深める子～

# 木津川市立州見台小学校



## 州見台小学校校歌

作詞 尾崎 昌功  
作曲 森本 陽三郎

一 光さす 色あざやかな 学び舎に  
笑顔と元気が 満ちあふれ  
州見の丘に はずんでる  
やさしさ ぬくもり  
みんなで 広げよう  
今 心の歌を 奏でよう

二 風が吹く 緑も豊かな 学び舎に  
夢と希望が 満ちあふれ  
州見の空に 届いてる  
未来の 扉を  
みんなで 開こう  
今 心の歌を 響かせよう

郵便番号 619-0216  
所在地 京都府木津川市州見台一丁目32番地  
電話 (0774) 72-9237  
FAX (0774) 72-9244  
E mail kunimidai-es@kizu.ed.jp  
HP URL <http://www.kizu.ed.jp/kunimidai-es/>

## 1. 沿革

|           |                                                                            |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------|
| 平成19年 4 月 | 木津川市立木津小学校・梅美台小学校から分離し、<br>独立校として開校                                        |
| 平成20年 3 月 | 第 1 回入学式（入学生114名 全17学級 児童数510名）<br>校歌制定                                    |
| 平成20年 4 月 | 第 1 回卒業証書授与式（卒業生 62名）<br>第 2 回入学式（入学生138名 全19学級 児童数600名）<br>親のための応援塾開催     |
| 平成21年 3 月 | 第 2 回卒業証書授与式（卒業生 62名）                                                      |
| 平成21年 4 月 | 第 3 回入学式（入学生134名 全23学級 児童数659名）                                            |
| 平成22年 3 月 | 第 3 回卒業証書授与式（卒業生 79名）<br>児童数増加に伴い、新校舎（2階建普通教室 6 室）建設                       |
| 平成22年 4 月 | 第 4 回入学式（入学生135名 全26学級 児童数719名）                                            |
| 平成23年 3 月 | 第 4 回卒業証書授与式（卒業生 98名）                                                      |
| 平成23年 4 月 | 第 5 回入学式（入学生118名 全27学級 児童数745名）<br>中校舎にエレベーター設置<br>京都府小学校教育研究会情報教育研究部研究協力校 |
| 平成24年 3 月 | 第 5 回卒業証書授与式（卒業生102名）                                                      |
| 平成24年 4 月 | 第 6 回入学式（入学生144名 全27学級 児童数796名）                                            |
| 平成24年11月  | 京都府小学校教育研究会情報教育研究部研究協力校 中間発表会                                              |
| 平成25年 3 月 | 第 6 回卒業証書授与式（卒業生122名）                                                      |
| 平成25年 4 月 | 第 7 回入学式（入学生118名 全27学級 児童数785名）                                            |
| 平成25年11月  | 京都府小学校教育研究会情報教育研究部研究協力校 研究大会                                               |
| 平成26年 3 月 | 第 7 回卒業証書授与式（卒業生137名）                                                      |
| 平成26年 4 月 | 第 8 回入学式（入学生153名 全27学級 児童数810名）                                            |
| 平成27年 3 月 | 第 8 回卒業証書授与式（卒業生137名）                                                      |
| 平成27年 4 月 | 第 9 回入学式（入学生137名 全27学級 児童数810名）                                            |
| 平成28年 3 月 | 第 9 回卒業証書授与式（卒業生 137名）                                                     |
| 平成28年 4 月 | 第10回入学式（入学生104名 全26学級 児童数775名）                                             |
| 平成29年 3 月 | 第10回卒業証書授与式（卒業生 123名）                                                      |
| 平成29年 4 月 | 第11回入学式（入学生127名 全27学級 児童数782名）                                             |
| 平成30年 3 月 | 第11回卒業証書授与式（卒業生 140名）                                                      |
| 平成30年 4 月 | 第12回入学式（入学生92名 全27学級 児童数729名）                                              |
| 平成31年 3 月 | 第12回卒業証書授与式（卒業生 121名）                                                      |
| 平成31年 4 月 | 第13回入学式（入学生105名 全26学級 児童数712名）                                             |

## 2. 教育

### (1) 経営方針

学習指導要領(新学習指導要領)、京都府教育振興プラン、木津川市教育振興基本計画の趣旨を踏まえ、保護者・地域の願いや児童の実態を把握し、家庭や地域社会との連携、協働を深めながら学校教育目標の実現をめざす。

- ア 基礎・基本の定着及び主体的で対話的な深い学びの充実
- イ 人権感覚、自尊感情(自己効力感、自己有用感)を育成し望ましい人間関係の構築
- ウ 基本的生活習慣の確立と望ましい食習慣の形成及び安全に関する意識の向上
- エ 家庭や地域との連携や校種間の円滑な接続を推進し、特色のある教育活動の展開
- オ 学校評価や自己評価等を活かし、社会のニーズに応じた教職員の資質・能力の向上

### (2) 経営方針の柱

全教職員の協働体制のもと一人一人を大切にする教育活動を推進する。

#### ◎ キーワード「理解」「主体」「協働」

- ア 理解とは:児童の実態、保護者や地域の願い、環境や社会、必要な資質・能力に対する理解に努める。
- イ 主体とは:本校教員としての自覚と誇りを持ち、指導力を高めるために自ら学び判断し実践する。
- ウ 協働とは:州見台の子は、全ての教員で見るという認識のもと、学年集団を核として、組織的な関わりと連携を大切にする。

### (3) 教育目標

「自ら進んで学び、優しい心と豊かな感性を持ち、人とのかかわりの中でよりよく生きようとする児童の育成」

- かしこく …… めあてをもち、すすんで学ぶ子ども
- やさしく …… 優しく思いやりがあり、感謝できる子ども
- すこやかに …… 元気で、くじけず、やり抜く子ども

### (4) 本年度の分野別指導観点

- ア 質の高い学力を身につけ、主体的、協働的に学べる児童の育成
  - (ア) 自分の考えを持ち、他者と考えを伝えつなげ合いながら学びを深める授業を創造する。
  - (イ) 基礎・基本の定着や学習習慣の確立を図り、学力の土台づくりを推進する。(学力診断テスト等の分析と活用の活性化を図る。)
  - (ウ) 個に応じた指導方法や指導体制を工夫し、授業スタンダードの実践を日常化し、さらなる授業改善を推進する。
  - (エ) ことばの力をはぐくむため、全教育活動を通して言語活動を充実させる。

## イ あたたかい居場所と自主性、主体性のある学校・学級づくり

- (ア) 児童一人一人の多様性を尊重し、公正、公平に指導する。
- (イ) 自己と他者の「心と体」を傷つける言動や行動は許さない指導を徹底する。
- (ウ) 学校や学級生活のきまりごとを習慣化し、学習や生活の手順を見える化して「やらなければならないこと」を明確化する。その際、ルールを守ることの心地よさを体感させる。
- (エ) 教師の適切な指導の下、児童の自主的、主体的な活動を活性化させる。(特別活動の充実)

## ウ 道德教育の充実

- (ア) 道德教育の要となる道德科における授業改善を推進する。
- (イ) 家庭や地域との連携を深めながら、道德的実践の場としての体験的な活動や奉仕活動を活発に行う。
- (ウ) 異年齢集団との関わりやボランティア活動を通して、多くの人と関わりを持ち、自己効力感や自己有用感を高めることで自尊感情の育成を図る。
- (エ) 読書活動や植物の栽培などの実践活動や季節感や学びにつながる学校環境を整えることを通して、豊かな創造力や命を大切にすることの育成を図る。

## エ 特別支援教育の充実

- (ア) 個々の児童の特性や特別支援教育についての正しい理解や認識を深め、指導の充実を図る。
- (イ) 一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導や、必要な支援を行うための校内体制の整備充実、活用を図る。
- (ウ) 障害のある児童等に対する個別の指導計画や教育支援計画の活用と指導方法の工夫改善を図る。

## オ 人権教育の推進

- (ア) 教育活動全体に人権教育を適切に位置づけ、児童の実態を的確に把握し、教育の機会均等を図り、学力の充実・向上や進路保障に努めるなど、一人一人を大切に教育の推進を図る。
- (イ) 部落差別や障害者差別、ヘイトスピーチなど様々な人権問題についての正しい理解と認識を深め、自己や他者を尊重する態度や実践力を培う。

## カ 生徒指導の充実

- (ア) 「あいさつをする」「時間を守る」「場をきれいにする」などの基本的な社会性を身につけさせ、児童の実態に応じた積極的で計画的な生徒指導を推進する。
- (イ) 児童の発達の段階や成育歴、環境等を理解し、鋭い人権感覚を持ち、共通理解の下、徹底した丁寧な指導を心がける。

- (ウ) 不登校やいじめの問題については、教育相談やアンケート等を積極的に活用し、未然防止、早期発見、早期対応に努める。また、問題事象には報告、連絡、相談を徹底し、組織的かつ迅速に対応する。
- (エ) 家庭や地域社会、関係諸機関との連携を密にし、児童のボランティア活動への参加を促すなど、地域総がかりで子どもの健全な育成をめざす。

#### キ 健康安全教育の推進

- (ア) 心身の健康の基礎となる基本的な生活習慣を形成する能力と態度を育成する。
- (イ) 身の回りの危険に気付き、自ら安全な行動がとれる能力と態度を育成する。
- (ウ) 学校における児童の安全確保を図るため、施設・設備の安全点検、安全指導及び職員研修等に関する学校安全計画を策定し実施する。また、「危機管理マニュアル」の検証と改善に努める。
- (エ) 望ましい食習慣を身に付けた健康的な生活を自ら実践する能力と態度を育成する。
- (オ) 食物アレルギーに対する正しい認識と児童の実態を把握し、日常から連絡、調整、確認を密におこない迅速に対応する。

#### ク 国際理解教育・外国語活動・外国語科の推進

- (ア) 我が国の文化と伝統を理解し尊重するとともに、他の国の文化を理解し尊重する態度を育成する。
- (イ) 外国語活動及び外国語科を充実させ、コミュニケーション能力の素地の育成を図る。

#### ケ 情報機器、教具の効果的な活用

- (ア) ICT機器を効果的に活用し「わかる」「できる」授業の創造につなげる。
- (イ) ネットワーク基盤などのICT活用を通して児童の情報リテラシーを向上させるとともに、プライバシーの保護や著作権などの基礎的な情報モラルやマナーを育成する。
- (ウ) 学習意欲の向上につながる教具の活用、開発を推進する。
- (エ) 児童も教師もわくわくするプログラミング教育を推進し、公開授業等を通じて情報発信すると共に、実践力を向上させる。

# 木津川市立城山台小学校



|        |                                                                                             |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 郵便番号   | 619-0218                                                                                    |
| 所在地    | 京都府木津川市城山台六丁目1番地1                                                                           |
| 電話     | (0774) 71-3900                                                                              |
| FAX    | (0774) 71-3901                                                                              |
| E-mail | shiroyama-es@city.kizugawa.lg.jp                                                            |
| HP     | <a href="http://www.kizu.ed.jp/shiroyamadai-es/">http://www.kizu.ed.jp/shiroyamadai-es/</a> |



## 1. 沿 革

平 26. 4. 4      開校式  
平 26. 4. 8      平成 2 6 年度入学式  
平 27. 3.20      平成 2 6 年度卒業証書授与式  
平 27・28 年度京都府学力向上システム開発校指定  
平 27 年度木津川市特色ある学校づくり推進事業指定  
平 27. 4. 7      平成 2 7 年度入学式  
平 28. 2. 9      京都府学力向上システム開発校 1 年次発表  
平 28. 3.18      平成 2 7 年度卒業証書授与式  
平 28. 4. 7      平成 2 8 年度入学式  
平 28 年度木津川市特色ある学校づくり推進事業指定  
平 28.11. 1      京都府学力向上システム開発校 2 年次発表  
平 29. 3.17      平成 2 8 年度卒業証書授与式  
平 29. 4. 7      平成 2 9 年度入学式  
平 29 年度木津川市特色ある学校づくり推進事業指定  
平 30. 2. 9      第 3 回研究発表会  
平 30. 3. 20      平成 2 9 年度卒業証書授与式  
平 30. 4. 9      平成 3 0 年度入学式  
平 30 年度木津川市特色ある学校づくり推進事業指定  
平 30.11.8      第 4 回研究発表会  
平 31. 3. 20      平成 3 0 年度卒業証書授与式  
平 31. 3. 8      平成 3 1 年度入学式  
令元・2 年度京都府学びの深化プロジェクト実施校指定  
令元年度木津川市特色ある学校づくり推進事業指定



## 2. 教 育

### 学校教育目標

豊かな感性と知力を培い、意欲的に生きる子どもの育成

### 目指す児童像

明るい子(明るく素直な心)

考える子(主体的な行動力)

たくましい子(心と体)

### 重点研究テーマ

各教科等における「思考ツール」を活用した授業改善

～考えることを楽しむ児童を育てる～

### 学校経営方針

#### 豊かな心の育成

- ・豊かな人間関係を通じて自己肯定感を高め、全教育活動を通じて「心の教育」の充実を図り、自然・人・社会のつながり共生できる力の育成に努める。

#### 学力の充実と向上

- ・授業改善を推進し、児童に基礎的・基本的な内容を身に付けさせ、確かな学力の充実を図るとともに、個性を活かす教育の充実に努め、学力向上に繋げていく。・

#### 体力の向上と忍耐力の育成

- ・心身ともに健康で安全に生き抜く、たくましい実践力を身に付け、失敗を恐れず積極的に、最後まで物事に取り組むことができる力の育成に努める。

#### 教師力の育成・向上と組織的な協同体制の確立

- ・教職員一人一人の能力や特性を活かし、学校経営に参画し、協働体制で指導力の向上を図る。

# 木津川市立加茂小学校



## 加茂小学校校歌

桜井 武雄 作詞作曲

一 加茂の子どもは明るい子

なかよくすなおなよい子ども

鹿背山木津川友として

学びにはげむ小学生

ぼくたち加茂の小学生

二

加茂の子どもは元気な子

教えの庭のあたたく

山ふところにいだかれて

ゆたかにのびる小学生

わたしら加茂の小学生

三

加茂の子どもは日本の子

日本の子どもは世界の子

みんなでつくるよい国の

平和な町の小学生

ぼくたち加茂の小学生

郵便番号  
所在地  
電 話  
F A X  
E-mail

6 1 9 - 1 1 5 2  
京都府木津川市加茂町里西上田 1 1 番地 1  
( 0 7 7 4 ) 7 6 - 2 1 0 2  
( 0 7 7 4 ) 7 6 - 8 0 0 2  
kamo-es@kizu.ed.jp

## 1 沿革

|    |     |     |                                               |
|----|-----|-----|-----------------------------------------------|
| 明治 | 8年  | 2月  | 加茂町大字里に里村小学校として創立                             |
|    | 20年 | 7月  | 加茂尋常小学校と改称                                    |
|    | 21年 | 8月  | 相楽郡第四高等小学校併設                                  |
|    | 32年 | 5月  | 加茂町尋常高等小学校と改称                                 |
|    | 36年 | 10月 | 加茂町大字里小字東上田一番地に校舎新築                           |
| 昭和 | 16年 | 4月  | 国民学校令により加茂国民学校と改称                             |
|    | 22年 | 4月  | 法律並びに文部省令により加茂町立加茂小学校と改称                      |
|    | 29年 | 10月 | 中校舎、木造二階建8教室改築竣工                              |
|    | 31年 | 9月  | 南校舎、木造二階建8教室改築竣工                              |
|    | 34年 | 2月  | 校旗、児童会旗新調、新校歌制定                               |
|    | 34年 | 8月  | 給食調理室竣工、9月より完全給食実施                            |
|    | 35年 | 11月 | 京都府より昭和35年度健康優良特選校受賞                          |
|    | 37年 | 12月 | 京都府より昭和37年度健康優良校受賞                            |
|    | 38年 | 3月  | 京都府より昭和37年度安全優良校受賞                            |
|    |     | 8月  | 毎日放送より学校教育テレビ協力感謝状受賞                          |
|    |     | 9月  | 学校給食優良校として文部大臣表彰受賞                            |
|    |     | 10月 | 育友会活動優良に付き京都府PTA協議会長、全国PTA協議会長、文部大臣表彰受賞       |
|    |     | 12月 | 昭和38年度健康優良校として京都府及び朝日新聞社より受賞                  |
|    | 40年 | 4月  | 障害児学級併設                                       |
|    |     | 11月 | 学校図書館優良学校として文部大臣表彰受賞                          |
|    | 41年 | 3月  | 学校基本調査優良学校として文部大臣表彰受賞                         |
|    | 42年 | 10月 | 小学校教育課程、国語科京都府実践学校の指定をうけ研究発表                  |
|    |     | 11月 | 学校図書館優良学校受賞 全日本歯の優良校受賞                        |
|    | 44年 | 10月 | 学校給食京都府実践学校の指定をうけ研究発表                         |
|    | 45年 | 10月 | 学校給食京都府実践学校として44年度に引き続いて指定をうけ研究発表<br>同和補習学級開設 |
|    | 47年 | 3月  | 本館、並びに体育館改築竣工                                 |
|    | 49年 | 3月  | 創立百周年記念行事を行う                                  |
|    | 54年 | 2月  | 京都小学校お話コンクール、最優秀学校賞受賞                         |
|    | 56年 | 12月 | 京都小学校社会科研究大会を行う                               |
|    | 58年 | 6月  | 現在地に新校舎新築移転、プール竣工（7月）運動場整備（8月）                |
|    | 60年 | 9月  | よい歯の学校特別表彰                                    |
|    | 62年 | 3月  | 学校農園設置                                        |
|    | 63年 | 11月 | 優良子ども銀行で大蔵大臣・日銀総裁表彰を受ける                       |
| 平成 | 元年  | 1月  | 府小教研・府教育実践校、特別活動研究発表会開催                       |
|    |     | 7月  | 中庭整備                                          |
|    | 3年  | 1月  | 視聴覚室整備 京都府小学校視聴覚教育研究大会開催                      |

|        |     |                                                                                        |
|--------|-----|----------------------------------------------------------------------------------------|
|        | 5月  | 京都府交通安全優良学校として受賞                                                                       |
|        | 8月  | 観察池設置                                                                                  |
| 4年     | 5月  | 校長室エアコン設置                                                                              |
| 6年     | 3月  | 研究紀要「かもの教育」第1号発刊 職員室・保健室エアコン設置                                                         |
|        | 11月 | 創立120周年記念行事を行う                                                                         |
| 7年     | 3月  | 研究紀要「かもの教育」第2号発刊                                                                       |
|        | 11月 | 学校給食優良校として文部大臣表彰受賞                                                                     |
| 8年     | 1月  | 学校給食優良校として京都府教育長表彰受賞                                                                   |
|        |     | 学校給食優良校文部大臣・京都府教育長表彰受賞記念式典を行う                                                          |
|        | 3月  | 研究紀要「かもの教育」第3号発刊                                                                       |
|        | 4月  | 平成8、9年度統計教育研究指定                                                                        |
| 9年     | 3月  | 研究紀要「かもの教育」第4号発刊                                                                       |
|        | 4月  | 平成9、10年度小学校教育課程研究指定校（文部省）                                                              |
| 10年    | 3月  | 研究紀要「かもの教育」第5号発刊                                                                       |
|        | 10月 | 平成9、10年度小学校教育課程研究発表会開催                                                                 |
| 11年    | 3月  | 研究紀要「かもの教育」第6号発刊                                                                       |
|        | 4月  | 社会福祉協力校指定                                                                              |
| 12月    | 3月  | 研究紀要「かもの教育」第7号発刊                                                                       |
|        | 4月  | 平成12、13、14年度食生活に関する教育実践事業指定校（文部省）                                                      |
|        | 9月  | 耐震補強工事、コンピュータ教室完成                                                                      |
| 13年    | 3月  | 研究紀要「かもの教育」第8号発刊                                                                       |
|        | 11月 | 平成12、13年度食生活に関する教育実践事業研究発表会開催                                                          |
| 15年    | 3月  | 研究紀要「かもの教育」第9号発刊                                                                       |
|        | 4月  | 障害児学級（情緒）併設                                                                            |
| 17年    | 4月  | 文部科学省より3年間の学力向上拠点形成事業の指定を受ける                                                           |
| 19年    | 3月  | 木津川市誕生に伴い、木津川市立加茂小学校と改称                                                                |
| 19年    | 4月  | 木津川市教育委員会より「教育実践研究校」の指定を受ける                                                            |
| 19年11月 |     | 文部科学省指定「学力向上拠点形成事業」・木津川市教育委員会指定「教育実践研究校」の研究発表会開催                                       |
| 22年    | 3月  | 新校舎増築                                                                                  |
| 23年    | 4月  | センター給食開始（木津川市立加茂学校給食センター）                                                              |
| 24年11月 |     | 優良PTA文部科学大臣表彰受賞                                                                        |
| 27年11月 |     | 相楽地方小学校駅伝（持久走）大会優勝                                                                     |
| 30年    | 4月～ | 京都府小学校教育研究会体育科研究部研究協力校を委嘱される。（3カ年）<br>研究テーマ「児童が教え、認め、高め合う中で運動する充実感と自己肯定感の持てる体育授業を目指して」 |

## 2 教育

### (1) 教育目標

力強く未来に羽ばたく児童の育成

ア 展望する力・つながる力・挑戦する力の調和を図り、かけがえのない生命や基本的人権を尊重する人間性豊かな児童を育成する。

イ 個性の伸長を図り、基礎学力を充実させ、生涯にわたり主体的に逞しく生き抜く児童を育成する。

### (2) 目指す児童像

ア 自ら考える子    イ 周りを大切にできる子    ウ 挑戦できる子

【児童のめあて】

- ・ 進んで勉強する子                      ・ 友達と仲良くする子
- ・ 最後までがんばる子                  ・ 命を大切にする子

### (3) 目指す学校像

「一人一人が大切にされる、一人一人を大切にできる加茂小学校」

### (4) 目指す教師像

ア 子ども理解に努め、子どもの思いを汲み取ることができる教師

イ 楽しく、分かる授業を目指し、授業で勝負できる教師

ウ 常に課題を持ち、自らを高める教師

エ 教育の動向を把握し、教育課題に対応しようとする教師

### (5) 学校経営方針

京都府教育振興プラン・学校教育の重点、木津川市教育振興基本計画・学校教育の重点に則り、基礎基本の徹底、個性や能力を伸ばす教育の充実を図るとともに、変化の激しい社会に主体的に対応できる心豊かな児童の育成

ア 生涯にわたり主体的に学んでいける児童の育成

イ 何事にも一生懸命努力する人間性豊かな児童の育成

ウ 地域に開かれ、地域とともに成長する開かれた学校の創造

エ 豊かな人間性と広い社会性、高い専門性を持った教師集団の育成

### (6) 具体的方針

#### (ア) 質の高い学力をはぐくむ

ア これからの時代に求められる資質・能力を身につけさせるために「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を充実する。

- イ 探究のプロセスを指導内容に位置付けた学習活動を展開する。
- ウ 「家庭学習の手引き」の効果的な活用を図り、家庭学習の定着を図る。
- エ 学力診断テスト等を活用し、客観的な学力の把握と分析を行い、一人一人の学力状況に応じた学習支援及び授業改善を推進する。

#### **(イ) 豊かな心と規範意識をはぐくむ**

- ア 「特別の教科 道徳」を要として、組織的・系統的及び計画的に道徳教育を推進する。
- イ 生徒指導の3機能をふまえ、児童自身が判断しその場にふさわしい適切な言動ができる規範意識の育成及びその充実を図る。
- ウ いじめ、不登校の未然防止に努め、早期発見・早期対応を徹底するとともに児童支援及び家庭支援に努める。
- エ 「みそあじ運動」の徹底を通して正義の雰囲気醸成を図る。
- オ 自然に触れる体験活動や文化に親しむ機会を推進する。
- カ 読書に親しむ機会の充実に努める。

#### **(ウ) 健やかな身体をはぐくむ**

- ア 食育の推進を図り、望ましい食生活の定着を図る。
- イ 楽しく、安心して運動に取り組める教育環境を整備し、体力の向上に努める。
- ウ 喫煙、飲酒、薬物乱用等の防止教育を行い、生涯にわたって健康の保持・増進に努める。

#### **(エ) 一人一人の個性を伸ばし、社会の形成者としての資質をはぐくむ**

- ア 共生社会の実現を目指した人権教育を推進する。
- イ 互いの個性や価値観の違いを認め、自分と他者の人権を大切にする教育を推進する。
- ウ 人権問題について正しい理解と認識を深める人権学習を推進する。
- エ 人権問題を自分自身の課題として捉え、解決に向けて実践する意識、意欲、態度の育成に努める。
- オ 一人一人の自立や社会参加を目指した特別支援教育を推進する。
- カ 児童個々の課題に応じた支援と指導体制の充実を図る。
- キ 支援の必要な児童への方策の明確化と改善を図る。
- ク 支援体制と校内委員会の充実を図る。
- ケ 夢を追い求め、将来を展望できるキャリア教育を推進する。
- コ 幼児期の教育・保育との円滑な接続を推進する。

#### **(オ) 社会の変化に対応し、未来をたしかに生きる力をはぐくむ**

- ア 質の高い学力を身につけさせるために、ICT機器等の活用を推進する。
- イ 情報モラルの向上を図る指導を推進する。
- ウ 外国語教育の充実を図り、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力

育成する。

エ 環境問題や環境保全についての理解と実践力をはぐくむ。

**(カ) 魅力ある・信頼される学校をつくる**

ア 学校の組織力と教職員の資質向上のための研究・研修に努める。

イ カリキュラム・マネジメントの充実に努める。

ウ 学校教育目標の実現に向けて、すべての教職員が校務分掌に基づいた役割を分担をしつつ、相互に連携しながらカリキュラム・マネジメントを行う。

エ 開かれた学校づくりに向けた取組を推進する。

オ 近隣の保育園・小学校・中学校と連携を図り、連続性を重視した教育活動を推進する。

カ 安全・安心なよりよい教育環境の整備に努める。

キ 安全管理や危機管理への対策を徹底する。

ク 危機対応能力を身につけさせるための安全教育を推進する。

**(キ) 地域の力を活かして子どもをはぐくむ**

ア 「木津川市地域で支える学校教育推進事業」を一層活用する。

イ 親の学びや子育てのための支援と相談体制の充実に努める。

ウ 地域ボランティアの協力のもと、子どもの安全対策に取り組む。

**(ク) 地域を学び、郷土を大切に作る心をはぐくむ**

ア 地域に貢献する態度をはぐくむために、地域資源を活用した教育活動を推進する。

イ ふるさとを学ぶ教材（地域の自然・文化・歴史・産業等）についての研究に努める。



# 木津川市立恭仁小学校



## 恭仁小学校校歌

作詞 辰巳 利治  
作曲 中原 郁男

一、みどりの山を めぐらして  
風さわやかな ふるさは  
恭仁の京の 宮どころ  
昔しので 学ぶ子の  
楽しい恭仁の 小学校  
希望が窓に あふれてる

二、泉の流れ 清らかに  
ふたぎの野辺を ゆくほとり  
心ゆたかに ほがらかに  
いつも元気に はげむ子の  
明るい恭仁の 小学校  
大きな夢を そだててる

三、さやかに晴れた 山川の  
歴史はおる みかの原  
ここに巣立って たくましく  
あすをになって 進む子の  
仲よし恭仁の 小学校  
かがやく未来 待っている

|        |                       |
|--------|-----------------------|
| 郵便番号   | 619-1106              |
| 所在地    | 京都府木津川市加茂町例幣中切31・32番地 |
| 電話     | (0774) 76-2103        |
| FAX    | (0774) 76-8230        |
| E-mail | kuni-es@kizu.ed.jp    |



## 1. 沿革

|                  |                                                          |
|------------------|----------------------------------------------------------|
| 明治 6 年 5 月 1 日   | 創立 相楽瓶原小学校と称す 教科課程を上等下等の二等とする                            |
| 〃 6 年 8 月        | 恭仁小学校と改称                                                 |
| 〃 14 年           | 教科課程を初等中等高等の三等に改める                                       |
| 〃 20 年 7 月       | 恭仁尋常小学校と改称、高等科は加茂当尾両村と合併、加茂尋常小学校の一部をこれにあて、相楽郡第四高等小学校と称する |
| 〃 22 年 11 月      | 相楽郡第四高等小学校の分教室を併置                                        |
| 〃 24 年 4 月       | 尋常小学校の分教室を併置                                             |
| 〃 24 年 8 月       | 尋常小学校の終業年限を 4 年と定める                                      |
| 〃 25 年 10 月      | 恭仁高等小学校を併置す 11 月同校の終業年限を 4 年に定める                         |
| 〃 32 年 3 月 8 日   | 全校舎落成移転（小字 中切）                                           |
| 〃 32 年 6 月       | 恭仁尋常高等小学校と改称                                             |
| 〃 37 年 3 月       | 校章制定                                                     |
| 〃 39 年 8 月 15 日  | 校章改訂並びに校旗新調                                              |
| 大正 12 年 5 月 1 日  | 創立 50 周年記念式を挙行 以後 3 月 1 日の改築記念日を廃し、5 月 1 日を創立記念日に制定する    |
| 昭和 11 年 3 月 20 日 | 校地拡張 現在地に全校舎を改築                                          |
| 〃 22 年 4 月 1 日   | 法律並びに文部省例により瓶原村立恭仁小学校と改称                                 |
| 〃 22 年 4 月       | 恭仁育友会設立                                                  |
| 〃 26 年 4 月       | 町村合併により加茂町立恭仁小学校と改称                                      |
| 〃 28 年 8 月       | 講堂拡張                                                     |
| 〃 29 年 6 月       | 学校放送施設完成                                                 |
| 〃 30 年 4 月       | 2 教室増築                                                   |
| 〃 31 年 10 月      | 新校歌制定                                                    |
| 〃 34 年 10 月      | 給食室・手洗場新設、学校給食を開始                                        |
| 〃 43 年 9 月       | 水泳プール竣工                                                  |
| 〃 46 年 12 月 10 日 | 府より特別教育活動研究の指定をうけ研究発表                                    |
| 〃 47 年 1 月 22 日  | 府教委・府学校保健委員会より安全教育協力校として表彰を受ける                           |
| 〃 47 年 1 月 24 日  | 相楽地方学校保健委員会より安全教育の表彰を受ける                                 |
| 〃 47 年 4 月 23 日  | 京都府交通安全優良校として表彰を受ける                                      |
| 〃 48 年 1 月 6 日   | 府教委・府学校安全会より安全教育優良校として表彰を受ける                             |
| 〃 49 年 5 月 5 日   | 創立百周年記念式典を挙行                                             |
| 〃 52 年 8 月 9 日   | 交通安全子ども自転車全国大会参加（京都府代表）                                  |
| 〃 53 年 3 月 10 日  | 家庭科教室兼視聴覚教室改造                                            |
| 〃 53 年 9 月 16 日  | 総合遊具新設                                                   |
| 〃 55 年 5 月 15 日  | 相楽郡交通安全協会より表彰をうける（児童会）                                   |
| 〃 57 年 4 月 15 日  | 財団法人京都府交通安全協会より表彰を受ける（児童会）                               |
| 〃 62 年 1 月       | 府教委、日本体育学校健康センターより学校安全協力校として表彰を受ける                       |
| 平成 元年 5 月 1 日    | 京都府より、依頼を受け、「恭仁・緑の少年団」を発足する                              |
| 〃 元年 5 月 1 日     | 算数科の研究に取り組む（加茂町指定）（2 年間）                                 |
| 〃 3 年 4 月 1 日    | 京都府教育委員会小・中学校教育実践推進校（社会科）の指定を受ける（2 年間）                   |
| 〃 3 年 5 月 26 日   | 恭仁緑の少年団、全国植樹祭に参加                                         |
| 〃 3 年 5 月 26 日   | 京都府より「学校緑化推進校」の表彰を受ける                                    |
| 〃 3 年 8 月 31 日   | 校舎南側窓枠アルミ製窓に取替                                           |
| 〃 4 年 8 月 25 日   | 社会科資料室新設                                                 |
| 〃 4 年 8 月 30 日   | 運動場東側校門改修                                                |
| 〃 4 年 8 月 31 日   | 校舎北側窓枠アルミ製窓に取替改修                                         |

|                 |                                                 |
|-----------------|-------------------------------------------------|
| 〃 4 年 9 月 30 日  | 社会科資料「加茂町みかの原」発行                                |
| 〃 4 年 11 月 27 日 | 京都府教育委員会小・中学校教育実践推進校（社会科）研究発表                   |
| 〃 5 年 8 月 31 日  | 講堂窓枠アルミ製窓に取替改修、用務員室倉庫屋根葺替                       |
| 〃 5 年 11 月 6 日  | 創立 120 周年記念式典を挙げる                               |
| 〃 8 年 4 月 1 日   | 京都府社会福祉協議会福祉協力校の指定を受ける（3 年間）                    |
| 〃 10 年 4 月 1 日  | いづみ学級を開設                                        |
| 〃 10 年 8 月      | コンピュータを各教室に導入（16 台）                             |
| 〃 11 年 8 月      | 家庭科室改修                                          |
| 〃 12 年 4 月      | 西校舎 2 教室を 3 教室に改造して留守家庭児童会室を設け開始される             |
| 〃 13 年 4 月      | 京都府教育委員会小・中学校教育実践パイロット校（総合的な学習の時間）の指定を受ける（2 年間） |
| 〃 13 年 8 月      | 校舎 2 階屋根葺替                                      |
| 〃 14 年 8 月      | ノートパソコンを 2 階和室に導入（15 台）、2 階特別教室に転落防止用手すりを設置     |
| 〃 14 年 12 月     | 京都府教育委員会小・中学校教育実践パイロット校（総合的な学習の時間の研究発表）         |
| 〃 15 年 11 月     | 創立 130 周年周年記念行事を行う（280 名集まる）                    |
| 〃 19 年 2 月      | 東トイレの新築水洗化及び校地周囲のフェンスの新設                        |
| 〃 19 年 3 月      | 木津川市誕生に伴い木津川市立恭仁小学校と改称                          |
| 〃 22 年 3 月      | いづみ学級が閉級される                                     |
| 〃 23 年 4 月      | 給食が自校炊飯方式からセンター方式に変更となる                         |
| 〃 25 年 11 月     | 創立 140 周年周年記念行事を行う                              |
| 〃 26 年 4 月      | いづみ学級が開級される                                     |
| 〃 28 年 3 月      | 校舎耐震工事 1 期・2 期工事終了                              |
| 〃 29 年 3 月      | 校舎耐震工事完了                                        |
| 〃 30 年 4 月      | 2・3 年生が複式学級になる                                  |
| 〃 31 年 4 月      | 複式学級が解消となる                                      |

## 2. 教育

### 1 学校教育目標

児童一人一人のよさを伸ばすとともに、質の高い学力を身に付け、思いやりをもって行動できる、知・徳・体の調和のとれた児童の育成を目指す。

#### めざす児童像

かしこく・・・・・・・・・・(知)

やさしく・・・・・・・・・・(徳)

たのもしく・・・・・・・・・・(心・体)

### 2 学校経営方針

京都府教育振興プラン及び木津川市教育振興基本計画を踏まえて、以下の目標を設定する。

- \*「ことばの力」を基盤とした質の高い学力を身に付けさせるとともに、豊かな人間性やたくましく生きるための健康や体力をはぐくみ、生きる力を育成する。
- \*児童理解を大切に、一人一人に自己存在感を持たせ、主体的・対話的で深い学びをはぐくむ取組を推進する。
- \*保護者の願いや地域の思いを反映しながら、小規模校の良い面を活かした特色ある教育活動を推進する中で、開かれた信頼される学校づくりに努める。

### 3 重点目標（太字は本年度3つの最重点目標）

- (1) **質の高い学力をはぐくむ**
- (2) 豊かな心と規範意識をはぐくむ
- (3) 健やかな身体をはぐくむ
- (4) **一人一人の個性や能力を伸ばし、社会の形成者として必要な資質をはぐくむ**
- (5) 社会の変化に対応し、未来を確かに生きる力をはぐくむ
- (6) **魅力ある・信頼される学校をつくる**
- (7) 地域の力を活かして子どもをはぐくむ
- (8) 地域を学び、郷土を大切に作る心をはぐくむ
- (9) 学校における働き方改革を推進する

### 4 各重点目標における観点と具体的方策

- (1) 質の高い学力をはぐくむ

#### ア 学習意欲の向上と学習習慣の確立

恭仁小学習スタンダードを基に学習意欲を高める授業改善を、家庭学習強化週間等の取組を通して家庭との連携を図り、学習習慣の定着を目指す。

#### イ 基礎的・基本的な知識・技能の習得

モジュールによる学力充実タイム・スキルアップタイムを、年間を通して系統的に実施する。

#### ウ 活用する力の育成

学力診断テスト等の分析から、活用力の向上に係わる課題に焦点をあて、具体的な手立てを授業改善に取り入れる。

(2) 豊かな心と規範意識をはぐくむ

ア 道徳教育の推進

道徳科についての研修を実施し、指導と評価の一体化について理解を深めるとともに、家庭・地域に情報を発信する。

イ 生徒指導の充実

加茂町内学校の「み・そ・あ・じ」運動を基本に、規範意識やコミュニケーション能力の涵養に努める。

ウ 読書活動の推進

日常的な読書活動に加えて、読書週間・読書ボランティアの読み聞かせ等を通して、児童の読書活動を活性化する。

(3) 健やかな身体をはぐくむ

ア 食育の推進

日常的な給食指導・給食週間の取組等を通して、健全な食習慣や食に対する意識を、家庭と連携しながら向上させる。

イ 体力の向上

体力テスト等の結果分析を通して、児童の課題を把握し、手立てを講じて体力の維持向上に努める。

ウ 健康の保持増進

専門の講師を招聘し、非行防止教室、喫煙・薬物乱用防止教室等を児童の発達段階に応じて、計画的に実施する。

(4) 一人一人の個性や能力を伸ばし、社会の形成者として必要な資質をはぐくむ

ア 人権教育の推進

あらゆる人権問題の解決に向けて、児童が自ら考え行動する態度を育成するために、指導方法の工夫改善を推進する。

イ 特別支援教育の推進

コーディネーターを中心に校内委員会を機能させ、特別な支援を必要とする児童への指導を適切に実施する。

ウ キャリア教育の推進

小中連携・小小連携等の校種間連携や、地域の多様な職業の方々との体験的な学習を推進する。

(5) 社会の変化に対応し、未来を確かに生きる力をはぐくむ

ア 情報教育の推進

ICT 機器やデジタル教材を効果的に活用し、授業改善に努める。

イ 国際理解教育の推進

校区の史跡や専門家の方々から、日本の伝統文化や歴史を学ぶ。

ウ 環境教育の推進

地域の環境に関連する施設等を活用し、体験的な環境教育の取組を推進する。

(6) 魅力ある・信頼される学校をつくる

ア 学校の組織力と教職員の資質向上

学校経営参画意識や授業改善、生徒指導、地域連携等について、OJT による具体的な取組を通して、教職員としての資質向上を図る。

イ 魅力ある学校づくり

地域の歴史や自然環境を活用し、小規模校の特色を活かした教育実践を推進するとともに、取組の様子を HP や学校だよりで発信する。

ウ 安全・安心なより良い教育環境の整備

日常的に危機管理体制の確認と危機管理意識の継続に努める。施設に瑕疵の無いように、定期的な設備点検を実施する。

(7) 地域の力を活かして子どもをはぐくむ

ア 地域ぐるみによる子育て支援

学校・家庭・地域において情報交換や連携を密にし、地域ぐるみで子どもの健全育成に努める。

イ 家庭教育の支援

地域懇談会・家庭学習の手引き・家庭学習強化週間等を活用し、具体的な学習支援を行う。

ウ 安全対策の充実

関係機関や地域の方々と協力し、児童の安全対策の充実と防犯に努める。

(8) 地域を学び、郷土を大切に作る心をはぐくむ

ア 自然・歴史についての学習の充実

関係機関と連携し、自然環境や歴史・文化を活かした学習に取り組む。地域の歴史・文化に直接触れ、郷土愛をはぐくむ学習の充実を図る。

イ 地域資源の活用

関係機関と連携を図りながら、史跡発掘や大井手用水見学等の歴史的・文化的な資源を活用した学習に取り組む。

(9) 学校における働き方改革を推進する

ア 業務改善の推進

教職員間で業務の在り方について検討・見直しを行い、具体的な手立てを実行することができるような学校現場の雰囲気づくりに努める。

イ 適正な勤務時間の設定

始業・終業時刻を確認し、適正に記録する。

ウ 働き方に関する意識改革の推進

勤務時間を意識した働き方を浸透させるための研修を実施し、日常的に業務改善の視点をもって業務を遂行する。

# 木津川市立南加茂台小学校



## 南加茂台小学校校歌

作詞 久保田 ツギエ  
作曲 吉 中 俊 道

一

いずみの流れ清らかに  
稔り豊かな加茂の里  
希望の窓につどう友  
強くやさしくたくましく  
手を取り学ぶ丘の上  
ああ 南加茂台小学校

二

歴史も古きゆかりの地  
風さわやかな大空に  
両手をのびしすこやかに  
きたえしわざと心持ち  
未来に向けてはばたこう  
ああ 南加茂台小学校

郵便番号 619-1127  
所在地 京都府木津川市南加茂台12丁目11番地  
電 話 (0774) 76-3400  
F A X (0774) 76-8232  
E mail nagamo-es@kizu.ed.jp

## 1 沿革

|     |       |       |    |                            |             |
|-----|-------|-------|----|----------------------------|-------------|
| 昭和  | 57年   | 4月    | 1日 | 京都府相楽郡加茂町立南加茂台小学校として開校     |             |
|     | 57年   | 4月    | 6日 | 第1学期始業式                    | (児童数 158名)  |
|     | 57年   | 4月    | 7日 | 第1回入学式 新入児46名              |             |
|     | 57年   | 6月    | 7日 | 図書館開館(蔵書3,500冊)            |             |
|     | 57年   | 8月    | 1日 | 校旗制定                       |             |
|     | 58年   | 1月14日 |    | 校歌制定                       |             |
|     | 58年   | 3月19日 |    | 第1回卒業式                     |             |
|     | 58年   | 4月    | 7日 | 第2回入学式 新入児105名             | (児童数 611名)  |
|     | 59年   | 4月    | 6日 | 障害児学級開設                    |             |
|     | 59年   | 4月19日 |    | 育友会発足                      |             |
|     | 61年   | 4月    | 8日 | 第5回入学式 新入児210名             | (児童数 1068名) |
|     | 61年   | 8月31日 |    | 普通教室6教室増築 運動場拡張            |             |
|     | 62年   | 8月31日 |    | 普通教室6教室(プレハブ)増築(一時使用)      |             |
|     | 63年   | 4月    | 7日 | 第7回入学式 新入児212名             | (児童数 1314名) |
| 平成  | 元年    | 3月30日 |    | 高学年用図書室増設(一時使用)            |             |
|     | 元年    | 4月    | 7日 | 第8回入学式 新入児212名             | (児童数 1413名) |
|     | 元年    | 8月    | 1日 | 低学年用プール増設                  |             |
|     | 2年    | 4月    | 7日 | 第9回入学式 新入児209名             | (児童数 1369名) |
|     | 3年    | 4月    | 8日 | 第10回入学式 新入児203名            | (児童数 1338名) |
|     | 3年    | 5月20日 |    | 増築教室に冷房設備設置                |             |
|     | 4年    | 2月22日 |    | 創立10周年記念式典実施(記念下敷配付、記念誌発行) |             |
|     | 4年    | 4月    | 7日 | 第11回入学式 新入児155名            | (児童数 1231名) |
|     | 5年    | 4月    | 7日 | 第12回入学式 新入児127名            | (児童数 1140名) |
|     | 6年    | 3月31日 |    | 中庭プレハブ教室解体                 |             |
|     | 6年    | 4月    | 7日 | 第13回入学式 新入児113名            | (児童数 1031名) |
|     | 7年    | 4月    | 7日 | 第14回入学式 新入児92名             | (児童数 897名)  |
|     | 8年    | 4月    | 1日 | ティーム・ティーチング教員配置            |             |
|     | 8年    | 4月    | 8日 | 第15回入学式 新入児85名             | (児童数 766名)  |
|     | 8年1   | 1月14日 |    | 創立15周年記念航空写真撮影             |             |
|     | 9年    | 4月    | 8日 | 第16回入学式 新入児62名             | (児童数 621名)  |
| 10年 | 3月    | 5日    |    | 児童会空き缶回収で加茂きはだ園へ車椅子寄贈      |             |
| 10年 | 4月    | 7日    |    | 第17回入学式 新入児76名             | (児童数 537名)  |
| 11年 | 4月    | 1日    |    | 情緒障害児学級開設                  |             |
| 11年 | 4月    | 7日    |    | 第18回入学式 新入児51名             | (児童数 459名)  |
| 11年 | 5月20日 |       |    | 情報教育室(コンピュータ室)設置           |             |



|     |        |                                           |
|-----|--------|-------------------------------------------|
| 11年 | 7月     | 学童保育室移転設置                                 |
| 12年 | 4月 7日  | 第19回入学式 新入児54名 (児童数 409名)                 |
| 12年 | 4月     | 京都府社会福祉協議会 福祉協力の指定を受ける(平成12～14年度)         |
| 13年 | 3月14日  | 学校だより「さかみち」地域広報版を配付                       |
| 13年 | 4月 7日  | 第20回入学式 新入児37名 (児童数 358名)                 |
| 13年 | 11月17日 | 創立20周年記念事業(記念下敷配付、記念誌発行)                  |
| 14年 | 4月 9日  | 第21回入学式 新入児46名 (児童数 321名)                 |
| 15年 | 4月 8日  | 第22回入学式 新入児35名 (児童数 292名)                 |
| 16年 | 4月 7日  | 第23回入学式 新入児44名 (児童数 265名)                 |
| 17年 | 4月 7日  | 第24回入学式 新入児47名 (児童数 262名)                 |
| 18年 | 4月 7日  | 第25回入学式 新入児35名 (児童数 252名)                 |
| 19年 | 3月12日  | 木津川市誕生に伴い、木津川市立南加茂台小学校と改称                 |
| 19年 | 4月 1日  | 特別支援学級(情緒)再開設                             |
| 19年 | 4月 7日  | 第26回入学式 新入児43名 (児童数 260名)                 |
| 19年 | 4月     | 京都府小学校教育研究会生徒指導研究部研究協力校の委嘱を受ける(平成19～21年度) |
| 20年 | 4月 7日  | 第27回入学式 新入児43名 (児童数 260名)                 |
| 21年 | 4月 7日  | 第28回入学式 新入児23名 (児童数 236名)                 |
| 21年 | 6月26日  | 京都府小学校教育研究会生徒指導研究部研究大会                    |
| 22年 | 4月 7日  | 第29回入学式 新入児45名 (児童数 238名)                 |
| 23年 | 4月 7日  | 第30回入学式 新入児37名 (児童数 228名)                 |
| 23年 | 11月 6日 | 開校30周年学校公開、総合遊具寄贈設置、記念下敷き配付               |
| 24年 | 4月 1日  | 当尾小学校との統合 通学車両運行                          |
| 24年 | 4月 9日  | 第31回入学式 新入児35名 (児童数 236名)                 |
| 25年 | 4月 9日  | 第32回入学式 新入児35名 (児童数 228名)                 |
| 26年 | 4月 8日  | 第33回入学式 新入児31名 (児童数 214名)                 |
| 27年 | 4月 7日  | 第34回入学式 新入児37名 (児童数 222名)                 |
| 28年 | 4月 7日  | 第35回入学式 新入児18名 (児童数 200名)                 |
| 29年 | 4月 7日  | 第36回入学式 新入児30名 (児童数 182名)                 |
| 30年 | 4月 9日  | 第37回入学式 新入児26名 (児童数 172名)                 |
| 31年 | 4月 9日  | 第38回入学式 新入児27名 (児童数 167名)                 |



## 2 教育

### 目指す児童像

助け合い 学びあう子（自尊感情の涵養）  
元気で明るく たくましい子（個性の尊重）  
自ら学び やりぬく子（自主・自立の促進）

#### (1) 学校教育目標

強く、やさしく、たくましく、仲間と共に主体的に自己の未来を拓く子どもの育成

#### (2) 学校経営方針

##### 《基本的な考え》

ア 学習指導要領並びに京都府教育振興プラン並びに、木津川市教育振興基本計画や学校教育の重点を踏まえ教育目標と学校経営方針を明らかにし、社会に開かれた教育課程を編成する。

イ 育成すべき資質・能力を明確にし、学習活動をはじめとする教育活動の充実を図り、知・特・体の調和のとれた児童の育成を目指して、保護者や地域の信頼に応えられる教育活動を推進する。

ウ 児童一人一人の個性を伸ばし、自己存在感・自己有用感を育成するとともに、本校の課題と考える学力の充実・向上、及び言語・コミュニケーション能力の向上に努め、他者を尊重し、互いに高め合う児童像として、『助け合い学びあう子・元気で明るくたくましい子・自ら学びやりぬく子』を目指す。

##### 《経営目標》

ア 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業の工夫改善を図ることで、基礎的・基本的な知識及び技能、思考力・判断力・表現力、主体的に学ぶ態度を養う。

イ 体験活動や表現活動を充実させることで、豊かな心や創造性の涵養を目指し、他者とともにによりよく生きるための基盤となる道徳性や健康・安全で活力ある生活を送るための基礎となる体力を養う。

ウ 教職員の資質の向上を図り、共通理解・協働のもと、児童との信頼関係、児童理解を大切にして、児童とともに学び高め合う学校づくりを進める。

エ 保護者の教育に対する期待や願いを的確に把握し、カリキュラムマネジメントを充実させ、創意と熱意ある積極的な教育活動を展開して、保護者や地域から信頼される開かれた学校づくりを進めることにより、学校力を高める。

#### (3) 本年度の重点目標

京都府教育振興プランの3つの具体的、「はぐくみたい力」として表した、展望する力、つながる力、挑戦する力の調和を大切にした教育を軸に、本校の児童一人一人に育成すべき資質・能力を次の4点とし、それらの資質・能力を育成することを重点目標の主眼とする。

\*自らの考えを持ち、学び合いを通して考えを広げたり深めたりする力【主体性・意欲】

\*何事もあきらめず、自信を持って最後までやり通す力【自己肯定感・挑戦力】

\*学んだことや経験したことを生かし、見通しを持って考え、よりよく行動できる力

【応用力・展望力】

\*思いやりを持って、人とつながることができる力【包容力・コミュニケーション力】

## ア 学力の向上・充実

### (ア) 知識・技能の定着

- ・ 南加茂台スタンダードの活用と授業規律の確保
- ・ 算数科を中心とした魅力ある、学び合う授業づくりのための工夫改善
- ・ 朝学習、朝読書、補習等を効果的に活用した個に応じた指導の充実

### (イ) 学習意欲の向上

- ・ 学ぶ目的を明確に持たせる「めあて」の工夫
- ・ 主体的に学習に向かう習慣を身に付けさせる家庭学習の推進
- ・ 地域の人材や教材、専門家を積極的に活用した体験活動の充実

### (ウ) 思考力・判断力・表現力等の育成を基盤としたコミュニケーション能力の向上

- ・ ICT 機器の効果的な活用と基本的な操作の習得
- ・ ペア学習・グループ学習等の「学び合い」の場の充実
- ・ 学びを深める「振り返り」の充実
- ・ 主体的に伝え合おうとする力の素地を養う外国語活動

### (エ) キャリア教育の推進

- ・ 指導計画の改善、校内研修の充実等による発達の段階に応じた組織的・系統的なキャリア教育の実施

## イ 児童一人一人の個性や能力の伸長と豊かな人間性の育成と健康や体力の向上

### (ア) 豊かな人間性と個性の伸張

- ・ 伝統文化に触れる体験活動等の充実
- ・ 文化的行事への積極的な参加、取組の充実

### (イ) 生命を大切にする思いやりを尊重する心の育成

- ・ 道徳、特別活動の推進体制の整備と研修や授業公開の充実

### (ウ) 社会的資質・能力

- ・ 生徒指導の機能を活かした組織的な指導の充実

### (エ) 体力・運動能力の向上

- ・ 体力テスト等の結果分析に基づいた体力向上の取組や行事等の充実
- ・ 体育的行事への積極的な参加促進

## ウ 地域や保護者から信頼される、特色ある学校づくり

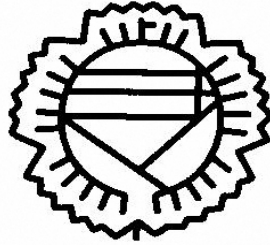
### (ア) 魅力ある学校づくり

- ・ これまで取り組んできた様々な活動をキャリア教育として体系化し、総合的な学習の時間を柱として、体験活動を重視する特色ある学校づくりの推進
- ・ 教育活動の地域への積極的な発信（学校だより、HP、学校地域公開）

### (イ) 地域の教育力を活かした教育環境の整備

- ・ 学校支援地域本部事業、学校ボランティア等を活用した取組の充実
- ・ 学校開放による地域とのつながりの構築  
（放課後子ども広場・イングリッシュカフェ等）

# 木津川市立上狛小学校



## 上狛小学校 校歌

作詞 酒井 雨虹  
作曲 杉本 秀治

一 見よ 大川の 水の面は

円かなる 月影やどし

天地のわけを さながらに

小さき目にも 教うなり

おお 狛の河原のなでしこと

咲けよ朝夕 我等学び子

二 聞け 城山の 松風は

学び舎の 窓の辺訪いて

尊きさとし さながらに

小さき耳に ささやけり

おお 狛の河原のなでしこと

学べたゆまず 我等学び子

郵便番号 619-0204  
所在地 京都府木津川市山城町上狛学校1番地  
電話 (0774) 86-2002  
FAX (0774) 86-5500  
E mail kamikoma-es@kizu.ed.jp

## 1. 沿革

明治 6年 上狛小学校創立（4月13日）

20年 上狛尋常小学校発足

25年 上狛高等小学校が併設

32年 組合立上狛尋常高等小学校と改称

大正 7年 実業補習学校附設

昭和 9年 校歌制定

16年 組合立上狛国民学校と改称

22年 上狛町、高麗村組合立上狛小学校と改称

23年 育友会発足

31年 町村合併により山城町立上狛小学校と改称

40年 育友会文部大臣表彰受賞、プール完成

41年 鉄筋2階建て北校舎完成

42年 給食センター完成 給食開始

中庭に庭園と池が完成

45年 中庭に飼育小屋が完成

46年 運動場拡張

49年 山城地方給食指導研究会開催 学校給食優良校として文部大臣表彰受賞

50年 学校優良校として、京都府教育委員会より表彰

52年 日本水泳連盟より学童水泳優良校受賞

53年 鉄筋3階南校舎改築完成、運動場拡張

54年 校舎前庭園完成

57年 体育館改築完成

59年 山城地方社会科教育研究発表会開催

63年 第43回国民体育大会京都国体（成年女子ソフトボール会場）

平成 2年 京都府教育委員会・山城町教育委員会教育実践推進校（算数科）

＜指定2年 平成3年発表＞

3年 第36回「才能開発実践教育賞」受賞

5年 京都府社会福祉協力校指定（3年間）

人権擁護ポスターコンクール学校賞受賞

120周年記念講話会

6年 京都府小学校教育研究会保健安全研究会

8年 京都府教育委員会教育実践パイロット校・山城町教育委員会指定（図画工作科）

＜指定2年 平成9年発表＞

11年 コンピューター教室整備 コンピューター設置

13年 京都府学校安全協力校として京都府教育委員会より表彰、門扉・フェンスの設置

14年 配膳室設置、給食センター改築（椿井地域へ移転）

15年 創立130周年記念植樹

16年 京都府教育委員会環境教育推進校「京のエコ・スクール」

山城町教育委員会指定（指定2年 平成17年発表）

18年 特別支援教育充実事業に係る研究実践校（「やましろ未来っ子」研究推進校）

19年 特別支援教育充実事業に係る研究実践校（「やましろ未来っ子」研究推進校 継続）

京都府交通安全協会より交通安全表彰受賞（5月）

「みんなで読もう1000万冊読書キャンペーン」京都新聞社賞受賞

20年 「やましろ地域学習推進事業」平成20年度やましろ地域学習推進研究協力校

- 21年 「やましろ地域学習推進事業」平成21年度やましろ地域学習推進研究協力校
- 21年 コンピュータ教室整備（機器交換）
- 22年 文部科学省委託「栄養教諭を中核とした食育推進事業」実践中心校
- 22年 南校舎耐震補強工事完了
- 23年 文部科学省委託「栄養教諭を中核とした食育推進事業」本発表
- 23年 南校舎屋上防水工事完了
- 24年 南校舎南側花壇新設
- 25年 理科・図工室を南校舎に移転
- 27年 教育用・公務用コンピュータ、デジタル教科書整備  
洋式トイレ設置、校門時計更新
- 28年 北館完成（図工室・図工準備室の設置）  
児童クラブの移転・新築
- 29年 電子黒板全学級設置完了

## 2. 教育

### 1 学校教育目標

「つながりを大切に 主体的に学ぶ  
未来を拓く子の育成」

めざす児童像

なかまを大切にする子  
ともに学び合う子  
あきらめずに挑戦する子

### 2 学校経営方針

府学校教育の重点・市教育振興基本計画を踏まえ、児童に質の高い学力、豊かな心、健やかな身体などの「生きる力」や3つの「はぐくみたい力」を身に付け、変化する社会に柔軟かつ的確に対応する能力や資質の育成に努める。

#### ○ 教育活動の方向性

- ・子どもどうしがつながり、子どもをとりまくすべての人がつながる。
- ・少人数授業の取組を工夫し、子どもがつながり伝えあい学び合う授業を創造する。
- ・地域とのつながりを活かした教育活動を取り入れる。

#### ○ 特色ある学校づくり

- ・『つながり』を大切にした教育の創造
- ・子ども、教職員、保護者、地域住民が「つながり」をもてる取組を推進する。
- ・校区の歴史や自然、文化・産業などの特徴

#### ○ まとまりある教職員集団をつくる

- ・教職員がつながりを持った集団となり、一人一人が良さを発揮できる学校にする。

### 3 本年度の重点目標

#### (1) 質の高い学力 <学力の充実・向上>

○ 個々の児童の学力の状況を的確に把握・分析し、基礎・基本の徹底を図る。日常の授業の工夫改善を進めながら、自分の思いを表現し伝えあう児童の育成を重視する。自己肯定感を高める取組を計画的に行い学力の向上を図る。また、一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育的支援を行うとともに、ユニバーサルデザイン化された教育活動を推進する。

#### (2) 豊かな心・たくましい体 <心の教育の推進>

○ 道徳教育や自然・体験活動、特別活動、読書活動などを重視し、相手を思いやる心、自他の生命や人権を尊重する心、感動する心など、心の教育の充実を図るとともに、たくましく生きるための健康や体力の向上に努める教育を推進する。家庭・地域と連携して、日頃のあいさつや人権教育の推進を図り豊かな心を育む。

#### (3) 地域に根ざし開かれた学校 <信頼される学校>

○ 社会の変化に対応し、主体的に生きていけるよう自己の生き方を深く見つめさせる取組を積極的に推進する。また、地域の自然・文化や歴史、産業などを教育活動の中に積極的に取り入れ、ふるさと上粕を愛する児童を育てる。

○ 家庭・地域社会・関係機関との連携に努め、家庭・地域社会と一体となって教育活動の充実に努めるとともに、開かれた学校づくりを進め、信頼される学校づくりを推進する。また、地域社会とともに子どもを守り育てる活動を推進する。



## 4 指導の重点

### 1 質の高い学力をはぐくむ

- (1) 学習意欲の向上と学習習慣の確立
  - ・授業の工夫により学習に対する意欲を向上させる。
- (2) 基礎的・基本的な知識技能の習得
  - ・学力テスト等の結果分析をすすめて的確に状況を把握し、学力の充実・向上を目指す取組を推進するとともに、特に課題のある児童に対しては、個に応じた指導・支援をすすめる。
  - ・家庭と連携して、家庭学習の習慣化を図り、学力を向上させる。
- (3) 活用する力の育成
  - ・表現する力を育成するために様々な場面での活用を図る。

### 2 豊かな心と規範意識をはぐくむ

- (1) 道德教育の推進
  - ・道德の時間には、児童の心に響く魅力的な教材を活用しながら道德的価値の自覚を深め、道德的実践力を育成する。
  - ・授業公開等を通して、学校における道德教育に対する保護者の理解を一層深める。
- (2) 教育相談の充実
  - ・児童の内面を深く理解し、信頼関係に基づいた指導を行うとともに、教育相談活動を充実させ、いじめ・不登校等への適切な対応をする。
- (3) 生徒指導の充実
  - ・指導の方向、内容を明確にした全体計画を作成し、学校としての協力体制・指導体制を確立するとともに、指導の在り方について保護者との共通理解を図り、関係機関と連携を深める取組を進める。
- (4) 読書活動の推進
  - ・積極的な読書活動の取組を通して豊かな心をはぐくみ、個々の児童の個性、能力の伸長に努める。
  - ・家庭と連携して読書の取組をさらに進める。

### 3 健やかな身体をはぐくむ

- (1) 健康の保持増進
  - ・基本的な生活習慣の確立を目指して、児童の実態把握に努め、家庭と連携した取組を推進し、自ら健康な生活を営むことができる望ましい行動への変容を図り、児童の実態に即した保健管理と保健教育を行う。
- (2) 体力の向上
  - ・新体力テストの結果をもとに個に応じた体力・運動能力の向上を図る。
- (3) 食育の推進
  - ・教育活動全体を通じた食育の推進を図り、食や健康への関心を高める。

### 4 一人一人の個性を伸ばし、社会の形成者としての資質をはぐくむ

- (1) 人権教育の推進
  - ・児童の理解や認識の実態を的確に把握しながら、同和問題をはじめとするさまざまな人権問題の解決の視点を明確にした学習を行う。
  - ・さまざまな人権問題の正しい理解と解決のために行動できる技能や能力の育成を図る。
- (2) 特別支援教育の推進
  - ・特別支援教育について全教職員が理解を深めるとともに、個々の障害の状態、発達段階及び特性等に応じた適切な支援を行う。
- (3) キャリア教育の推進
  - ・学級活動などにおいて、計画的にキャリア教育を行う。

### 5 社会の変化に対応し、未来をたしかに生きる力をはぐくむ

- (1) 情報教育の推進
  - ・情報機器を使い情報活用能力の育成に努めるとともに、情報モラルの指導の充実を図る。
- (2) 国際理解教育の推進

- ・外国語活動等を通して、コミュニケーション能力の素地を養うとともに、異文化や日本文化を理解する。
- (3) 環境教育の推進
- ・環境問題について関心を持ち、日常生活の中で生かせるようにする。

## **6 魅力ある・信頼される学校・園をつくる**

- (1) 学校の組織力と教職員の資質向上
- ・課題に対応できる機能的な組織・運営機構を構築するため、分掌相互の連携を図り、開かれた組織運営を行う。
  - ・自校課題に対応する具体的な研究主題を設定し、方法や内容を明確にした研究・研修計画を策定する。
  - ・授業改善、指導力向上を図る研究や自校の課題解決のための研究を推進し、学力の充実・向上につなげる。
  - ・「教師力」や「授業力」の向上を図る取組を進める。
- (2) 魅力ある学校づくり
- ・教育目標、学校教経営計画や教育活動の状況について、積極的に情報発信するとともに情報収集に努める。
- (3) よりよい教育環境の整備
- ・事故等の実態を把握し、交通安全・地震防災安全教育を含む安全管理と安全教育を進める。
  - ・児童を凶悪な事件から守るための防犯教育の充実を図り、安全確保に対する意識を高めるとともに、緊急時に適切な行動がとれるようにする。
  - ・学校施設・設備の整理、点検、環境の美化に努める。
  - ・学校安全計画に基づき、学校危機管理マニュアルを充実させ、全職員がその内容について理解を深めるようにする。

## **7 地域の力を活かして子どもをはぐくむ**

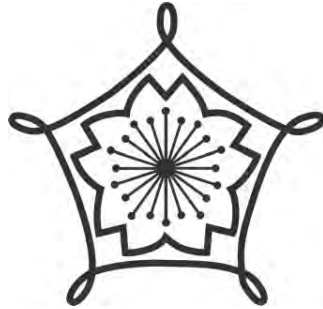
- (1) 安全対策の充実
- ・なでしこ安全推進会議、登下校見守りボランティア等との連携を図り、安心・安全な学校づくりを推進する。
- (2) 地域ぐるみによる子育て
- ・地域のさまざまな行事、関係機関、人々と積極的にかかわりを持ち、連携を密にする。
  - ・PTA等の活動内容等について、十分な打合せを行うとともに、教職員は積極的にPTA活動等に参加する。

## **8 地域を学び、郷土を大切に作る心をはぐくむ**

- (1) 自然・歴史についての学習の充実
- ・地域学習をさらに推進し、地域の人々、関係諸機関と連携を図りながら、多様な学習活動を実践する。



# 木津川市立棚倉小学校



## 棚倉小学校校歌

作詞 中谷志津枝

作曲 杉本 秀治

一、大空めざし 伸びてゆく

光明山の わか竹に

まけず伸びよと 日はまねく

ああすくすくと 立ちあがる

光の子なり 我等みな

二、清き流れを のぼりゆく

泉の川の 若あゆに

まけず進めと 風はよぶ

ああひとすじに 学びゆく

励みの子なり 我等みな

三、涌き出の森の 大杉が

語る栄えの その歴史

うけつぎゆけと 枝は鳴る

ああ喜びに 勇み立つ

望みの子なり 我等みな

郵便番号 619-0201  
所在地 京都府木津川市山城町綺田局塚14  
電話 (0774) 86-2513  
FAX (0774) 86-5698  
E mail tanakura-es@city.kizugawa.lg.jp

## 1. 沿革

|    |      |                                                                                           |
|----|------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 明治 | 5 年  | 綾杉に綺田校創立（5 月 25 日）                                                                        |
|    | 21 年 | 綺田尋常小学校発足                                                                                 |
|    | 25 年 | 棚倉高等小学校を綺田尋常小学校に設置                                                                        |
|    | 32 年 | 棚倉高等小学校を廃して綺田尋常小学校に併置し、校名を綺田尋常高等小学校と改称                                                    |
| 大正 | 3 年  | 大字綺田小字局塚 1 4 に移転改築<br>綺田尋常高等小学校を棚倉尋常高等小学校と改称 実業補習学校附設                                     |
| 昭和 | 11 年 | 奉安殿並びに校舎の落成式挙行                                                                            |
|    | 16 年 | 棚倉国民学校と改称                                                                                 |
|    | 22 年 | 棚倉村立棚倉小学校と改称                                                                              |
|    | 23 年 | 棚倉小学校校歌制定                                                                                 |
|    | 28 年 | 講堂竣工式挙行                                                                                   |
|    | 31 年 | 上粕村、高麗村、棚倉村が合併し山城町となる。校名を山城町立棚倉小学校と改称                                                     |
|    | 38 年 | 新校舎改築開始（普通教室 11，特別教室 5、管理室 3）                                                             |
|    | 40 年 | 新校舎落成竣工 プール竣工                                                                             |
|    | 42 年 | 学校安全優良校として日本学校安全会より表彰 完全給食開始                                                              |
|    | 43 年 | 障害児学級開設                                                                                   |
|    | 44 年 | 緑地帯整備完工                                                                                   |
|    | 45 年 | 交通教室整備（模擬道路、自転車練習場設置）                                                                     |
|    | 47 年 | 昭和 46 年度学校安全優良校表彰 昭和 47 年度学校安全文部大臣表彰<br>創立 100 周年記念行事実施 昭和 47 年度学校安全教育研究発表会               |
|    | 48 年 | 昭和 47 年度全日本交通安全協会会長表彰、昭和 48 年度学校安全教育研究発表会                                                 |
|    | 49 年 | 障害児学級閉鎖                                                                                   |
|    | 50 年 | 児童増加に伴い、3 教室増築並びに体育倉庫増築                                                                   |
|    | 53 年 | 運動場一部拡張 理科教室改築                                                                            |
|    | 54 年 | 文部省、府教委小学校教育課程研究指定（図画工作科）～55 年                                                            |
|    | 55 年 | 小学校教育課程（図画工作科）研究発表会                                                                       |
|    | 58 年 | 新校舎（特別教室）竣工（3 教室、便所、児童昇降口）<br>校地北西部の水田を買収し、大運動場完成（12,911 平方メートル）                          |
|    | 60 年 | 運動場照明施設完成 体育館竣工（726 平方メートル）                                                               |
|    | 61 年 | 学校安全教育表彰（学校安全努力校） 第 43 回国民体育大会 京都国体開催                                                     |
| 平成 | 元年   | 府小研体育研究大会 校舎大規模改造完成                                                                       |
|    | 3 年  | 学校安全教育長表彰（学校安全努力校）                                                                        |
|    | 5 年  | 文部省・京都府教育委員会及び山城町教育委員会教育実践推進校体力づくり研究発表会                                                   |
|    | 6 年  | 学校安全努力校表彰 全国学校体育研究校表彰                                                                     |
|    | 8 年  | 障害児学級開設 福祉協力校指定（3 年間） 保健室・給食配膳室改修 公共下水道供用開始                                               |
|    | 9 年  | 放送室・放送設備改修                                                                                |
|    | 11 年 | コンピュータールーム開設 ふるさとふれあい推進校発表                                                                |
|    | 14 年 | 金銭教育研究発表会・金銭教育シンポジウム開催（2 月 8 日）                                                           |
|    | 16 年 | 全日本学校関係緑化コンクール 学校林活動の部入選（国土緑化推進機構理事長賞）<br>「学力向上フロンティアスクール」「京都夢・未来校」研究発表会                  |
|    | 19 年 | 加茂町、木津町、山城町が合併し木津川市となる。木津川市立棚倉小学校と改称<br>放送設備改修<br>京の子ども夢・未来校「やましろ未来っ子」「学力向上プログラム開発校」研究発表会 |
|    | 21 年 | コンピュータールーム情報機器更新                                                                          |
|    | 22 年 | 特別支援教育充実事業に係る研究実践校（「やましろ未来っ子」）研究発表<br>栄養教諭を中核とした食育推進事業（2 年間）                              |
|    | 24 年 | 「学校林・遊々の森」全国子どもサミット in 京都参加<br>学校支援地域本部事業発足<br>第 53 回交通安全国民中央大会交通安全栄誉賞表彰                  |
|    | 25 年 | 木津川市特色ある学校づくり推進事業指定（～令和元年継続中）                                                             |
|    | 26 年 | プール改修工事                                                                                   |
|    | 27 年 | 棚倉小学校校舎改築工事始まる                                                                            |
|    | 28 年 | 新校舎完成                                                                                     |
|    | 29 年 | 竣工式挙行 京都府小学校教育研究会道德教育研究発表                                                                 |

## 2. 教育

児童や地域の実態を踏まえ、学習指導要領並びに府教育委員会「京都府教育振興プラン～つながり、創る、京の知恵～」 「学校教育の重点」、市教育委員会「木津川市教育振興基本計画～生きる力をはぐくみ新しい時代を拓く “きづがわっ子” を目指して～」 「学校教育の重点」 に即して教育活動を推進し、特色ある学校づくりを進める。特に、個性を生かし一人一人を大切にしたい教育の推進、質の高い学力を育むために、授業改善に基づく学力の充実・向上を図る。また、全ての教育活動において、3 つのはぐくみたい力である「つながる力」「展望する力」「挑戦する力」を育て、子どもたちに「包み込まれているという感覚」を実感できるような教育活動を展開する中で、共に「学び」「喜び」「成長し」未来を力強く生きる子どもの育成を目指す。そのため、校長を主導とした学校体制の下で、日々の教育活動の充実に努めるとともに、不断の研修と組織的な教育実践により教職員の資質・能力の向上を図り、職責の遂行に努める。

すべての児童に対する教育的愛情をもち、豊かな人間性、広い社会性及び高い専門性を基盤とした実践的指導力の向上を図り、保護者や地域住民の信託と期待に応えるよう努力する。

### (1) 学校教育目標

生きる力を育み、新しい時代を拓く「たなっ子」を目指し、学校・家庭・地域の連携の下、子どもたち一人一人を大切に、子どもたちが「包み込まれているという感覚」を実感できるような教育活動を展開し、子どもたちの個性や能力を伸ばしつつ、『共に「学び」「喜び」「成長し」未来を力強く生きる子ども』をはぐくむ。

自分のよさを生かしながら、自立できる子どもの育成

### (2) めざす児童像

|        |                                           |
|--------|-------------------------------------------|
| ○かしこく  | ・よく聴き、考え、自分の言葉で表現できる子<br>・自分で判断し、行動する子    |
| ○やさしく  | ・気持ちのいいあいさつができる子<br>・相手の気持ちを考えて、仲良く協力できる子 |
| ○たくましく | ・体を鍛え、最後までやりぬく子<br>・みんなのために働く子            |

### (3) 学校経営方針（中期経営目標）

校長主導のもと、教職員の力を集結し、次の4点に重点を置いて教育活動を展開する。

ア 積み上げてきた道徳教育の成果を生かしつつ、道徳の授業の充実と道徳性を育成するための実践活動である全教育活動を通しての取組をより一層深めていく。

イ 学力の重要な要素である、質の高い学力（基礎・基本の定着、活用する力の育成、学習意欲の向上）を身に付けさせるために、主体的な学び（AL）を進めていく。全校体制による補習・補充によって、課題のある児童一人一人の学力の向上を図る。

ウ 児童理解の力を磨き、日々の教育実践を積極的に進める。また、道徳教育の3要素（判断力・心情・実践意欲と態度）や生徒指導の3機能（自己存在感・共感的人間関係・自己決定の場）を生かし、教師自らの実践力を高める。

エ 積極的に情報の発信・受信を行い、地域に開かれ、地域から信頼される学校づくりを推進する。

### (4) 学校経営の重点（短期経営目標）

ア 質の高い学力の向上（知識・技能、活用の力、学習意欲）

（ア）基礎・基本の定着及び活用する力の育成を図る指導の工夫

（イ）学習意欲の向上

（ウ）言語活動と図書館教育の充実

イ 豊かな人間性の育成と健康や体力の向上

（ア）道徳教育の推進と規範意識の育成

（イ）人権教育の推進

（ウ）健康や体力の向上

（エ）食育の推進

ウ 生徒指導の充実

（ア）生徒指導の3機能を生かした学級経営

（イ）生徒指導の実践（いじめ・不登校児の未然防止）

（ウ）清掃活動の徹底

（エ）教育相談の充実

エ 地域に開かれた学校づくり

（ア）学校の顔が見える（学校だより、ホームページ等の活用）

（イ）保護者の声をとらえる（PTA等各種団体との連携）

（ウ）地域・保護者と連携する（人・もの・ことの活用、たなっこ安全推進会議）

## 本年度の重点目標及び具体的方策

### (1) 教育目標・組織運営

教育目標や運営方針を教職員が理解するとともに、さまざまな機会をとらえて保護者や地域の人々に知らせる。  
各分掌相互の連携を図り、円滑な組織運営を進める。

- ア 教職員が教育目標や学校経営の重点を踏まえて、教育実践を進める。
- イ さまざまな機会に自校の課題と改善等について説明し意見を聞く。
- ウ 各分掌の活動内容を教職員に周知し、協働意識を高める。
- エ 「学力アップ」「環境整備」「課題分析・授業改善」の各専門部会を生かし、組織的な対応を図る。

### (2) 安全管理・文書管理

危機管理について、日頃から対応できるように教職員の共通理解を図る。文書の作成・整理・保管等を適正に行う。

- ア 安全の日を設定し、教職員全員が児童の目線で点検する。（毎月1日）
- イ 危機管理に関する訓練や研修を行い、教職員の危機管理意識の向上に努める。（地震・不審者・火災・警報発令時）
- ウ 個人情報保護の観点に留意し、厳正に取り扱う。

### (3) 学習指導の充実

学習状況の的確な把握と質の高い学力の向上を目指す。（知識・技能・活用の力、学習意欲）

- ア 児童の学習状況を把握し、基本的な学習規律を大切に、指導体制・指導方法・指導形態等を工夫改善する。
- イ 教育活動全体を通して、言語活動の充実をめざす。
- ウ 家庭と連携し、学習習慣の確立を図る。

### (4) 図書館教育の充実

読書の楽しさを味わい、読書活動を広げ、読書全体を深めながら読書習慣が身に付くような取組を進める。

- ア 読書意欲の向上と読書習慣の形成に向けた具体的な取組を実践する。
- イ 司書教諭と担任との連携を図る。また、ボランティアの有効活用を図る。

### (5) 特別支援教育の推進

特別な教育的支援を必要とする児童一人一人に応じた支援を行う。

- ア 校内委員会を定期的に開催する。
- イ 専門諸機関との連携を図る。
- ウ 個別の指導計画に基づく授業改善を図る。
- エ 個別の教育支援計画を作成し、指導に生かす。

### (6) 豊かな人間性をはぐくむ教育の充実

#### 道徳教育

自己を見つめよりよく生きようとする児童の育成  
～仲間とともに考え高め合う道徳教育を通して～

- ア 道徳教育の3要素（心情・判断力・実践意欲と態度）を生かした、教師自らの実践力の向上
- イ 「京の子ども 明日へのとびら」「私たちの道徳」等を活用し、心の教育を充実させる。
- ウ 保護者参観日等に授業を積極的に公開する。
- エ ファミリートーク（全校道徳）等による異年齢集団を活用した道徳教育の実践を進める。

#### 人権教育

さまざまな人権問題の解決の視点を明確にした学習を行う。

- ア 教職員人権研修ハンドブック等、人権学習資料集等を活用し、学習内容の工夫・改善を図る。
- イ 互いの人権を尊重する学級風土をつくる。

### (7) 健康・体力の向上

健康・体力の向上の取組を推進する。  
食育の推進を通して地域社会や自らの生活を見つめる。

- ア 「体力づくり指導の手引き」等を活用し、豊かで楽しい運動経験を通して、児童の体力づくりを進める。

- イ 計画的に健康安全教育を推進する。
- ウ 食育の重要性について理解を深め、理想的な食事の摂取を目指す態度を養う。
- エ 地域の特産物について認識を深め、大切にすることを養う。

## (8) 生徒指導の充実

指導の方向、内容を明確にし、学校の協力体制・指導体制を確立する。  
児童理解と信頼関係に基づいた教育相談活動を充実する。

- ア 生徒指導の3機能を生かし（自己決定の場の設定・自己存在感・共感的人間関係）、学校生活の基盤となる豊かな学級経営に努める。
- イ 日々の欠席状況を把握し、不登校やいじめの兆候を見逃さず、不登校を未然に防止する。

## (9) 社会の変化に対応する教育の推進

### 外国語活動

英語に対する関心や理解を深め、積極的なコミュニケーション能力を育成する。

- ア 1～4年 英語に親しむ。
- イ 5, 6年 英語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験する。
- ウ 年間指導計画を改善する。

### 環境教育

身近なところから環境に関心をもつとともに、地域の活動へと広げる。

- ア 体験活動を通して身近な環境に関心をもつようにする。
- イ 自分に何が出来るのかを考えさせ、身近なことから実践する態度を育成する。
- ウ 清掃活動に関する実践力を高める。

### 情報教育

情報活用能力を育成し、発達段階に応じた情報モラルに関する指導に努める。

- ア 1～3年 親しむ。
- イ 4～5年 慣れる。（機器の活用）
- ウ 6年 使う。（表現、発信）
- エ 年間カリキュラムに基づくコンピュータ学習を行う。
- オ 情報モラルについての学習を行う。

## (10) 教員の資質向上

教員の資質と組織力の向上を目指す職員研修を実施する。

- ア 週案の活用を図る。（教材研究、板書計画、準備物等）
- イ 研究・研修会等を通して授業力（指導力・評価力等）の向上を図る。
- ウ 自己研修に努め、資質の向上に努める。

## (11) 地域に開かれた学校づくり

教職員も、積極的にPTA活動や地域行事等に参加する。

- ア 学校のホームページを更新し、情報を発信する。
- イ 授業を様々な機会に公開する。
- ウ 学校だよりを発行する。（地域回覧、民生児童委員への配布等）
- エ 授業や教育活動等で地域の人材、保護者の協力を得る。（学校支援地域事業本部・放課後子どもプランの活用）
- オ 自治会・老人会・民生児童委員等地域との連携を図る。
- カ 学校評議員会を開催し、活発に意見交換ができるようにする。

## 学校評価の方針と計画

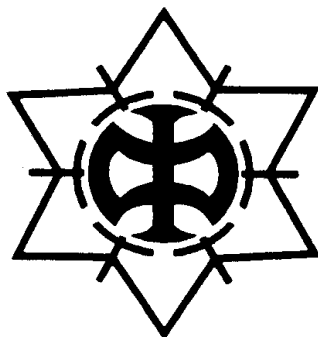
### (1) 方針

適切な学校評価、外部評価等により、学校経営・教育活動の改善の課題を明確にし、経営方針や組織・運営、教育活動に生かし、学校改善を図る。

### (2) 計画

- ア 評価の実施については、区切りのよい時期に、組織的・計画的に実施する。
- イ 常に改善をめざす評価として、評価の視点は、マネジメント・サイクル（RESEARCH—PLAN—DO—CHECK—ACTION）を基本とする。
- ウ 評価を通して改善が明確になった課題について、校内研修において全教職員の共通認識を図り、改善策を講じる。
- エ 教職員評価を実施するとともに、それらを学校評価に活用する。

# 木津川市立木津中学校



## 木津中学校校歌

作詞 石山 修  
作曲 吉中 俊道

一 東の空にかぎろう 朝日子の  
光をあびて この学園に  
つどう若人 いのちは躍動する

二 木津川はその名清しき 泉川  
永久に変わらぬ 流れこそ  
木津中健児の たゆまぬ姿

三 青丹よし奈良のみやびを 近代の  
文化に生かす 力こそ  
われらの胸に たぎる血潮ぞ

四 天と地の寄り合うきわみに 万象の  
生成力あり わが校の  
集いに平和の 力こもれり

郵便番号 619-0222  
所在地 京都府木津川市相楽高下4番地8  
電話 (0774) 72-0007  
FAX (0774) 72-0094  
URL <http://www.kizu.ed.jp/kizu-jhs/>



## 1. 沿革

|            |                            |
|------------|----------------------------|
| 昭22. 5. 3  | 町立木津小学校南校舎を借用して開校式举行       |
| 23. 3. 21  | 木津南垣外に新校舎上棟式举行             |
| 10. 19     | 新校舎へ移転                     |
| 25. 6. 18  | 講堂竣工式举行                    |
| 26. 4. 8   | 町村合併に伴い相楽村出身生徒を編入          |
| 27. 6. 5   | 相楽村との合併により現在地に本館竣工式举行      |
| 6. 30      | 新校舎へ移転                     |
| 28. 5. 27  | 南校舎を旧地から移転し、竣工式举行          |
| 10. 30     | 生産教育研究発表会実施                |
| 29. 4. 23  | 講堂を旧中学校から移転、竣工式举行          |
| 30. 7. 30  | プール竣工                      |
| 11. 8      | 文部省指定産業教育研究発表会実施           |
| 31. 3.     | 木津小学校から2教室移築               |
| 12. 11     | 同和教育研究発表会実施                |
| 32. 9. 1   | 優良図書館表彰受賞                  |
| 11. 21     | 学校図書館研究発表会実施               |
| 34. 6. 1   | バックネット新設                   |
| 11. 25     | 道徳教育研究発表会実施                |
| 35. 5. 1   | 障害児学級開設                    |
| 36. 2. 24  | 障害児教育研究発表会実施               |
| 3. 20      | 進路指導研究発表会実施                |
| 9. 16      | 第二室戸台風のため校舎一部倒壊            |
| 11. 21     | 府教委指定「学級活動における進路指導」研究発表会実施 |
| 37. 6. 29  | 体育館竣工                      |
| 11. 10     | 特別教育活動研究発表会実施              |
| 39. 12. 30 | 鉄筋校舎竣工                     |
| 40. 2. 2   | 文部省指定道徳教育研究発表会実施           |
| 3. 17      | 学校安全努力校として表彰を受賞            |
| 42. 11. 6  | 技術科研究発表会実施                 |
| 43. 4. 15  | 学校給食開始                     |
| 44. 2. 24  | 学校経営研究発表会実施                |
| 45. 4. 28  | 本館新築竣工                     |
| 46. 2. 25  | 生徒指導研究（文部省推進校）発表会実施        |
| 11. 25     | 生徒指導研究（文部省推進校）報告会実施        |
| 47. 11. 13 | 生徒指導研究（文部省推進校）発表会実施        |
| 50. 2. 25  | 自由研究「学級活動」発表               |
| 52. 1. 21  | 文部省指定道徳教育研究（2年継続）発表実施      |
| 53. 11. 2  | 郡中学校自主研究発表「集団を高めるために」      |
| 54. 3. 2   | 鉄筋4階建校舎竣工                  |
| 55. 3. 20  | 鉄筋4階建校舎増築竣工                |
| 57. 3. 20  | クラブボックス完成                  |
| 12. 10     | 運動場防球ネット設置                 |
| 59. 3. 30  | 運動場夜間照明設置                  |
| 61. 10. 15 | 体育館大規模改修工事完了               |
| 62. 5. 25  | 校長室改装                      |
| 63. 8. 30  | 南北校舎大規模改修工事完了              |

- 平 2. 11. 6 郡中学校自主研究発表「学習意欲を高める指導の充実」
- 3. 8. 30 職員室床面前面改修完了
- 10. 31 プール新設竣工
- 11. 25 自動車駐車場の新設
- 12. 10 人権作文コンテスト感謝状受賞法務省局長賞
- 12. 25 体育館ギャラリー手すり設置
- 4. 3. 10 武道場の新設竣工
- 3. 31 バックネット新設竣工
- 9. 30 コンピュータ教室完成
- 5. 8. 31 グラウンド大規模改修工事完了
- 6. 8. 25 職員室空調設備設置工事完了
- 7. 8. 30 放送設備全面改修
- 8. 1. 21 武道場進入通路舗装
- 8. 9 文部省指定スクールカウンセラー活用調査研究委託事業
- 9. 4. 5 体育館東入口屋根完成
- 5. 3 創立50周年記念式典実施
- 10. 4. 5 自転車置場増設
- 11. 22 「さわやか賞」受賞
- 12. 4. 1 情緒障害児学級設置
- 8. 下水道・室外トイレ改修
- 13. 4. 1 「児童生徒等歯・口の健康づくり推進事業」研究指定
- 14. 11. 受水槽改修
- 15. 7. 30 京都府中学校総合体育大会ソフトテニスの部優勝
- 10. 18 山城地方中学校駅伝競走大会 男子優勝
- 12. コンピュータ室備品新規購入及び、光ファイバー、イントラネット整備
- 16. 2. 「児童生徒等歯・口の健康づくり推進事業」発表（於・東京）
- 4. スクールカウンセラー配置
- 文部科学省指定「キャリア教育推進地域指定事業」（3ヶ年）
- 18. 4 心の居場所相談員配置
- 文部科学省指定「人権教育推進地域事業」（3ヶ年）
- 19. 3. 12 木津川市誕生に伴い、木津川市立木津中学校と改称
- 10. 20 山城地方中学校駅伝競走大会 男子優勝（第29回近畿中学校駅伝競走大会出場）
- 11. 10 「キャリア教育」文部科学大臣表彰受賞
- 12. 21 木津中学校創立60周年を迎える（記念品配布）
- 20. 7. 30 京都府中学校総合体育大会サッカーの部優勝（近畿大会出場）
- 21. 1. 20 平成18・19・20年度文部科学省指定 人権教育総合推進地域事業 「人権教育研究大会」
- 3. クラブボックス裏に自転車置き場増設
- 21. 7. 30 京都府中学校総合体育大会サッカーの部2年連続優勝（近畿大会出場）
- 21. 8. 22 全国中学校体育大会陸上競技選手権大会出場（男子:110mH、女子:100mH）
- 22. 7. 30 京都府中学校総合体育大会サッカーの3年連続優勝（近畿大会出場）
- 23. 4. 1 梅美台及び州見台地域の生徒増加に伴い木津川市立木津南中学校の開校により分離
- 26. 3. 12 新校舎棟・体育館落成式
- 27. 3. 27 新グラウンド完成
- 28. 4. 1 京都府教育委員会指定「法やルールに関する教育」研究指定校
- 29. 4. 1 京都府教育委員会指定「法やルールに関する教育」研究指定校



## 2. 教育

### (1) 学校教育目標

「心豊かでたくましく生きる生徒の育成」

### (2) めざす生徒像

「強い人、考える人、あたたかい人」

- ・豊かな心と、たくましい身体を持った生徒
- ・自らの考えで、進んで実行する生徒
- ・他と協力し、助け合い励まし合う生徒

### (3) 本年度の研究主題

「主体的・対話的で深い学びが根付く土壌の醸成」

### (4) 教育目標を具現化するための努力点

#### ア 学級・学年経営の充実

- 学級を基盤として自らを大切にすると共に、他人を大切にする意識を高め、協力し助け合う気持ちや態度を育む。また、心豊かな人間性に満ちた生徒の育成に努める。
- 学級の諸活動を、学年や学校全体に整合（連動）させるよう、その工夫に努める。

#### イ 学習指導の充実

- 全国学力・学習状況調査の実施とその分析・活用。
- 現指導要領に基づく年間指導計画の完全実施と検証。
- 「評価」と「指導」の一体化を更に意識し、評価基準の客観性・信頼性を追求する。
- 新学習指導要領の理解の深化。

#### ウ 道德教育の推進

- 特別の教科道德の指導力の育成及び評価の研究を進める。
- 教育活動全体を通じて、道德的心情・判断力を高め教育愛に根ざした道德的実践力を育成する。
- 「協力」「公平・公正」に重点を置き、各学年の実態を踏まえた指導をする。
- 学年、学校としての授業の蓄積を大切にする。

#### エ 生徒指導の推進

- 毅然とした指導に徹し、正義の通る集団を育てるなかで、ルールやきまりについて自ら考え、理解し、行動に移す規範意識の醸成を図る。
- 常に「先取りの生徒指導」を心がける。
- 事象に対しては機動力に富む、組織的対応を行う。
- 不登校・不登校傾向の生徒に対する理解を共有し、指導にあたる。
- 通学路の安全点検及び登下校時の安全指導の徹底を図る。

#### オ 人権教育の推進

- 一人一人を大切にしたい指導を徹底する。
- 同和問題をはじめ、様々な人権問題の正しい理解と問題解決のための知識理解と人権感覚（行動につながる能力・態度）を育成する指導を徹底する。  
(本校の課題を明確にし、焦点化した取組を展開する。)

#### カ 特別支援教育の推進

- 障害のある生徒一人一人の教育的ニーズに応じ、障害に基づく種々の困難の改善・克服を図る。

- 生徒の実態把握、多様なニーズに適切に対応した個別の支援計画・個別の指導計画を立案する。
- 個性や能力の伸長に努め、心豊かでたくましく生きる力を培う。

キ 健康安全教育の推進

- 健康に関する認識を高め、保護者の理解・協力を得ながら基本的な生活習慣の確立に努める。
- 「安全・安心」な「学校」をめざす。

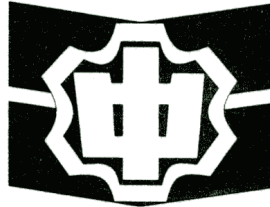
ク 進路指導の充実

- 自己理解の上に、自らの進路を決定できる実践力の育成を図る。
- キャリア教育をさらに充実させ、望ましい職業観、勤労観を育む。

ケ 地域との連携

- あらゆる機会を通じて、学校・地域・家庭の連携を密にし、相互の教育的機能の高揚に努める。
- 「発信力」を更に強め、質を高めるとともに、外部評価等を活性化させ学校評価を充実させる。

# 木津川市立木津第二中学校



## 木津第二中学校校歌

作詞 中村吉三  
作曲 尾上昭典

一 はるかなる 歴史の歩み 礎に

清き流れの 木津川を

見渡す丘の 学び舎に

英知を磨く 若人が

手を取り進む 未来には

清新の意気 たかまりて

あゝ 我が 木津第二中学校

二 友愛の 心豊かに 育くみて

四周の山の ふところ

礼節守る 学び舎に

身体を鍛え 若人が

手を取り進む 未来には

躍進の音 たからかに

あゝ 我が 木津第二中学校

郵便番号 619-0224  
所在地 京都府木津川市兜台6丁目1番地  
電話 (0774) 72-8734  
FAX (0774) 72-8736  
E mail [kizu2-jhs@city.kizugawa.lg.jp](mailto:kizu2-jhs@city.kizugawa.lg.jp)

## I 沿革

- 昭 61. 4. 1 木津町立木津第二中学校開校（生徒数 17 名）  
62. 3. 13 第 1 回卒業証書授与式举行（卒業生 5 名）  
63. 11. 30 京都府教育委員会・木津町教育委員会指定教育実践研究発表社会科  
平 元. 3. 9 校歌発表会  
6. 23 アメリカ政府派遣高校生大使来校 交流会実施  
12. 4 相楽郡中学校教育研究会指定研究発表  
テーマ「国際理解教育」奈良県立高校留学生 17 名招校  
4. 3. 7 P T A 設立総会（P T A 発足）  
5. 3. 25 新校舎竣工（普通教室 9、図書室、第 2 音楽室、コンピュータ教室各 1）  
4. 1 府教育委員会教育実践推進校「指導方法の改善」研究指定  
6. 4. 1 府教育委員会より平成 6・7・8 年度国際理解教育推進モデル校に指定される。  
12. 1 指導方法の改善「数学科における I T」研究発表会  
7. 10. 22 開校 10 周年記念式典举行  
8. 2. 23 全国教育美術展学校表彰受賞  
9. 11. 30 京都府教育委員会より、『さわやか賞』受賞  
11. 4. 8 平成 11・12 年度京都府統計教育研究指定校指定  
12. 4. 1 障害児学級新設  
13. 3. 10 第 6 回全国環境ポスターコンクール学校賞受賞  
4. 1 スクールカウンセラー活用事業開始  
14. 12. 19 中学生税に関する作文コンクール学校賞受賞  
15. 4. 1 英語・数学での少人数指導の開始、情緒障害児学級の設置  
4. 14 木津町公園都市緑化協会によるビオトープ設置と植樹事業  
16. 8. 2 校内 LAN 整備  
9. 普通教室扇風機設置  
17. 11. 25 開校 20 周年記念式典  
19. 3. 12 木津川市誕生に伴い、木津川市立木津第二中学校と改称  
4. 1～ 平成 19 年度「キャリア教育実践プロジェクト」（文部科学省地域指定）の「キャリア・スタート・ウィーク」実施校として指定を受ける。（8. 23～28 職場体験学習実施 2 年）  
10. 11 内蒙古自治区教育訪問団来校  
19. 駐輪場設置  
20. 4. 9 校区再編成に伴い、木津川台小学校区の生徒が入学する。  
11. 21 相楽地方中学校教育研究会指定発表「キャリア教育」  
11. 22 「キャリア教育」文部科学大臣表彰  
23. 3 駐輪場増設  
24. 4 同志社大学との連携事業（「プロデュース能力」養成プログラムの開発）  
24. 5 プール改装  
25. 4 木津川市立小中学校情報教育研究指定  
25. 10 「木津川市地域で支える学校教育推進事業」木津第二中学校区学校支援本部設置  
26. 2 木津川市立小中学校情報教育研究指定公開授業  
26. 5 木津川市特色ある学校づくり推進校  
27. 4 開校 30 周年  
27. 5 木津川市特色ある学校づくり推進校  
27. 10 開校 30 周年式典  
28. 4 特別支援教育充実に係る研究実践校  
28. 5 木津川市特色ある学校づくり推進校  
29. 4 N I E 実践指定校  
30. 4 N I E 実践指定校

## Ⅱ 教育

### 1 学校教育目標

めざす生徒像の完成を目指し、生徒一人一人が持つ可能性を最大限に開発し、生涯にわたる学習の基礎を培い、確かな見通しを持って主体的に生き抜く力を育む。

### 2 めざす生徒像

- 『友愛』 他人に思いやりを持ち、ともに高めあう生徒 **【社会貢献できる生徒の育成】**  
『礼節』 礼儀と節度を守る生徒 **【望ましいコミュニケーション能力を持つ生徒の育成】**  
『協力』 力を合わせ、よい校風をつくる生徒 **【グローバル社会を生き抜く生徒の育成】**

### 3 学校経営方針（中期経営目標）

- (1) 社会に開かれた教育課程の編成による社会の形成者たる生徒の育成。
- (2) カリキュラム・マネジメントの充実による魅力ある学校づくり。
- (3) インクルーシブ教育の推進による生徒が生き生きと過ごせる学校づくり。

### 4 本年度の指導の重点（短期経営目標）

#### (1) 「学校に行くのが楽しい」と思う生徒を 70 %にする。

ア 「わかる授業」の創造（「何ができるようになるか」の未来志向を持った授業）

- ・主体的・対話的で深い学びの手法の全教科による実施。
- ・評価「C」がつかないための授業・補習等の工夫と評価基準の見直し。

イ 特別支援教育の視点を生かした教育活動の展開

- ・授業のユニバーサルデザイン化の理解と実施。
- ・教科横断的な視点も踏まえた組織的な対応の実施。

ウ いじめ・不登校の根絶を目指した組織的な取組の積極的展開。

- ・あらゆる教育活動を通じた自己有用感の育成。
- ・現状分析に立った道徳科の授業の実施と道徳教育の充実。
- ・生徒指導と特別活動が連携した生徒の主体性を育む開発的生徒指導の展開。

#### (2) 「先生は、悩みの相談にのってくれている」と思う生徒を 70 %にする。

ア 教職員自身が「魅力ある大人」を目指す不断の努力

- ・「気づく」「伸ばす」「展望する」「挑戦する」「つながる」力を意識した自己研鑽。
- ・率先垂範できる行動力。
- ・教職員集団の縦横を意識した連携。

イ 人権教育への造詣の深化

- ・人権の尊重と同和教育で培われてきた成果と手法の継承。
- ・障がい特性の理解と生育環境を把握した上での指導。
- ・保護者との連携の強化と保護者の願いや思いに共感した指導。

### 5 本年度の研究主題

上記指導の重点を実現するため

- ・木津二授業スタンダードの確立と指導方法の工夫改善に向けた研究と実践。
- ・今日的教育諸課題に対する研修と研修内容の共有化。

# 木津川市立木津南中学校



## 木津南中学校校歌

作詞 長澤 秀明  
作曲 森本陽三郎

一  
水澄み渡る  
豊かな流れ  
古き都に  
高き理想を  
我らは学ぶ  
ともに創らん  
木津川の  
永遠に  
思いはせ  
求めゆく  
未来のために  
木津南

二  
清風薫る  
白き学舎  
若人の声  
明日への希望  
我らは紡ぐ  
ともに歩まん  
青い空  
堂々と  
響き合い  
わき上がる  
たがいの絆  
木津南

郵便番号 619-0216  
所在地 京都府木津川市州見台四丁目26番地  
電話 (0774) 71-0850  
FAX (0774) 71-0853  
URL <http://www.kizu.ed.jp/kizu-m-jhs/>



## 1. 沿革

|        |     |       |                                   |
|--------|-----|-------|-----------------------------------|
| 平成 23. | 4.  | 1     | 木津川市立木津中学校から分離、開校（4月5日開校式）        |
|        |     |       | 京都府学校図書館機能充実推進事業研究指定（4年間）         |
|        | 23. | 4. 8  | 第1回入学式（入学生 134 名 全校生徒 281 名 10学級） |
|        | 24. | 1. 18 | 校歌発表会                             |
|        | 24. | 3. 14 | 第1回卒業証書授与式（卒業生 51 名）              |
| 平成 24. | 4.  | 10    | 第2回入学式（入学生 163 名 全校生徒 394 名 13学級） |
|        | 24. | 9. 13 | 木津南中学校区「きずなプロジェクト」開設 第1回挨拶運動実施    |
|        | 25. | 3. 14 | 第2回卒業証書授与式（卒業生 97 名）              |
| 平成 25. | 4.  | 10    | 第3回入学式（入学生 186 名 全校生徒 484 名 16学級） |
|        | 26. | 3. 14 | 第3回卒業証書授与式（卒業生 136 名）             |
| 平成 26. | 4.  | 9     | 第4回入学式（入学生 204 名 全校生徒 511 名 18学級） |
|        | 27. | 3. 13 | 第4回卒業証書授与式（卒業生 164 名）             |
| 平成 27. | 4.  | 8     | 第5回入学式（入学生 228 名 全校生徒 618 名 19学級） |
|        | 28. | 3. 14 | 第5回卒業証書授与式（卒業生 185 名）             |
| 平成 28. | 4.  | 8     | 第6回入学式（入学生 242 名 全校生徒 673 名 21学級） |
|        | 29. | 3. 14 | 第6回卒業証書授与式（卒業生 206 名）             |
| 平成 29. | 4.  | 10    | 第7回入学式（入学生 248 名 全校生徒 717 名 22学級） |
|        | 29. | 7. 30 | 平成29年度京都府中学校総合体育大会 サッカーの部 優勝      |
|        | 29. | 8. 19 | 第48回全国中学校サッカー大会 出場（熊本県）           |
|        | 30. | 3. 14 | 第7回卒業証書授与式（卒業生 226 名）             |
| 平成 30. | 4.  | 1     | 京都式チーム学校推進校実践研究指定—事務共同実施—（2年間）    |
|        | 30. | 4. 10 | 第8回入学式（入学生 267 名 全校生徒 755 名 23学級） |
|        | 30. | 7. 31 | 平成30年度京都府中学校総合体育大会 サッカーの部 優勝      |
|        | 30. | 8. 17 | 第49回全国中学校柔道大会 出場（広島県）             |
|        | 31. | 3. 14 | 第8回卒業証書授与式（卒業生 239 名）             |
| 平成 31. | 4.  | 10    | 第9回入学式（入学生 261 名、全校生徒 777 名 23学級） |



## 2. 教育

### (1) 教育目標

主体的に未来を創造し、心豊かでたくましく生きる生徒の育成  
～すべての生徒が「包み込まれているという感覚」を実感できる学校～

### (2) 目指す生徒像

- ア 未来を展望し主体的に**創造**する生徒
- イ 目標に向かって**挑戦**し続ける生徒
- ウ 自然、人、社会とつながり**共生**できる生徒

### (3) 目指す学校像

学校がプラットフォームとなり、保護者・地域社会・関係機関等と**協働**する、社会総がかりの教育を推進する学校

### (4) 学校経営方針

- ① 学力の充実・向上
  - ・授業規律の徹底と活気のある授業から生まれる確かな学力を育む
  - ・基礎、基本の徹底と、それらを活用して課題解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育み、達成感を含めた学習意欲の向上を図る
- ② 豊かな人間性の育成
  - ・道徳教育・体験活動等を充実させ、主体的な判断ができる自立した生徒の育成を目指す
  - ・人権教育を教育活動全体に位置付け、一人一人を大切にした教育を推進する
- ③ 信頼できる学校体制の構築
  - ・一人一人が安心感と存在感を持てる学級経営を行う
  - ・適切な学校評価を行い、家庭・地域へ発信し説明責任を果たすとともに、期待に応える学校経営を行う
  - ・教科、領域、学校運営に係る研究を重視し、先進的な教育活動の充実を図る。

### (5) 本年度の指導の重点

#### 【重点目標1】質の高い学力をはぐくむ

主体的、対話的で深い学びの実現を目標とした授業改善を実施し、質の高い確かな学力を育む

- ① ICT、学校図書館の効果的な活用による、意欲と理解を伸ばす授業を推進する。
- ② 「めあて、まとめ、振り返り」のサイクルを確立し、「主体的、対話的で深い学び」の授業スタイルを確立する
- ③ 家庭学習に係る指導を充実させ、家庭での自学自習の習慣化を図る
- ④ 基礎・基本の徹底をベースとした学力の充実に努める

#### 【重点目標2】豊かな心と規範意識をはぐくむ

心の教育の要として、道徳教育や人権教育を教育活動全体に位置付け、道徳的な心情、判断力を養うとともに、人権問題についての正しい理解を通して、課題解決のために行動できる態度を育てる

- ① 校内の授業研究や校内研修において授業改善を進め、考え、深め合う道徳を推進する
- ② 各学年の発達段階に応じて体験を取り入れた人権学習を計画的に実施する
- ③ 相談活動を推進し、生徒の内面理解やいじめ等の問題行動に対し未然防止を心がけ、早期発見・早期対応に努める



**【重点目標 3】 健やかな身体をはぐくむ**

健康で安全な生活を目指し、指導の充実を図る。安心安全な学校づくりに力を入れ、健康・安全・防災に関する取組を進める

- ① 生命の尊重や人権尊重の観点から全体計画を整備し、系統的に指導を進める
- ② 避難訓練を充実させ、災害時に適切な行動がとれるよう防災意識を高める
- ③ 外部指導者と連携した健康教育を計画的に実施し、健康・安全に対する日常的な意識を高める

**【重点目標 4】 一人一人の個性を伸ばし、社会の形成者としての資質をはぐくむ**

望ましい集団活動や体験的な活動を通して、豊かな学校生活を築くとともに、公共の精神を養う。社会性の育成を図ることで、よりよい人間関係を築く力、社会に参画する態度や自治能力の育成を目指す

- ① 学級の中で一人一人の個性を発揮させ自己存在感を持たせ、リーダーの育成に力を注ぐ
- ② 専門委員会活動を活性化し、生徒会と一体となった活動を推進する
- ③ 生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導を推進し、個性や能力の伸長に努め、生涯にわたってたくましく生きる力を培う

**【重点目標 5】 社会の変化に対応し、未来を確かに生きる力をはぐくむ**

知識基盤社会の時代において、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる

- ① 自己の生き方や進路について考え、その課題を解決していく実践的態度をはぐくむ内容を工夫する
- ② 進路希望実現に向けて、ガイダンス機能や相談活動を充実させるとともに、職場体験学習などの多様な体験を実施する
- ③ 情報通信ネットワークやコンピュータなどを正しく活用する能力と情報モラルに関する指導の充実に努める

**【重点目標 6】 魅力ある・信頼される学校・園をつくる**

家庭や地域との連携、協力を強め、学校への信頼を高め、地域に開かれた学校作りを進める

- ① 学校公開や授業参観など保護者の参加意識を高める取組を工夫する
- ② 職員研修等を強化し教職員のコンプライアンス意識を高め、信頼感を高める
- ③ 学校評価を適切に実施し、結果を効果的に発信する

**【重点目標 7】 地域の力を活かして子どもをはぐくむ**

地域コーディネーターとの連携を軸に、地域ぐるみで生徒を育てる

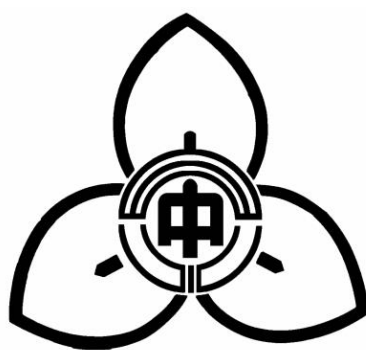
- ① 地域人材を活用した授業等を実施し、地域と連携した取り組みを推進する
- ② あいさつ運動等を通して、地域との交流やふれあいの機会を積極的に設定する

**【重点目標 8】 地域を学び、郷土を大切にする心をはぐくむ**

地域を学び、将来の本市を担う生徒を育成する

- ① 地域の研究機関や企業等とのネットワークづくりを推進する

# 木津川市立泉川中学校



## 泉川中学校校歌

作詞 辰己利治  
作曲 桜井武雄

一、清き山なみ めぐらせる

恭仁の宮居を まのあたり

おおしくつよく すこやかに

学びにはげむ 若き友

ああ泉川中学に ああ泉川中学に

若き時代の 理想あり

二、山のみどりの かげうつし

泉のながれ たゆるなく

こころを珠と みがきつつ

真理をもとめ つどう友

ああ泉川中学に ああ泉川中学に

とわにかわらぬ 誠あり

三、古くさかえし 三つのさと

あかるき文化 うけつぎて

平和の 基 きづかんと

たがいに睦ぶ 若き日々

ああ泉川中学に ああ泉川中学に

ひかりかがやく 未来あり

郵便番号 619-1142  
所在地 京都府木津川市加茂町大野烏田 75 番地  
電話 (0774) 76-2101  
FAX (0774) 76-8233  
E mail izumi-jhs@kizu.ed.jp  
H P <http://www.kizu.ed.jp/izumigawa-jhs/>

## 1 沿革

|    |                |                                     |
|----|----------------|-------------------------------------|
| 昭和 | 22 年 5 月 3 日   | 京都府相楽郡組合立泉川中学校と校名変更                 |
|    | 22 年 6 月 12 日  | 京都府相楽郡加茂町外 2 ヶ村組合立泉川中学校と校名変更        |
|    | 23 年 5 月 12 日  | 泉川中学校育友会結成                          |
|    | 23 年 7 月 30 日  | 木造 2 階建 10 教室・便所竣工、運動場整備            |
|    | 25 年 5 月 18 日  | 木造平屋建 5 教室・本館・便所竣工                  |
|    | 26 年 2 月 25 日  | 泉川中学校同窓会発足                          |
|    | 26 年 4 月 1 日   | 3 町村合併に伴い加茂町立泉川中学校と改称               |
|    | 31 年 2 月 18 日  | 校旗、校歌生徒会歌制定                         |
|    | 31 年 9 月 28 日  | 特別教室竣工                              |
|    | 34 年 4 月 1 日   | 屋内運動場竣工                             |
|    | 38 年 6 月 29 日  | 米国ウィラード中学校と姉妹校関係成立                  |
|    | 39 年 11 月 26 日 | 国際理解教育研究発表                          |
|    | 40 年 1 月 7 日   | 沖縄山内中学校と姉妹校関係成立                     |
|    | 41 年 2 月 15 日  | 国際理解教育研究優秀校として学校教育賞受賞               |
|    | 41 年 3 月 9 日   | 国際理解教育碑建設                           |
|    | 42 年 3 月 27 日  | 姉妹校沖縄山内中学校親善訪問                      |
|    | 42 年 12 月 4 日  | 補習学級開設                              |
|    | 43 年 3 月 28 日  | 姉妹校沖縄山内中学校親善訪問                      |
|    | 43 年 8 月 8 日   | 姉妹校沖縄山内中学校生徒本校訪問                    |
|    | 44 年 3 月 31 日  | 普通 9 教室改築落成                         |
|    | 44 年 3 月 31 日  | 姉妹校沖縄山内中学校親善訪問                      |
|    | 44 年 4 月 1 日   | 障害児学級開設                             |
|    | 44 年 5 月 1 日   | 普通教室改築竣工                            |
|    | 45 年 3 月 31 日  | 姉妹校沖縄山内中学校親善訪問                      |
|    | 45 年 9 月 25 日  | 補習学級で部落問題学習を始める                     |
|    | 46 年 1 月 18 日  | 補習学級を別の地域でも開設                       |
|    | 46 年 1 月 28 日  | 本館（含特別教室）改築竣工                       |
|    | 46 年 3 月 31 日  | 姉妹校沖縄山内中学校親善訪問                      |
|    | 46 年 6 月 7 日   | 2 地域の補習学級を隣保館で合同開設                  |
|    | 46 年 10 月 30 日 | 文化祭意見発表会の部で生徒が部落問題を訴える              |
|    | 47 年 11 月 6 日  | 社会科の中における部落問題認識学習について研究発表           |
|    | 48 年 4 月 8 日   | ユネスコ協同学校に指定される                      |
|    | 50 年 1 月 17 日  | ユネスコ協同学校研究発表                        |
|    | 52 年 11 月 11 日 | 創立 30 周年記念文化祭                       |
|    | 54 年 5 月 7 日   | 補習学級を児童館で開設                         |
|    | 57 年 1 月 8 日   | 南加茂台より第 1 回転入生受入れ                   |
|    | 57 年 9 月 1 日   | 校地移転（大字大野）・校舎竣工普通教室 12 教室・特別教室 7 教室 |
|    | 58 年 8 月 22 日  | 水泳プール竣工                             |
|    | 59 年 3 月 19 日  | 普通教室 7 教室・特別教室、美術、音楽、理科教室 3 教室竣工    |
|    | 62 年 4 月 6 日   | 障害児学級を「あすなろ学級」と命名                   |
|    | 62 年 11 月 5 日  | 第 24 回全国花いっぱいコンクール優秀賞受賞             |
|    | 63 年 3 月 3 日   | 普通教室 3 教室・視聴覚室 1 教室竣工               |
| 平成 | 2 年 1 月 31 日   | 普通教室 6 教室竣工                         |
|    | 2 年 12 月 7 日   | 京都府教育委員会指定教育実践推進研究発表（国語科）           |
|    | 5 年 3 月 1 日    | 泉川中学校育友会を泉川中学校 P T A に改称            |
|    | 5 年 4 月 1 日    | 京都府社会福祉協力校の指定を受ける（5 年度～7 年度）        |
|    | 5 年 9 月 1 日    | コンピュータ教室完成                          |
|    | 6 年 11 月 21 日  | 京都府中学校教育研究会国語部研究大会                  |
|    | 8 年 2 月 1 日    | 府、さわやか賞（奨励賞）受賞                      |

- 8 年 11 月 28 日 相楽郡中学校教育研究会指定研究校研究発表（特別活動を通して）
- 9 年 7 月 1 日 平成9・10年度文部省指定スクールカウンセラー活用調査研究委託事業開始
- 9 年 11 月 1 日 50周年記念式典挙行
- 11 年 4 月 1 日 スクールカウンセラー、（町）心の教室相談員の委託事業開始（文部省）
- 12 年 3 月 24 日 コンピュータ機器入れ替え（教育用）
- 13 年 4 月 1 日 情緒障害児学級を開設
- 15 年 10 月 28 日 京都府中学校教育研究会英語部研究発表会（公開授業）
- 18 年 4 月 1 日 通級指導教室開設
- 19 年 3 月 12 日 木津川市誕生に伴い、木津川市立泉川中学校と改称
- 20 年 4 月 1 日 教育目標を「質の高い教育を目指し健やかな体をつくり、心豊かで確かな学力を持った生徒を育成する」と改訂
- 20 年 10 月 18 日 第55回山城地方中学校駅伝競走大会 男子初優勝（男子41校出場）
- 21 年 4 月 1 日 京都府教育委員会及び京都府山城教育局、木津川市教育委員会「京の子ども、夢・未来校（『ことばの力』育成プログラム開発協力校）」の研究指定を受ける（平成21・22年度）
- 21 年 6 月 20 日 第62回山城地方中学校陸上競技大会 男女総合優勝
- 21 年 10 月 17 日 第56回山城地方中学校駅伝競走大会 男子二連覇（男子41校出場）
- 22 年 4 月 1 日 平成22年度独立行政法人 科学技術振興機構「SPP科学館連携事業指定校」
- 22 年 4 月 1 日 テニスコート（2面）、バレーボールコート（1面）及び学校給食配膳室を新設
- 22 年 4 月 12 日 学校給食開始
- 22 年 6 月 19 日 第63回山城地方中学校陸上競技大会 男女総合優勝
- 22 年 12 月 7 日 「ことばの力」育成プログラム開発協力校研究成果発表会開催
- 23 年 4 月 1 日 京都府教育委員会指定「京の未来創造校」・木津川市教育委員会指定「教育実践推進校」（平成23・24年度）
- 24 年 12 月 1 日 京都府教育委員会指定「京の未来創造校」・木津川市教育委員会指定「教育実践推進校」研究発表
- 27 年 4 月 1 日 相楽地方中学校教育研究会の研究指定を受ける（平成27・28年度）  
「学びの仲間づくり」を研究テーマとして質の高い学力の育成をめざす
- 28 年 11 月 30 日 相楽地方中学校教育研究会指定研究校研究発表（テーマ「学びの仲間づくり」）

## 2 学校教育目標

### (1) 教育目標

質の高い教育を目指し健やかな体をつくり、心豊かで確かな学力を持った生徒を育成する。

### (2) めざす生徒像

- 自ら学び、考え、判断し行動する生徒
- 自他を大切にする生徒
- 身体をきたえる生徒

### (3) 学校経営方針

- ア 「木津川市教育振興計画～生きる力をはぐくみ新しい時代を拓く“きづがわっ子”を目指して～」をもとに、生徒・教職員が一体となった学校づくりを推進する。
- イ 学び合い、かかわり合うことで活気あふれる授業づくりを進め、質の高い学力の育成を目指す。
- ウ 規範意識や人を大切にする心など、豊かな人間性を育むため、人権教育を基盤に、特別な教科道德の授業や特別活動等における心の教育の充実を図る。
- エ 心身ともにたくましく生きる力の育成に向けて、生徒の自主・自立を重視し、体験活動・部活動・生徒会活動を活性化する。
- オ 保護者、地域、関係機関と双方向の連携を強め、開かれた学校、安心・安全な信頼される学校づくりを進める。
- カ 地域の教育資源を活用した特色ある取組を進め、生徒の豊かな体験活動を創造する。
- キ 魅力ある学校づくりを進め、不登校の未然防止に向けた取り組みを推進する。

### (4) 重点目標

#### ア 学校づくり

- ・学校経営計画に基づいた教育活動を推進する。
- ・校区の小学校との連携により義務教育9年間見通した教育を推進する。
- ・人材育成を積極的に推進する。
- ・超過勤務時間を縮減し健康で魅力ある職場環境作りを推進する。

#### イ 学力の充実・向上

- ・学びの仲間作りを中心としたわかる授業、考える授業、助け合う授業を創造する。
- ・ICTの活用等、積極的に指導方法の工夫改善を図る。
- ・計画的、組織的に学力向上に向けた取組を推進する。

#### ウ 豊かな人間性の育成

- ・同和問題をはじめあらゆる人権問題の解決に向けた学習や啓発を計画的に推進する。また、人権教育に関わる教職員研修の一層の充実を図る。
- ・道徳科にかかる指導内容や評価及び教職員研修の充実を図る。

- ・発達障害等を含む特別な支援を必要とする生徒に対する正しい理解と認識を培う特別支援教育の充実に努める。
- ・地域の人材等の活用により社会総がかりの取組を推進する。

エ 健やかな身体の育成

- ・健康で安全な生活の確保のための組織的・計画的な健康安全教育を推進する。
- ・部活動を活性化させる。

オ 生徒指導の充実

- ・規範意識の確立に努める。
- ・教職員の一致した指導と保護者、関係機関との連携を重視し、いじめ、暴力、不登校の未然防止や早期発見・早期解決に努める。
- ・各取組における生徒の良さやがんばりをていねいな評価と励ましにより、信頼関係を築くことを重視し、指導を進める。
- ・生徒の自主的・自立的な学習や活動を充実させ、生徒の仲間づくりを推進する。

# 木津川市立山城中学校



## 山城中学校校歌

作詞 中谷 志津枝  
作曲 中原 都男

一 山城平野ひろがりて  
学びの園にしこのめの  
希望の星はまたたけり  
仰ぐひとみに青春の  
もゆるいのちは輝きぬ  
我等が山城中学校

二 遠山なみに雲なびき  
朝日夕日の照りはゆる  
歴史ににおう我が里よ  
輝く伝え生かしつつ  
新たな理想めざしゆく  
我等が山城中学校

三 泉の川の水きよき  
平和の姿たたえつつ  
小やむときなく流れゆく  
いざや友垣手をとりに  
ともに睦ばむとこしえに  
我等が山城中学校

|        |                                                                              |
|--------|------------------------------------------------------------------------------|
| 郵便番号   | 619-0205                                                                     |
| 所在地    | 京都府木津川市山城町椿井柳田33番地                                                           |
| 電話     | (0774) 86-2001                                                               |
| FAX    | (0774) 86-5381                                                               |
| E mail | <a href="mailto:yamasiro-jhs@kyoto-be.ne.jp">yamasiro-jhs@kyoto-be.ne.jp</a> |



## 1 学校の沿革

|          |                                                               |
|----------|---------------------------------------------------------------|
| 昭和22年 5月 | 上狛町・高麗村・棚倉村組合立上狛中学校として開校                                      |
| 22年 8月   | 校章制定                                                          |
| 22年10月   | 上狛中学校育友会結成                                                    |
| 23年 7月   | 新校舎移転 2階建10教室竣工                                               |
| 23年 7月   | 体育後援会の結成                                                      |
| 24年12月   | 上狛中学校同窓会の結成                                                   |
| 25年 5月   | 本館棟並びに平屋建 5 教室竣工                                              |
| 27年 1月   | 組合立山城中学校と校名を変更                                                |
| 31年 8月   | 上狛町・高麗村・棚倉村の町村合併により山城町と命名され、それに伴い山城町立山城中学校と校名を変更              |
| 32年 2月   | 校歌制定（作詞中谷志津枝氏・作曲中原都男氏）                                        |
| 34年10月   | 体育館（鉄筋コンクリート造）竣工（549㎡）                                        |
| 37年 3月   | 技術科教室完成（147㎡）                                                 |
| 38年 2月   | 文部省指定産業教育研究発表会                                                |
| 42年 4月   | 完全給食開始                                                        |
| 42年 6月   | NHK学校放送指定校となる（テレビ視聴）                                          |
| 45年 3月   | 鉄筋コンクリート 3 階建 普通教室(9)の竣工                                      |
| 46年 3月   | 〃 〃 特別教室(6)・準備室(4)の竣工                                         |
| 47年 3月   | 〃 〃 管理室・図書室・視聴覚教室・会議室等の竣工                                     |
| 48年 3月   | 校庭拡張・整備竣工（3,647㎡）                                             |
| 49年 5月   | 技術科教室新築（198㎡）                                                 |
| 51年 3月   | 格技室の完成（旧技術科室の改修により）                                           |
| 51年 8月   | 自転車置場の完成 防球ネット完成（南側）                                          |
| 53年 3月   | 創立30周年記念にクラブボックスの完成（育友会より）                                    |
| 59年 3月   | 鉄筋コンクリート 2 階建（地下倉庫） 普通教室(4)の増築竣工                              |
| 59年 4月   | 京都府社会福祉協力校指定（3ヵ年）                                             |
| 60年 7月   | 京都府中学校陸上競技選手権大会 男子総合準優勝 女子総合優勝                                |
| 61年11月   | 府・日本体育学校保健センター指定健康安全教育研究実践発表会                                 |
| 63年10月   | 第43回国民体育大会 京都国体開催 山城町会場(成年女子ソフトボール)                           |
| 平成元年11月  | 文部省指定教育実践推進校 道徳教育研究発表会開催                                      |
| 9 年10月   | 創立50周年記念式典開催（記念誌「わかば」発行）                                      |
| 11年 7月   | 大規模改造工事（Ⅰ期・耐震）                                                |
| 12年 7月   | 大規模改造工事（Ⅱ期・耐震）                                                |
| 13年 2月   | コンピュータ新機種への導入                                                 |
| 14年 4月   | 京都府教育委員会 環境教育推進校「京のエコスクール」（2ヵ年）指定                             |
| 15年 2月   | 第3回世界水フォーラム関連イベント「身近な川の生物調査を通じて、水辺環境の保全を考える」シンポジウム発表（於：京都テルサ） |
| 15年 4月   | 財団法人 省エネルギーセンター「省エネルギー教育推進モデル校」（3ヵ年）指定                        |
| 15年11月   | 京都府教育委員会 環境教育推進校「京のエコスクール」研究発表会開催                             |
| 15年11月   | 平成15年度優良PTA文部科学大臣表彰受賞（於：東京ホテルニューオオタニ）                         |
| 16年 2月   | 平成15年度省エネ学習事例発表全国大会発表（於：東京パナソニックセンター）                         |
| 16年 4月   | 通学服をブレザー等に変更                                                  |
| 16年 6月   | 財団法人 社会経済生産性本部エネルギー環境教育情報センター「エネルギー教育実践校」（3ヵ年）指定              |
| 16年11月   | 社団法人 食品容器環境美化協会「第5回環境美化教育最優秀賞 文部科学大臣奨励賞」受賞                    |
| 16年12月   | 財団法人 省エネルギーセンター「省エネ共和国」建国                                     |
| 17年 2月   | サンケイ新聞写真ニュースセンター「第1回学校自慢エコ大賞 中学校部門エコ大賞」受賞                     |
| 18年10月   | 体育館竣工式                                                        |
| 19年 3月   | 日本エネルギー環境教育学会「第2回シンポジウム」発表（於：東京パナソニックセンター）                    |
| 19年 3月   | 木津川市誕生に伴い、木津川市立山城中学校と改称                                       |
| 20年 4月   | 文部科学省「公立中学校運動部活動振興事業」に指定                                      |
| 21年 4月   | 独立行政法人科学技術振興機構「サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト(SPP)」事業に採択               |
| 21年 4月   | 相楽地方中学校教育研究会より平成21,22年度研究校に指定                                 |
| 22年 4月   | 独立行政法人科学技術振興機構「サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト(SPP)」事業に採択               |
| 22年12月   | 相楽地方中学校教育研究会指定発表「質の高い学力の育成とその基盤となるコミュニケーション能力の育成」             |
| 23年 2月   | 文部科学省委託「栄養教諭を中核とした食育推進事業」研究発表                                 |
| 23年 4月   | 独立行政法人科学技術振興機構「サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト(SPP)」事業に採択               |
| 24年 3月   | 平成23年度交通安全優良校表彰                                               |
| 26年 4月   | 独立行政法人科学技術振興機構「サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト(SPP)」事業に採択               |
| 27年 4月   | 京都府教育委員会「NIE実践指定校」に指定                                         |
| 28年10月   | 創立70周年記念式典開催（高岡寿成氏による記念講演）                                    |



## 2 教 育

### (1) 学校教育目標

深く考え、明るく強く心豊かな生徒の育成

#### 【めざす生徒像】

- ア 自ら学ぶ意欲をもち、深く考える生徒
- イ 豊かな心と協調性をもつ生徒
- ウ 強い心身とたくましい実践力を備えた生徒

### (2) 学校運営方針

上記の目標を達成するために、「京都府教育振興プラン」や「木津川教育振興基本計画～生きる力をはぐくみ 新しい時代を拓く“きづがわっ子”を目指して～」、また、「学習指導要領」等に即して、地域の実態に合わせた創意ある教育計画を立案し、生徒・教職員が一体となった学校づくり、特色ある教育活動を推進する。そのため、教職員は教育公務員としての使命と責任を自覚し、不断の研鑽と教職員評価の活用などを通して資質能力の向上に努める。

また保護者や地域社会との連携を深め、地域の力を活用することにより開かれた学校教育を推進し、信頼される学校づくりに努める。

- ア 質の高い学力の育成と個性や能力の伸長を図る教育を推進する。
- イ 豊かな人間性の育成と健康や体力の向上を目指した教育を推進する。
- ウ 教職員の資質能力の向上を図る研修や取組を充実させる。
- エ 日常の点検活動を重視した、安心・安全な教育環境づくりを充実させる。
- オ 地域の特性や保護者の願いを取り入れた教育を充実させる。
- カ 教職員の働き方改革の実行により、良好な教育環境づくりを充実させる。

### (3) 重点目標

ア 質の高い学力の育成

- ・ 質の高い学力の育成と、生徒のつながりを強める学び合い学習「山中カルテット」を推進する。そのための授業研究・研修を実施する。
- ・ 課題解決に向けた学力向上プログラムの改善と小中連携などの諸取組を推進し、指導方法の工夫改善に努める。
- ・ 学力診断テストの分析結果などを活用し、指導と評価の一体化を図るとともに、諸指導計画等の検証改善を推進する。
- ・ 家庭との連携を密にし、学習習慣の確立を図る。

イ 豊かな人間性とたくましく健やかな身体の育成

- ・ 「特別の教科 道徳」の指導と評価をはじめとした教職員研修を充実させるとともに、人権学習など、自他の命と人間の尊厳に関わる学習の充実を図る。
- ・ 「総合的な学習の時間」等を利用したふるさと学習を充実させ、郷土愛をはぐくみ未来へ継承する教育を推進する。
- ・ 朝読書の充実を軸にした読書活動を推進する。
- ・ 「一生懸命が格好いい」と胸張れる、意欲的な日々の生活、また、仲間ともに学び合い、仲間ともに感動を分かち合う学校生活の構築のための指導を推進する。
- ・ 必要な生徒への支援を組織的に進める特別支援と教育相談の体制の構築を推進する。

ウ 地域の信頼を高める学校づくり

- ・ 学校評価等を活用し、積極的な情報提示、学校公開と説明責任の徹底を図る。
- ・ 文書管理の徹底、及び、守秘義務、服務規律の遵守、また、危機管理意識の高揚により、一層安心安全な学校生活の構築を推進する。

- ・地域で支える学校教育推進事業の活用を推進する。
- ・教職員の働き方改革の実行により、良好な教育環境づくりを充実させる。

#### (4) 具体的実践計画

| 努 力 点                   | 実 践 事 項                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 質の高い学力の育成             | (1) 「山中カルテット」の活用の推進<br>① 授業研究を中心とした、学び合いを生かした教職員研修の充実<br>② 主体的な学習意欲を促進させる、対話的な授業スタイルの研究の推進<br>③ 「共有問題」「ジャンプ問題」の工夫の研究の推進<br>(2) 丁寧な個別指導の推進<br>① 「マイスタ」(終学活学習)の充実<br>② 「ふりスタ」「学力アップ学習」「ステップアップ学習」等の活用の促進<br>(3) 授業研究、研修の推進<br>① 積極的な授業研究の実施と先進校での研修への参加<br>② 小中連携、センター出前講座等（指導主事、大学教員等の指導助言など）の活用<br>(4) 山城中授業スタンダードの確立<br>① 「学習の心得」等の徹底<br>② 「ねらい」「ひと工夫」「振り返り」の徹底<br>(5) 学力の課題分析と学力向上プログラムの検証改善                                            |
| 2 豊かな人間性とたくましく健やかな身体の育成 | (1) 豊かな人間性を育成する教育実践の充実<br>① 人権学習など自他の命と人間の尊厳に関わる学習の充実<br>② 「特別の教科 道徳」の指導と評価をはじめとした教職員研修の充実<br>③ いじめ防止の諸指導の徹底<br>④ 食育の取組など健康な生活習慣の確立<br>(2) 「総合的な学習の時間」等を利用したふるさと学習の充実<br>(3) 朝読書の充実を軸にした読書活動の推進<br>(4) 必要な生徒への支援を組織的に進める特別支援と教育相談の体制の構築<br>① 若竹学級生徒及び、通常学級の支援の必要な生徒への組織的な特別支援教育の推進<br>② 個々の生徒理解のための教育相談活動の活性化<br>(5) 「一生懸命が格好いい」と胸張れる、意欲的な生活の構築<br>① 「山城中学校のしおり」の徹底<br>② 「時間」「掃除」「あいさつ」など基本的行動の徹底<br>(6) 仲間とともに学び合い、仲間とともに感動を分かち合う学校生活の構築 |
| 3 地域の信頼を高める学校づくり        | (1) 積極的な情報提示、学校公開と説明責任<br>① 保護者の立場に立った教育推進<br>② 学期に一回以上の、保護者との直接会話の実行<br>(2) 文書管理、守秘義務、服務規律の徹底<br>(3) 危機管理意識の高揚による、安心安全な学校生活の構築<br>(4) 地域で支える学校教育推進事業の活用<br>① 地域人材等の積極的活用<br>② 福祉やボランティア活動等による地域貢献<br>(5) 教職員の働き方改革に沿った良好な教育環境づくりの推進                                                                                                                                                                                                      |

#### (5) 研究テーマ

「学び合い」を生かした教師力向上の取組

—「授業改善」を軸とし、地域の力を生かした学校づくり—

(市「特色ある学校づくり推進事業」H31.4～2年間の研究指定)